產 業 環 境 部

產 業 振 興 課

環 境 保 全 課

生 活 環 境 課

商 工 観 光 係

1. 主要な施策の概要

1 羽村市産業振興計画の推進

7. 1. 1. 0131000 一般事務に要する経費

最終予算額 ー円

決 算 額 ー円

【事業内容】

平成 27 年度に策定した羽村市産業振興計画に掲げた事業の実施について進行管理を行った。進捗状況等について、羽村市産業振興計画推進委員会及び羽村地域産業振興懇談会へ報告し、評価・検証したうえで次年度へつなげた。

2 企業活動支援員及び創業支援コーディネーターの配置

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 16,647,000 円

決 算 額 16,646,239 円

【事業内容】

企業活動支援員が中心となって、市内で工業や商業を営む企業・事業所を個別に訪問し、経営相談や各種アドバイスを行うとともに、ビジネスマッチングのコーディネーター、専門機関や専門家の紹介を行った。

また、創業支援コーディネーターが中心となって、市内の創業希望者・創業後間もない事業者に対して、経営計画等に関する指導、助言、各種支援を行った。

今年度の企業活動支援員の延べ訪問回数は 1,342 回、創業支援コーディネーターの延べ相談件数は 183 件であった。

3 製造業営業力・生産力等強化支援事業の実施

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 2,000,000 円

決 算 額 2,000,000 円

【事業内容】

製造業の経営改善を目的に、企業の成長の見える化及び支援内容をまとめた企業カルテを作成・更新し、高度技術開発に向けた専門家による指導等を行った。また、次世代の経営者、経営幹部が、経営について学ぶことができるようセミナーを開催し、ネットワークを拡充する機会を提供した。

4 たま工業交流展への参加

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,000,000 円

決 算 額 1,000,000 円

【事業内容】

多摩地域の中小企業が持つ優れた技術や製品を一堂に展示し、製品開発能力や加工技術等を紹介することにより、新規市場の開拓や受注の確保を図るため、「たま工業交流展」に参加

した。

その中で、今年度も子供たちにもものづくりの楽しみを知ってもらうことを目的として、ロボットコンテストが開催された。

5 青梅線沿線地域産業クラスター協議会の運営

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 50,000 円

決算額 50,000 円

【事業内容】

青梅線沿線地域産業クラスター協議会は、JR青梅線・五日市線・八高線沿線地域の自治体、商工会議所、商工会及び企業支援機関による連携組織であり、今年度は、合同企業説明会、新入・中堅・幹部社員研修等を実施した。

6 商工会補助金

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 44,710,000 円

決算額 44,710,000 円

【事業内容】

商工会の運営について支援することで、経営改善普及事業、地域総合振興事業、企業活動支援専門家派遣事業等が実施され、市内の商工業の振興発展が図られた。

7 はむら夏まつりの開催支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 14,300,000 円

決算額 14,300,000 円

【事業内容】

市内の「賑わいの創出」を基本コンセプトとし、「ふれあいの場の創出」、「羽村の活性化」等を図り、東日本大震災復興の継続的な応援を目的として羽村駅東口・西口周辺において開催された、第42回はむら夏まつりを支援した。

8 羽村市産業祭の開催支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 10,200,000 円

決算額 10,200,000 円

【事業内容】

「市民と企業の出会いの場」として、市内の諸産業と消費者が一堂に会し、その活動と取り組みなどを市民に紹介することにより、市民生活と産業の融和を図り、もって市内の産業振興に寄与することを目的に開催された、第48回羽村市産業祭を支援した。

9 技術力向上及び人材育成支援助成制度の実施

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,087,000 円

決 算 額 1,087,000 円

【事業内容】

市内製造業の技術力向上及び人材育成支援のため、中小企業者が負担した従業員に対する講習会・研修会の受講費用や資格取得費用などの助成を実施した。

また、後継者等が受講した講演会や資格取得に要した費用の助成を実施した。

10 はむらふるさと祭りの開催支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 2,000,000 円

決 算 額 2,000,000 円

【事業内容】

地域住民が自主的に実施する「はむらふるさと祭り」の実施に対して助成を行うことにより、地域の活性化及び商業・観光振興を図った。

11 販路開拓支援助成制度の実施

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 1,000,000 円

決 算 額 777,000 円

【事業内容】

市内の中小企業が国内外の展示会や見本市等に出品した経費に対し、出展料及び出展に係る運搬費等を助成することで、自社の製品や技術等を広く周知及び宣伝し、販路開拓や受注拡大が図られた。

12 プレミアム付商品券「羽村にぎわい商品券」販売の支援

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

最終予算額 23,000,000 円

決 算 額 22,954,000 円

【事業内容】

市内の商店・事業所の売上向上や地域経済の活性化を図り、市民の消費生活の一助とするため、平成29年2月19日（日）に商工会が販売した市内共通商品券「羽村にぎわい商品券」（第9弾）について、使用された商品券のプレミアム分の補助を行った（第9弾の換金率99.77%）。

また、第10弾の「羽村にぎわい商品券」を商工会が販売するにあたり事業の支援を行った。

13 中小企業振興資金融資制度等の実施

7. 1. 2. 0131200 融資事業に要する経費

最終予算額 16,376,000 円

決 算 額 16,271,541 円

【事業内容】

中小企業振興資金融資制度及び小口零細企業事業資金融資制度を実施し、中小企業の経営

に必要な資金調達の支援を行った。

また、融資の際の信用保証料についても補助を行い、申込者の負担軽減を図った。

1.4 産業福祉センターの管理運営

7. 1. 2. 0131300 産業福祉センターの運営に要する経費、他

最終予算額 10,630,000 円

決算額 10,008,556 円

【事業内容】

企業・事業所の活動拠点として、産業福祉センターの管理運営を行った。

「人と情報の交流の場」として、ホール・研修室・会議室を貸し出し、研修会・講演会・懇談会・会合などに利用いただいた。

1.5 企業誘致促進制度の実施

7. 1. 2. 0131800 企業誘致に要する経費

最終予算額 1,391,000 円

決算額 1,326,927 円

【事業内容】

新規創業・転入・第二工場新設等により新たに市内で操業を始めた企業に対し、固定資産税及び都市計画税と同額を3年間交付する制度や企業誘致協力奨励金、雇用促進奨励金の制度を運用した。平成29年度中、転出により1社指定取り消しとなったが、新たに1社を指定し、平成30年3月31日現在の指定奨励企業は11社となった。

1.6 観光協会への支援・事業委託

7. 1. 4. 0132300 観光振興に要する経費

最終予算額 27,414,000 円

決算額 27,414,000 円

【事業内容】

観光協会の法人化や観光案内所の羽村駅西口地区への設置に向け支援を行った。その他、観光協会の事業全般に対して支援を行い、羽村市を訪れる観光客の利便性の向上を図った。

また、「はむら花と水のまつり」事業を委託した。

1.7 チューリップ観光事業

7. 1. 4. 0132400 チューリップ観光に要する経費

最終予算額 11,049,000 円

決算額 10,599,050 円

【事業内容】

チューリップのオーナー制度により、観光客、市民、企業、ボランティア、農業者、行政等が協働したチューリップの管理・育成が行われた。

また、学校教育の一環として、小学校の児童をはじめ、中学生、幼稚園児等による球根の植付け・掘取りなどの体験が実施された。

18 雇用対策の実施

5. 1. 1. 0130100 雇用対策事業等に要する経費

最終予算額 79,000 円

決算額 44,492 円

【事業内容】

商工会、ハローワーク青梅、東京しごとセンター多摩等と連携を図り、合同企業説明会・就職セミナー等様々な雇用対策事業を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

7. 1. 1. 0131000 一般事務に要する経費

1 羽村市産業振興計画の推進【主要な施策】

計画に掲げた事業の進行管理を行い、計画の進捗状況や推進にあたっての課題等について、産業振興計画推進委員会及び羽村地域産業振興懇談会に報告・意見聴取等を行い、計画の推進を図った。

(1) 産業振興計画推進委員会

計画の着実な推進を図るため、庁内組織である産業振興計画推進委員会を開催し、進捗状況や進行管理上の課題等について点検・評価等を行った。

開催状況

回数	年月日	内容
第1回	平29. 7. 7 (金)	(1) 羽村市産業振興計画事業における課題について (2) 今後のスケジュールについて ほか

(2) 羽村地域産業振興懇談会

地域経済の活性化を図るため、企業活動支援に取り組む商工会、金融機関、各種産業団体で構成する羽村地域産業振興懇談会へ計画の進捗を報告し、点検・評価・意見聴取を行った。

開催状況

回数	年月日	内容
第1回	平29. 7. 11 (火)	(1) 羽村市産業振興計画の進捗状況について (2) 融資事業について (3) 創業支援事業について (4) 雇用対策について (5) 農商工観連携施設について ほか

7. 1. 2. 0131100 商工業振興に要する経費

1 「活力市」の支援

事業者と農業者の共催事業である「活力市」（あさがお・ほおずき市、だるま市）の開催に際して、会場手配、テントの貸出、チラシ作成及び折り込み等の支援を行った。

事業名	開催日	事業名	開催日
あさがお・ほおずき市	平29. 7. 1 (土) ～7. 2 (日)	だるま市	平30. 1. 6 (土) ～1. 7 (日)

会場：農産物直売所

2 企業・事業所への支援活動【主要な施策】

中小企業診断士等の資格を持った企業活動支援員（4人）が、市内企業・事業所を個別に訪問し、経営相談やアドバイス、各種支援施策・専門機関の紹介等を行った。

企業訪問数	工業系事業所	商業・サービス業系事業所
計 1,342 回（延べ）	624 回	718 回

【支援内容】金融相談・労務相談・販路開拓に関する相談などへの対応、生産管理強化支援、人材育成支援、新商品開発支援、店舗等の改善提案、財務診断などを実施した。

3 創業支援事業の実施

創業マインドの醸成、創業時・創業後の一貫した支援を行うため、創業に詳しい専門家を産業振興課に配置し、羽村市を創業しやすい地域としていくための創業ニーズの掘り起し、支援体制・基盤づくり等を行った。

創業支援コーディネーター	配置人数 3人（120日活動）
創業支援セミナー	参加人数 41人（5回開催）
創業支援メール配信	登録者数 114人（8回配信）

4 創業支援スペース i サロンの運営

創業希望者等へ作業・打合せスペースの提供、中小企業診断士による窓口相談会、創業支援コーディネーターによる相談・アドバイス等を行った。

会 場	産業福祉センター
機 能	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集のための、国・都や各種連携機関の創業・経営に関するチラシ等を揃えたスペースを設置。 創業支援コーディネーターを通じて創業に関するワンストップ相談を実施。 ミーティングスペース（個別ブース）の開放。 電源／無線 LAN／複合機の利用促進。 i サロン登録者の羽村市図書館の利用促進。
登 録 者	143 人

5 製造業営業力・生産力等強化支援事業の実施【主要な施策】

製造業の経営改善を目的に、企業の成長の見える化及び支援内容をまとめた企業カルテを作成・更新し、高度技術開発に向けた専門家による指導等を行った。また、次世代の経営者、経営幹部が、経営について学ぶことができるようセミナーを開催し、製造業の営業力・生産力の強化に資する企業支援を実施し、市内製造業の経営の安定と成長を図った。

委託先 一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA 協会）

実施事業	対象・参加・支援事業所数
(1) TAMA コーディネーター等専門家による企業カルテデータベース作成	127 社

(2) TAMAコーディネーター等専門家による若手経営者及び経営幹部への課題解決支援セミナーの実施	6社
---	----

6 ビジネスハンズオン支援事業の実施

マーケティングや販路、資金などの専門家による連携ネットワークを構築し、それぞれのノウハウを有効活用して、中小企業の課題解決に至るまで伴走型の支援を行った。

ビジネスよろず合同相談会	開催日 平 29. 12. 5 (火)、参加事業所数 5社
ハンズオン支援事業 (専門家派遣)	支援事業所数 4社、専門家派遣数 延べ7回

7 「はむらイルミネーション」への助成

地域活性化の担い手となる若手の事業者等が中心となって、地域資源を活用した新たな商業・観光イベントを行うことで、交流人口と定住人口の増加を図ることを目的として「第3回はむらイルミネーション～はむりんの魔法～」を実施した。

第17回はむらふるさと祭りと連動させ、商業振興イベント、はむりんダンスコンテストを実施し、地域の活性化に努めた。

- (1) 開催期間 平成29年9月15日(金)～12月10日(日)
- (2) 会場 小作駅東口駅前多目的広場および周辺、羽村市産業福祉センター
- (3) 来場者数 延べ 約8,000人
- (4) 実施内容

イベント	内 容 等
イルミネーションの点灯	9月15日(金)～10月22日(日) 午後6時～10時
点灯式	10月7日(土) 午後5時30分
イルミネーションビアフェス	10月11日(水) 午後5時30分～8時30分
激辛スタンプラリー	10月7日(土)～11月4日(土) 協力店舗数 15店舗 来店客数 約1,600人 売上 3,063,789円 ※11月5日(日)には産業祭会場内で抽選会を実施
ランバイク「はむらイルミネーションCUP」	12月10日(日) 午前9時～正午 子どもたちがランバイクで会場内を駆け抜けるイベントを実施 出場者・観客数 約250人 ※10月22日(日)に台風で中止となったため、羽村市産業福祉センターで実施
激辛選手権～激辛王は誰だ?!	12月10日(日) 午後1時～2時 激辛料理を時間内に完食するイベントを実施 参加者 個人6 団体7 ※10月22日(日)に台風で中止となったため、羽村市産業

	福祉センターで実施
ダンスイベント 「はむりんピック」	12月10日(日) 午後2時～3時30分 はむりんダンスコンテスト 参加チーム15 ※10月22日(日)に台風で中止となったため、羽村市産業福祉センターで実施

8 たま工業交流展への参加【主要な施策】

多摩地域の各商工会議所・商工会及び行政が広域的な連携を図り、多摩の中小企業の持つ優れた技術や製品を展示するとともに、新規市場の開拓や受注の確保など、多種多様な交流による多摩地域の工業の活性化と情報発信の場である工業交流展に参加した。参加企業団体151団体に対し、羽村市からは10社が出展した。

その中で、子供たちにもものづくりの楽しみを知ってもらうことを目的として、ロボットコンテストが開催された。

【展示会】

開催期間 平成30年2月22日(木)・23日(金)

会場 東京都立多摩職業能力開発センター

入場者数 6,000人

業種	市内出展企業数	業種	市内出展企業数
機械金属電気関連	3	情報・ソフト関連	0
環境関連	3	各種製造関連	4

【ロボットコンテスト】

開催期間 平成30年2月24日(土)

小中学生部門出場者 28組(市内3組)

工業高校生部門出場者 10組

会場 東京都立多摩職業能力開発センター

9 青梅線沿線地域産業クラスター協議会の運営【主要な施策】

合同企業説明会、新入・中堅・幹部研修等を実施した。

【構成団体】

自治体	青梅市・昭島市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・奥多摩町
商工会議所・商工会	青梅商工会議所・昭島市商工会・福生市商工会・羽村市商工会・あきる野商工会・瑞穂町商工会・日の出町商工会
支援機関	一般社団法人首都圏産業活性化協会

【実施事業】

実施事業	実施日	参加人数／事業所数
新入社員研修	平 29. 6. 8 (木)、6. 13 (火)、6. 22 (木)	延べ 97 人
中堅社員研修	平 29. 7. 6 (木)、7. 13 (木)、7. 20 (木)	延べ 48 人
幹部社員研修	平 29. 9. 7 (木)、9. 14 (木)、9. 21 (木)	延べ 43 人
合同企業説明会 (中途採用向け)	平 29. 10. 13 (金)	81 人／20 社 (青梅線 CL 企業 5 社)
合同企業説明会 (新卒採用向け)	平 29. 11. 6 (月)	9 人／6 社 (青梅線 CL 企業 3 社)

10 商工団体等への助成

(1) 商工会補助金【主要な施策】

件名	内容		補助金額
羽村市商工会 補助金交付要 綱に基づく補 助金交付	(1) 経営改善普及事業	講演会・講習会・個別指導等の実施	90 千円
	(2) 一般振興事業・福祉対策等の事業	地域総合振興事業、経営改善資金等利子補給事業、企業活動支援専門家派遣事業	3,350 千円
	(3) 商工会を運営する事業	商工会館運営費	1,100 千円
	(4) 人件費	一般職員人件費等	21,780 千円
景気対策事業 交付金	地域おこし事業、情報対策事業、市内企業振興対策特別事業		18,390 千円
計			44,710 千円

(2) はむらふるさと祭りの開催支援【主要な施策】

地域住民が実施する地域活性化イベントに対し、助成金を交付して財政的支援を行った。また、イルミネーションを取り入れて、イベントの充実を図った。

来場者数は、約 24,000 人。

団体名	事業名	開催日	補助金額
はむらふるさと祭り 実行委員会	はむらふるさと祭り	平 29. 9. 23 (土)～9. 24 (日)	2,000,000 円

11 はむら夏まつりの開催支援【主要な施策】

市内の「賑わいの創出」を基本コンセプトに、「ふれあいの場の創出」、「ふるさと意識の醸成」、「羽村の活性化」、「人の集まる街の創造」を図るとともに、東日本大震災の継続的な応援を目的として開催された、第 42 回はむら夏まつりを支援した。

今年度は、先人たちが大切に守り育み、受け継いできたかけがえのない生命の源である羽村の「水」をテーマとし、イベントを実施した。

例年の羽村駅東口会場のイベントに加え、羽村駅西口会場の一層の充実を図るため、羽村駅西口会場にて泡を使ったイベントや、小中学生の演奏会、サンバ踊りが行われ、はむらグルメ

ブースが設置された。

また、羽村駅東口・西口会場に、東日本大震災の復興応援ブースを含む126の模擬店が出店し、市内外からの多くの人を訪れ、賑わいと活力の創出が図られた。

はむら夏まつり会場で使用される電力のうち1,000kWhについては、グリーン電力を使用するとともに、LED電球を使用するなど環境に配慮した取り組みも行った。

運営面においては、今年度も市内2社の企業ボランティアをはじめとする大勢のボランティアの協力のもと、安全にイベントが実施された。

また、羽村駅東口・西口会場に7月1日(土)から夏まつり当日までイルミネーションの装飾が行われ、賑わいの創出が図られた。

(1) 開催期間 平成29年7月29日(土)～30日(日)

(2) 会 場 羽村駅周辺

(3) 来場者数 2日間延べ 約100,000人

(4) 実施内容

内 容	参加者数等(団体)	内 容	参加者数等(団体)
オープニングアトラクション	29日(土) 羽村一中吹奏楽部	サンバパレード	29日(土) 雨天中止 30日(日) 4団体 205人
青少年パレード	29日(土) 6団体 407人	小中学生の演奏会 (西口会場)	29日(土) 羽村東小、羽村西小、小作台小、羽村三中、武蔵野小 30日(日) 羽村二中、富士見小、松林小、栄小
民踊流し	29日(土) 3団体 76人	祇園ばやし	30日(日) 1団体
万灯行列・人波踊り	29日(土) 15団体 418人	パットゴルフ	30日(日) 参加者218人
阿波踊り	29日(土) 2団体 90人	市民模擬店	118店舗
セグウェイ	29日(土) 参加者 約110人	復興応援ブース	3店舗
写真コンクール	応募数125件(産業祭にて表彰・展示)	はむらグルメ	3店舗
ラリーカー展示	両日	三市観光推進協議会	2店舗
羽村の祭ばやし	6団体 3か所	クロージング アトラクション	30日(日) 1団体

1.2 羽村市産業祭の開催支援【主要な施策】

「市民と企業の出会いの場」として、市内の諸産業と消費者活動団体が一堂に会し、その活動や取り組みを市民に紹介することにより、市内の産業振興を図るとともに、市民生活と産業の融和を図ることを目的として開催された、第48回羽村市産業祭を支援した。

今年度の産業祭は「はっしん！」をテーマに、羽村市の産業等の活動がより多くの市民に幅広く紹介された。

特別企画として、バーチャルリアリティ映像による羽村の産業体験、市内事業所の仕事体験、トラクター試乗体験等を実施することで、市内産業が広く紹介された。

(1) 開催期間 平成29年11月4日(土)～5日(日)

(2) 会 場 富士見公園

(3) 来場者数 2日間延べ 約90,000人

(4) 実施内容

ア 特別企画の部

企 画 名	内 容
羽村の産業の魅力 を発信！	羽村の産業を360度3Dカメラによるバーチャルリアリティ映像で仮想体験 できるイベントを開催 参加者：400人
激辛メニューで羽 村の辛さに発振!?	飲食コーナーの模擬店で、辛くておいしい激辛メニューを販売 参加店舗：13店舗
お仕事体験で高い 技術力を発信！	市内事業者の仕事体験として実施 ・ものづくり体験 オリジナルはむりんミニトートバッグプリント 参加者：40人 ・ものづくり体験 軸受部品（自動車）組立 参加者：28人 ・建設業体験 高所作業車、ショベルカー、バックホー、ミニバックホー、 ホイールショベル、回送車の乗車体験 参加者：430人
ドローンの可能性 を発信！	ドローンを使ったイベントを開催 ・親子でドローン体験！災害ミッションにチャレンジ 参加者：87組 ・ドローン飛行デモンストレーション 参加者：100人
トラクターの試乗 体験で農業の魅力 を発信！	キャビン付トラクターの試乗体験を実施 参加者：12人

イ 展示の部

展 示	内 容
工 業 展	展示15事業所／中型トラックの展示・乗車体験、遊具展示
農 業 展	農産物共進会展示／野菜の宝船展示
消 費 者 展	テーマ「やさいの ゆくえは？～様（さま）変わりしていく野菜～」

ウ 即売の部

内 容	参加者数等（団体）	内 容	参加者数等（団体）
商 品 即 売	28	盆 栽 直 売	1
飲 食 即 売	53	日 本 菊 切 花 直 売	1
直売所出張販売 （野菜・花卉）	1	農産物チャリティバザー	42
		特 産 展	11

エ 催し物の部

ステージ イベント	開会式	LIFriends（バンド）
	二中校区吹奏楽	羽村太鼓普及会
	羽村市舞踊連盟 京花流	華風舞姫（北杜市よさこいソーラン）
	NFPFD（ダンス）	沖田演夢（ギター弾き語り）
	はむりんPRイベント	第42回はむら夏まつり 写真コンクール表彰式
	和太鼓 灯音	農産物共進会展彰式
グラウンド イベント	大正琴 琴伝流 さくら琴の会	閉会式
	フワフワ遊具	にぎわい大抽選会
	ふれあい動物園	羽村の祭ばやし 6団体 3か所

	公園遊具体験、健康遊具展示・体験	復興応援ブース
	ハッピーハロウィン in 羽村	お仕事体験

オ 紹介PRの部

特 設	工業展（市内事業所紹介）	消費者展（「やさいの ゆくえは？～様（さま）変わりしていく野菜～」）
	農業展（農産物展示）	
行政紹介	羽村市シルバー人材センター（事業紹介）	羽村市社会福祉協議会（事業紹介）
	上下水道設備課・都市計画課（助成制度PR）	上下水道部（水はむらPR）
	企画政策課（男女共同参画PR）	シティプロモーション推進課（ブランドメッセージ・はむりんPR）
	子育て支援課（養育家庭制度の普及・啓発）	選挙管理委員会（選挙啓発）
	町内会連合会（町内会PR）	都市計画課（コミュニティバス「はむらん」PR）
官公署等	福生食品衛生協会（事業紹介）	羽村市防衛協会（事業紹介）
	福生警察署管内防犯協会羽村支部（防犯啓発）	福生消防署羽村出張所（事業紹介）
その 他	三多摩健康友の会多摩川支部（事業紹介）	東京羽村ライオンズクラブ（薬物乱用防止啓発）
	青梅法人会羽村東・西支部（事業紹介）	市民パトロールセンターはむら（事業紹介）
	多摩ケーブルネットワーク（事業紹介）	羽村市商業協同組合（夏まつり写真コンクール写真展示）
	羽村市観光協会（観光PR）	創業支援スペース i サロン（創業支援）
	丸順商事（廃棄物収集車展示・事業紹介）	羽村市商工会商業部会（事業紹介）
	羽三協（事業紹介）	羽村市商工会工業部会（事業紹介）
	日野自動車（中型トラック等展示・体験）	日都産業（遊具・健康遊具展示体験）
	羽村市商工会建設業部会（事業紹介）	羽村市動物公園（移動動物園）

1.3 技術力向上及び人材育成支援助成制度の実施【主要な施策】

市内製造業の技術力向上及び人材育成支援を図るため、中小企業者が負担した従業員等に対する講習会、研修の受講、資格取得などに要した経費に対する助成制度の周知・活用を図った。

制度内容 対象経費×1/2 1社当たりの上限額 200千円

助成対象 市内で製造業を営む中小企業者および全ての産業の中小企業者の後継者等

今年度実績 13社（36件 延べ91人） 助成額 1,087,000円

1.4 販路開拓支援助成制度の実施【主要な施策】

市内の中小企業が国内外の展示会や見本市等に出展した経費に対する助成制度を実施し、自社の製品や技術等を広く周知及び宣伝して販路開拓や受注拡大を支援した。

制度内容 出展料及び出展に係る運搬費等の経費×1/2 1社当たりの上限額 100千円

助成対象 市内に事業所を有する法人又は個人

今年度実績 12社（13件） 助成額 777,000円

15 プレミアム付商品券発行事業の支援【主要な施策】

市内の商店・事業所の売上向上や地域経済の活性化を図り、市民の消費生活の一助とするため、平成29年2月19日（日）に商工会が販売した市内共通商品券「羽村にぎわい商品券」（第9弾）について、使用された商品券のプレミアム分についての補助を行った（第9弾の換金率99.77%）。

また、第10弾の「羽村にぎわい商品券」を商工会が販売するにあたりこの事業の支援を行った。

【羽村にぎわい商品券（第10弾）の概要】

発行総額	2億2千万円（2万冊）
販売価格	1冊1万円（500円券×22枚綴り）
発売日	平30. 2.18（日）
購入限度額	1人3万円（3冊）まで
有効期間	平30. 2.18（日）～平30. 7.31（火）

本事業の実施にあたっては、一般の販売に先駆けて高齢の方、障害のある方、母子健康手帳をお持ちの妊婦の方、中学生以下のお子さんがある世帯へ予約制により2,178冊を事前販売した。

また、市を挙げてにぎわいを創出するため、市内小中学生からポスターのデザイン画を募集し、1,646点の応募作品の中から10点を優秀作品として採用し、販売時期にあわせ、全作品を展示した作品展を生涯学習センターゆとろぎで実施した。

16 製造業の操業環境支援事業の実施（ものづくり企業立地継続支援事業助成金制度）

市内ものづくり産業の維持・発展を図るため、中小企業が市内での操業環境の改善を図る取り組みに対して助成した。

助成対象事業	防音、防臭及び防振等操業環境の改善を目的とした工場の改修等事業及び工場の移転事業		
助成額	3/4以内 上限額 375万円 ※事業対象経費は100万円以上		
助成対象者	市内に本社または事業所の登記がある、または市外（東京都内）から新たに市内へ移転するものづくり中小企業		
助成期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日		
今年度実績	1社（1件）	助成額	3,750,000円

17 商店街振興事業の実施

(1) マミーショッピングセンター商店会

ア 「マミーハロウィーンフェスタ」の支援

商店会が行うイベント事業について「羽村市新・元気を出せ商店街事業費補助金」により支援を行った。

実施期間	実施事業	来場者数
平 29. 10. 20 (金) ～10. 21 (土) ※10月20日(金)は雨天のため中止	仮装して楽しむイベントや小中学校による吹奏楽など	約 500 人

(2) 羽村東口商店会・本町西口商店会

ア 「第4回羽村にぎわい音楽祭」の支援

商店会が行うイベント事業について「羽村市新・元気を出せ商店街事業費補助金」により支援を行った。

期日	実施事業	事業所数・参加者数
平 29. 11. 26 (日)	第4回羽村にぎわい音楽祭	来場者数 4,350 人
平 29. 10. 28 (土) ～ 11. 26 (日)	はむらにぎわいスタンプラリー	羽村東口商店会 19 事業所 本町西口商店会 21 事業所

18 地域イノベーション創出事業助成制度の実施

市内の中小企業等が行う新製品、新技術等の開発にかかる費用の一部を助成することにより、市内中小企業者等の経営基盤及び競争力の強化並びに連携の強化を図り、もって市内における新事業展開、新分野進出、技術高度化等のイノベーション創出を促進した。

助成対象事業 ①連携事業 ②依頼試験等実施事業 ③産業財産権取得事業

助成金額 ①対象事業費×2/3 上限額 500 千円

②対象事業費×1/2 上限額 50 千円

③対象事業費×1/2 上限額 100 千円

今年度実績 ③1社(1件) 助成額 39,000 円

19 ICT活用販路開拓事業助成制度

市内の中小企業等が、販路開拓や情報発信のため、Web ページの新規作成または大幅な変更をする場合に、その経費の一部を助成することにより、中小企業等の販路開拓、情報発信を支援した。

助成金額 助成対象経費の全額とし、上限額は 100 千円

今年度実績 13 社 助成額 1,300,000 円

20 北杜市との産業交流「羽～杜(はーと)プロジェクト」の実施

姉妹都市である北杜市と互いの市の特徴を活かした産業交流を進めるため、羽～杜プロジェクト推進会議を開催した。羽～杜プロジェクトのテーマとして「鹿肉(ジビエ)」の利用、チューリップを使った石けんの製作について議論した。

参加メンバー：羽村市商工会、北杜市商工会の両商工会職員、両市の産業担当者

開催日	開催場所	主な会議内容
平 29. 4. 14 (金)	羽村市役所西分室会議室	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (2) 各地域の情報交換等
平 29. 6. 30 (金)	北杜市役所	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (2) 各地域の情報交換
平 29. 10. 2 (月)	北杜市役所白州総合支所	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (2) 各地域の情報交換
平 30. 1. 31 (水)	羽村市役所西分室会議室	(1) 羽～杜プロジェクト今年度の取組みについて (2) 各地域の情報交換

2.1 羽村市商工会との産業振興対策会議の開催

市内の産業振興を推進するため、羽村市商工会との意見・情報交換会を開催した。

会議開催数 12回 (月1回)

2.2 その他の支援事業

- (1) メールグループの形成 126社 163件、発信件数 15回

市内製造業や支援機関等へ、補助制度や各種セミナー等の支援情報をメールで発信した。

- (2) 未利用地 (空き地・空き工場)、空き店舗の調査・情報提供

工業系用途地域における未利用地 (空き地・空き工場等)、中心市街地における空き店舗について現況調査を行うとともに、市外企業等の転入用地・転入工場、空き店舗探しについて情報提供を行った。

工業系用途地域内未利用地面積 (駐車場等含む)	合計	125, 145 m ²
中心市街地内空き店舗数	合計	65 箇所

- (3) ミニブルーム交流カフェの開催

創業を考えている方、創業後間もない方への支援を目的として、創業した先輩から学ぶセミナーを実施した。

期 日	平 30. 1. 31 (水)
会 場	TTA 東京西多摩卓球スタジオ
参 加 者	3人
テ ー マ	マイナー競技からメジャーへの挑戦 ～生涯スポーツの卓球を通した子供の人間的育成と強化と健康づくり～
講 師	野中直広氏 (TTA 東京西多摩卓球スタジオ代表)
主 催	羽村市・多摩信用金庫・日本政策金融公庫

(4) 他組織との連携

ア 金融機関との連携

(7)羽村地域産業振興懇談会の開催 平成 29 年 7 月 11 日 (火)

(4)ミニブルーム交流カフェの開催 平成 30 年 1 月 31 日 (水)

イ 経済産業省関東経済産業局

市からの研修派遣職員を通じ、国の施策の活用、広域連携などの支援体制を構築した。

ウ 一般社団法人首都圏産業活性化協会 (TAMA 協会)

国の施策活用における支援、広域でのマッチングなど、より高度な支援体制を構築した。

エ 公益財団法人東京都中小企業振興公社

公社が実施するセミナー・支援制度について適宜情報を受け市内企業へ提供、また施策活用における個別相談の体制を整えるなど、専門的かつ高度な支援体制を構築した。

オ 中小企業大学校 (独立行政法人中小企業基盤整備機構)

中小企業大学校内の創業支援・新事業支援拠点「BusiNest」で行われた多摩地域自治体担当者による意見交換会にて、各種施策の情報共有を行った。

カ 社労士ネット羽村

市内の社会保険労務士の有志で組織されたネットワークと連携し、市内事業所に対する無料労務相談を行った。

7. 1. 2. 0131200 融資事業に要する経費

1 中小企業振興資金融資制度等の実施【主要な施策】

(1) 金融機関融資状況

(平 30. 3. 31 現在 単位：件、円)

種 別	融資件数	融 資 額	償 還 額	未 償 還 額	市利子補給額
運 転 資 金	234	1,302,660,000	484,705,100	817,954,900	9,961,635
設 備 資 金	94	560,931,000	234,608,500	326,322,500	
開 業 資 金	7	30,100,000	16,189,000	13,911,000	
運転設備併用	16	160,400,000	66,012,000	94,388,000	
一本化借換	14	118,900,000	36,822,500	82,077,500	
環境配慮資金	3	25,340,000	17,663,000	7,677,000	
計	368	2,198,331,000	856,000,100	1,342,330,900	

(2) 金融機関新規融資状況 (単位：件、円)

種 別	融資件数	融 資 額
運 転 資 金	61	439,200,000
設 備 資 金	16	98,075,000
開 業 資 金	0	0
運転設備併用	0	0
一本化借換	6	66,000,000
環境配慮資金	0	0
計	83	603,275,000

(3) 保証料補助金

東京信用保証協会の保証を利用し、羽村市中小企業振興資金融資及び羽村市小口零細企業事業資金融資を申し込んだ事業者について、その保証料の2分の1（中小：上限200,000円、小口：上限150,000円）を補助した。

今年度実績 78件 6,309,906円

7. 1. 2. 0131300 産業福祉センターの運営に要する経費

1 産業福祉センターの管理運営【主要な施策】

産業振興、情報発信の拠点として施設の管理運営を行った。

(1) 施設の概要

名称 羽村市産業福祉センター
所在地 緑ヶ丘2-11-1
敷地面積 3,703.53㎡
延床面積 1,050.15㎡
主要施設 1階 電腦情報館（情報コーナー）
 電腦寺子屋（和室・8人収容）
 2階 電腦会議室（研修会議室・50人収容）
 電腦セミナールーム（パソコン研修室・11人収容）
 iホール（多目的室・130人収容）

(2) 利用状況（平29.4.1～平30.3.31）

ア 貸部屋使用件数

（単位：件）

市内企業	市内企業団体	市内一般団体	その他	計
465	78	253	717	1,513

イ 施設使用者数

（単位：人）

電腦寺子屋	電腦セミナールーム	iホール	電腦会議室	計
764	1,695	16,481	6,389	25,329

7. 1. 2. 0131700 小作駅前駐車場に要する経費

1 小作駅前駐車場の運営

商店街振興として施設の管理運営を行った。

(1) 施設の概要

名称 羽村市営小作駅前駐車場
所在地 小作台1-16-1
駐車台数 40台
敷地面積 981.77㎡
使用料 1台につき15分以内50円（15分を超え15分ごと50円）
 （入庫時から起算して24時間までの間の使用料の上限額は1,000円）

(2) 利用状況（平29.4.1～平30.3.31）

今年度実績（合計：23,628台 15,908,250円）

平29.4月	5月	6月	7月	8月	9月
1,833台	1,801台	2,158台	1,606台	2,209台	2,111台
1,218,600円	1,198,800円	1,427,650円	1,055,500円	1,403,750円	1,406,300円
10月	11月	12月	平30.1月	2月	3月
1,949台	2,280台	2,014台	1,525台	1,797台	2,345台
1,311,350円	1,593,500円	1,358,150円	1,059,750円	1,228,800円	1,646,100円

7. 1. 2. 0131800 企業誘致に要する経費

1 企業誘致の促進【主要な施策】

新規創業・転入・第二工場新設等により新たに市内で操業を始めた企業に対し、固定資産税及び都市計画税と同額を3年間交付する制度や企業誘致協力奨励金、雇用促進奨励金の制度を実施した。

誘致実績（奨励企業指定）	今年度新規奨励指定	今年度交付実績
11社	1社	1,304,000円

※誘致実績数は今年度、転出により指定取消となった1社を除く。

7. 1. 4. 0132300 観光振興に要する経費

1 観光協会への支援・事業委託【主要な施策】

観光協会の法人化、観光案内所の常設化に向け支援するとともに、観光マップ発行事業など、観光協会の事業全般に対して財政的支援を行った。

また、「はむら花と水のまつり」事業を委託にて実施し、市内の観光振興が図られた。

2 観光案内所の開設

「はむら花と水のまつり」をはじめとする観光事業の充実を図るとともに、市内への来訪者に対して観光案内や特産品等の情報を発信する場として、観光協会と連携し観光案内所を開設し、10月1日付けでの観光協会の事務所移転に伴い、観光案内所が通年開設された。

開設期間	開設時間	来所者数	開設場所
平29. 3.24（金）～4. 9（日）	午前9時～午後5時	5,069人	羽村市羽東1-13-10
平29. 4.10（月）～4.23（日）	午前9時～午後4時		
平29. 4.24（月）～5.31（水）	午前9時～正午		
平29.10月	午前9時～午後5時	259人	
平29.11月		219人	
平29.12月		183人	
平30. 1月		127人	
平30. 2月		192人	
平30. 3月		1,339人	
計			

3 花いっぱいコンクール

「花いっぱいコンクール」(春:平 29.4月、夏:平 29.7月)を実施し、町内会、学校、企業等(春 110 団体、夏 108 団体)により市内各地で植栽が行われた。

また、駅前広場(羽村駅東口、小作駅東口・西口)、草花モデル通り(市役所通り)にも花の植栽を行い、通年で市民や来訪者に癒しと安らぎを与えるものとなった。

4 レンタサイクル事業

羽村市を訪れる観光客の移動手段として電動アシスト自転車を提供(有料)することで、利便性の向上を図った。

- (1) 利用時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分
- (2) 自転車の種類 子ども乗せ自転車 2 台、一般用自転車(24 インチ) 2 台、
大人用スポーティータイプ自転車(26 インチ) 1 台
- (3) 今年度実績 21 件

7. 1. 4. 0132400 チューリップ観光に要する経費

1 チューリップ観光事業【主要な施策】

チューリップの植栽は、羽村市チューリップ生産組合に委託しており、3.2 ヘクタールの水田等に約 40 万球の球根を植栽した。

チューリップの球根の植付け、掘取りにはボランティアを募集し、生産組合の作業の一部を担っている。

また、チューリップオーナー制度により多くの市民や企業にオーナーとなっていただき、ボランティア、オーナー、農業者、行政が協働したチューリップの管理・育成を行った。

2. 1. 3. 0102000 男女共同参画社会の推進に要する経費

1 女性のキャリアデザイン支援講座および女性のチャレンジ支援講座の実施【主要な施策】

女性の活躍推進に関する事業として、職場復帰や地域活動などへの参加意欲を持つ方に対し、一歩踏み出すきっかけとなるよう支援講座を実施した(企画政策課との連携事業)。

女性のキャリアデザイン支援講座

期 日	講 師	受講者数
平 29. 11. 30 (木)	ライフコーチ みつはしあきこ氏	6 人

女性のチャレンジ支援講座

期 日	講 師	受講者数
平 30. 1. 18 (木)	ライフコーチ みつはしあきこ氏	8 人

5. 1. 1. 0130100 雇用対策事業等に要する経費

1 緊急雇用対策職業相談「出張ハローワーク」の実施【主要な施策】

ハローワーク青梅との共同により職業相談窓口を設置し、様々な仕事に関する相談に対応した。

- (1) 実施回数 24回（毎月第2、第4水曜日実施）
 (2) 相談者数 延べ120人（男性35人、女性84人、不明1人）

2 合同就職面接会、就職支援セミナー等の開催【主要な施策】

求職中の方の総合的な就職支援、雇用環境の改善向上に資するため、就職面接会、専門員による各種就職相談会、就職支援セミナー等を開催した。

事業名				
期日	内容	参加事業所数	参加者数	
合同就職面接会【ハローワーク青梅共催事業】				
平 29. 6. 15 (木)	合同就職面接会	10社（市内企業0社）	51人	
高校生のための合同企業説明会【ハローワーク青梅共催事業】				
平 29. 7. 14 (金)	合同企業説明会	12社（市内企業2社）	102人	
若年者就職面接会【ハローワーク青梅共催事業】				
平 29. 9. 11 (月)	合同就職面接会	10社（市内企業0社）	25人	
就職面接会（全年齢層対象） 【東京しごとセンター多摩・青梅線沿線地域産業クラスター協議会他主催・羽村市共催事業】				
平 29. 10. 13 (金)	面接直前対策セミナー、 面接会	20社（青梅CL企業5社・ 市内企業2社）	81人	
就職面接会（概ね55歳以上の方対象）【東京しごとセンター多摩共催事業】				
平 29. 10. 20 (金)	事前対策セミナー 就職面接会	— 10社（市内企業1社）	11人 34人	
杏林大学 合同企業説明会【杏林大学主催、青梅線沿線地域産業クラスター協議会連携事業】				
平 29. 11. 6 (月)	合同企業説明会	6社（青梅CL企業3社）	9人	
ミドル・シニア向け再就職支援セミナー【ハローワーク青梅共催事業】				
平 29. 11. 17 (金)	再就職支援セミナー 就職面接会	— 2社（市内企業2社）	16人 14人	
合同就職面接会【ハローワーク青梅共催事業】				
平 30. 1. 18 (木)	合同就職面接会	11社（市内企業4社）	45人	
ミドル・シニア向け再就職支援セミナー【ハローワーク青梅共催事業】				
平 30. 2. 23 (金)	再就職支援セミナー	—	26人	
若年者合同就職面接会【ハローワーク青梅共催事業】				
平 30. 3. 9 (金)	合同就職面接会	10社（市内企業0社）	33人	

農 政 係

1. 主要な施策の概要

1 農産物直売所の運営

6. 1. 3. 0130500 農業振興に要する経費

最終予算額 445,000円

決 算 額 443,405円

【事業内容】

指定管理者である羽村市農産物直売所運営委員会と西多摩農業協同組合が管理運営を行い、市内の登録農業者で生産された新鮮で安全・安心な地場産の農作物を消費者に提供した。

2 羽用水路維持補修助成事業

6. 1. 3. 0130700 水田営農活性化対策に要する経費

最終予算額 8,100,000円

決 算 額 8,100,000円

【事業内容】

平成29年10月22日の台風21号により、阿蘇神社下の水路の石垣や土砂の盛土が決壊し、羽水田への水の供給ができなくなったことから、羽用水組合において実施した補修に対し、支援を行った。

3 市民農園の運営

6. 1. 3. 0130800 市民農園等に要する経費

最終予算額 168,000円

決 算 額 127,157円

【事業内容】

市民にゆとりある生活と農業への理解を促すとともに、農地保全につながる施設としての運営を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

6. 1. 3. 0130500 農業振興に要する経費

1 観光農業育成対策

名 称	農園数	株 数	区 画 数	備 考
イチゴ	1	720(720)	18(18)	1区画40株単位売り
ジャガイモ	4	2,550(1,380)	85(46)	1区画30株単位売り
サツマイモ	2	700(600)	70(60)	1区画10株単位売り

() 内は窓口販売実績数

2 農業団体の育成

農業技術の向上や作業の合理化、農業意欲の高揚、環境保全型農業への取り組みなど、それぞれの農業形態に合わせて市内農業者が組織した各種団体の意見集約を図るため、羽村市農業団体協議会を通じて、運営面等の支援を行った。

また、生分解性マルチ（環境保全型）の導入促進を図るため、羽村市農業団体協議会を通じて補助・支援を行った。

3 農業後継者の育成

次代を担う農業後継者の育成を図るため、農業者自らが組織している「羽村市農業後継者クラブ」に対し、運営面等の支援や主催事業である観蓮会の充実を図る目的として、大賀ハスの維持管理に関する支援を行った。

また、学校給食への食材提供及び農産物直売所へ年間を通じて安定した出荷ができるよう、東京都における都市農業活性化支援事業を推進するとともに、学校給食センターと合同で学校給食食材の契約栽培の拡大の検討や栽培現地調査を実施し、契約履行の支援を行った。

羽村市農業後継者クラブの独自事業：観蓮会の開催、はむら夏まつりへの参加等

4 農産物直売所の運営【主要な施策】

運営内容

内 容	平成29年度	平成28年度	比 較
会員数	63 人	66 人	
売上金額	80,706,360 円	88,050,274 円	9.1%減
販売点数	387,300 点	417,991 点	7.9%減
来客者数（買上者）	110,648 人	115,443 人	4.3%減

5 環境保全型農業直接支払交付金事業

自然環境の保全に資する農業の生産方式（化学肥料、化学合成農薬を5割以上低減する取り組み）を導入した農業団体等を支援する。

環境保全型農業直接支払交付団体数：1団体

6 認定農業者制度の推進

農業経営基盤強化促進法第6条に基づき、効率的かつ安定した農業経営を目指す農業者を「認定農業者」として市で認定し、認定農業者の推進に努めた。

平成29年度認定農業者：7人

6. 1. 3. 0130600 各種品評会に要する経費

1 共進会

事業名	対象	内容	実施日
第48回羽村市産業祭 農業展農産物共進会	市内農業者	出品数 (合計 178点) 野菜 95点 果実 8点 花卉 75点 表彰 (合計 53点) 優秀賞 22点 ※特別賞 (都知事賞、市長賞外17点) 優良賞 15点 良好賞 16点	平29. 11. 4 ～ 平29. 11. 5

6. 1. 3. 0130700 水田営農活性化対策に要する経費

1 緑地環境保全

市内に唯一残された水田の水辺環境の保全を図るため、羽用水組合等に大賀ハス、白ハス、睡蓮、牡丹、芍薬などの景観形成作物の栽培管理を委託した。

また、稲の裏作にはチューリップの栽培 (約40万球、約3.3ha) を行った。

2 水土里保全活動支援事業

平成27年度に設立した羽用水保全会に対し、農地・水路・農道等の維持・保全活動等への支援を行った。

3 羽用水路維持補修助成事業【主要な施策】

平成29年度実績

事業内容	修繕期間	市助成金額
羽用水水路復旧・修繕	平30. 1. 15～平30. 3. 30	8,100,000円

6. 1. 3. 0130800 市民農園等に要する経費

1 市民農園の運営【主要な施策】

市内6カ所の市民農園のうち、2農園・53区画について、利用者の改選を行った。

農園名	区画数	農園所在地	利用期間
第1農園	45	緑ヶ丘5-4	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
第2農園	39	緑ヶ丘5-6	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
第3農園	48	小作台4-6	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
第4農園	28	栄町2-11	平30. 3. 1 ～ 平32. 1. 31
第5農園	25	小作台3-5	平30. 3. 1 ～ 平32. 1. 31
第8農園	35	栄町1-14	平29. 3. 1 ～ 平31. 1. 31
計	220		

※1区画約20㎡、共益費4,000円 (約2年間)

2 農業体験農園

農業体験農園の運営などの支援を行った。

62区画の入園者が利用し、園主が一から野菜づくりの播種、定植、農薬使用の指導を行い、年間20種類以上もの野菜の栽培、収穫が体験出来る農園として広報等のPRに努めた。

※1区画約30㎡、1年契約で最大5年間更新可能

入園料23,000円、農産物代15,000円、合計38,000円（年間）

消費生活係

1. 主要な施策の概要

1 消費生活相談の充実

7. 1. 3. 0132000 消費生活相談に要する経費

最終予算額 5,266,000円

決算額 4,804,572円

【事業内容】

近年の消費生活相談については、相談内容が複雑多岐にわたることから、これらの相談に的確に対応できる知識を有した相談員を配置した。また、相談員が法律に基づくアドバイスを的確に行えるよう、法律事務所とアドバイザー契約を結び、相談の充実を図った。

さらに、相談員が都の相談員研修会等に参加し、さらなる資質の向上を図るとともに、パイオネット（国民生活センターのデータベース）等から多数の地域事例を元に、市民の契約トラブルなどの迅速な解決及び救済を行った。

7. 1. 3. 0132200 消費者教育・啓発に要する経費

最終予算額 1,827,000円

決算額 1,583,840円

【事業内容】

高齢者や若者を狙った悪質商法や不当請求・架空請求など、消費者トラブルを防止するため、パンフレット等を作成・配布して、市民の自己防衛力を高めるとともに、消費生活センターのPRを行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

7. 1. 3. 0131900 消費生活の推進に要する経費

1 消費者啓発

(1) 消費生活センターだよりの発行

発行回数 年4回（4月、7月、10月、1月の各月1日）

発行部数 26,200部

配布方法 全戸配布

(2) 啓発資料作成

「広報はむら」（偶数月15日発行号）の「はい！こちら消費生活センター」のコーナー及び消費生活センターだよりに消費者トラブルの事例を紹介し、被害防止の啓発を行った。

2 消費生活センター運営委員会

学識経験者及び市内消費者団体・消費者代表などで組織される消費生活センター運営委員会では、市民の消費生活の向上を目指し、毎月の定例会議や随時開催される会議で様々な事業を企画し、実施することで、幅広い消費者の啓発に取り組んだ。

(1) 消費生活センター運営委員（任期：平29. 4. 1～平31. 3. 31）

職名	氏名	備考
会長	石黒 祥子	市内消費者代表
副会長	中村 洋子	消費者団体代表
委員	篠田 粧子	学識経験者
〃	宮本 智次郎	〃
〃	関 美智子	市内消費者代表
〃	岩崎 弘美	〃
〃	西谷 久仁子	〃
〃	宍倉 由起恵	〃
〃	金子 明代	〃
〃	羽村 幸子	〃
〃	桑原 悦子	〃

(2) 消費者教育

ア 消費生活講座

(単位：人)

年月日	テーマ	講師	会場	参加者数
平29.5.16	第1回消費生活講座 「鍋カバーで保温調理」	「はむら安全食品等をもとめる会」 井上 君江	消費生活センター 調理室	21
平30.2.25	第2回消費生活講座 「タネが危ない」	野口のタネ 野口種苗研究所 野口 勲	ゆとろぎ 小ホール	225

イ 一日生活教室

(単位：人)

年月日	テーマ	講師	会場	参加者数
平29.12.2	「これが親父の料理だ！」 ～餃子～	ライオンギョーザ 店主 星田 正行	消費生活センター 調理室	19

ウ 移動消費生活センター（延参加者数495人）

（単位：人）

年月日	対象者・テーマ	会場	内容	参加者数
平29. 6. 27	児童館3館合同事業 「おしゃべり場」	東児童館	イーストフード等添加物の働きを参考にパンを選ぶことで、普段の食生活や子どもと家族の健康等について、考えてもらうことを伝えた。	保護者8 子ども10
	おいしいパンの見分け方			
平29. 8. 28	羽村東小学校 5・6年生 (保健委員会)	羽村東 小学校	市販飲料の糖度実験で、飲み物に含まれる添加物や甘さの違いを認識し、自分自身の健康についても、考える機会を提供した。	児童 14
	糖度実験			
平29. 9. 29	まつぼっくり 保育園園児	まつぼっくり 保育園	お面劇「羽村保育園の遠足」をとおして、どのような食べ物が体に良いのかをテーマに、好き嫌いなく何でも食べることを伝えた。	園児 62
	お面劇			
平30. 1. 30	青梅第二小学校 5年生児童	青梅第二 小学校	お金を数えることや、支出の分配作業等をとおして、「お金の大切さ」を子どもたちに伝えた。	120 (4クラス)
	小学生も消費者です。 ～家計 やりくり～			
平30. 2. 15	武蔵野小学校 5年生児童	武蔵野 小学校		97 (3クラス)
	小学生も消費者です。 ～家計 やりくり～			
平30. 3. 5	かやの実保育園園児	かやの実 保育園	お面劇「羽村保育園の遠足」をとおして、どのような食べ物が体に良いのかをテーマに、好き嫌いなく何でも食べることを伝えた。	園児 66
	お面劇			
平30. 3. 14	玉水保育園園児	玉水 保育園		園児110 保護者8
	お面劇			

エ 西多摩8市町村・東京都多摩消費生活センター共催消費生活講座

(単位：人)

年月日	テーマ	講師	会場	参加者数
平29. 11. 21	「インスタ映えする サンドウィッチを作ろう！」	日本野菜ソムリエ協会 田代 由紀子	福生市民会館	27
平30. 2. 16	「乳幼児のヒヤリ ・ハットについて」	東京都生活文化局 消費生活部生活安全課 宮本 香	ゆとろぎ 講座室	10
平30. 2. 23	「羽毛布団工場見学ツアー」	東洋羽毛工業株式会社	神奈川県 相模原市	70

(3) 青空市（フリーマーケット）

第48・49回青空市は、消費生活センター運営委員会を中心に構成された青空市実行委員会
が主催し、生活用品の再使用を図り、物資の有効利用と廃棄物に対する意識の向上に役立
ててを目的に企画した。

回数・開催日	内 容	会 場	区 画 数	来 場 者 数
第48回 平29. 5. 13	「フリーマーケット」	富士見公園	69区画	雨天中止
第49回 平29. 11. 18			48区画	1,000人

(4) にじいろフリーマーケット

例年、青空市が雨天中止になることが多く、以前から天候の影響を受けにくいフリーマー
ケットの開催について市民要望があったことから、消費生活センター運営委員の他、消費者
団体や市民が集まり、新しいフリーマーケットの運営形式を模索・検討してきた。

その結果、市民主導で実行委員会が組織され、荷物を積んできた車で、そのまま出店でき
るフリーマーケットを実施した。

回数・開催日	内 容	会 場	区 画 数	来 場 者 数
第1回 平29. 4. 2	「フリーマーケット」	スポーツセンター 第2駐車場	16区画	100人
第2回 平29. 6. 25		リサイクルセンター 駐車場	27区画	荒天中止
第3回 平29. 10. 25		〃	18区画	雨天のため 出店者なし
第4回 平30. 3. 18		〃	14区画	200人

7. 1. 3. 0132000 消費生活相談に要する経費

1 消費生活相談【主要な施策】

(1) 相談受付件数 527件（電話 339件、来所 186件、文書 2件）

(2) 月別相談受付件数等 (単位:件、円)

月	件数	他市町村	救済金額	救済件数	法律相談件数
4月	40	1 (0)	12,120	2	0
5月	41	2 (1)	412,540	7	2
6月	54	4 (4)	486,432	5	3
7月	32	1 (1)	514,852	5	1
8月	36	0 (0)	310,000	3	3
9月	37	2 (2)	613,508	12	1
10月	45	0 (0)	1,118,817	5	4
11月	55	0 (0)	592,247	7	0
12月	39	3 (2)	118,796	7	1
1月	54	5 (4)	2,024,276	3	0
2月	46	2 (1)	414,072	2	2
3月	48	4 (3)	872,000	4	0
計	527	24 (18)	7,489,660	62	17

※ 他市町村の件数は、月別相談件数に含む。

※ 他市町村（ ）内は、西多摩地域広域連携による西多摩地域8市町村居住者からの相談件数

※ 救済金額は、クーリングオフ等による解約・返金、斡旋や交渉により救済された金額

※ 法律相談件数は、アドバイザー契約に基づき、相談員が法律事務所へ相談した件数

(3) 部門別、内容別件数

ア 商品・役務分類別受付状況

商品等分類	件数	割合(%)
商品一般	39	7.4
食料品	27	5.1
住居品	14	2.7
光熱水品	15	2.8
被服品	16	3.0
保健衛生品	14	2.7
教養娯楽品	37	7.0
車両・乗り物	8	1.5
土地・建物・設備	20	3.8
他の商品	0	0
クリーニング	2	0.4
レンタル・リース・賃借	15	2.8
工事・建築・加工	19	3.6
修理・補修	12	2.3
管理・保管	3	0.6
役務一般	4	0.8
金融・保険サービス	37	7.0
運輸・通信サービス	145	27.5
教育サービス	4	0.8
教養・娯楽サービス	8	1.5
保健・福祉サービス	23	4.4
他の役務	15	2.8
内職・副業・セミナー	4	0.8
他の行政サービス	10	1.9
他の相談	36	6.8
計	527	100

イ 相談内容分類

相談内容分類	件数	割合(%)
安全・衛生	13	1.5
品質機能・役務品質	67	7.6
法規・基準	21	2.4
価格・料金	99	11.3
計量・量目	0	0
表示・広告	12	1.4
販売方法	272	31.0
契約・解約	321	36.5
接客対応	59	6.7
包装・容器	1	0.1
施設・設備	1	0.1
買物相談	3	0.3
生活知識	0	0
その他	10	1.1
計	879	100

※1件の相談に、内容分類が重複しているため、商品・役務分類別受付状況件数とは一致しない。

ウ 販売購入形態

形態分類	件数	割合(%)
店舗購入	123	23.3
訪問販売	47	8.9
通信販売	172	32.6
マルチ・マルチまがい取引	7	1.3
電話勧誘販売	25	4.8
初タイプ・オプション	3	0.6
訪問購入	7	1.3
その他無店舗	5	1.0
不明・無関係	138	26.2
計	527	100

7. 1. 3. 0132100 消費者の育成に要する経費

1 消費者の日

昭和50年、羽村町が首都圏最初の消費者センターを設立したのを記念して、昭和55年度より定められた「消費者の日」は今年で38回目を迎えた。

羽村市消費者の日は、消費者・事業者・行政が一体となり、消費生活に関わる様々な問題をテーマに事業を実施している。また、その事業運営に当っては、消費生活センターを拠点に活動している消費生活団体等で実行委員会を組織し、市民主導で毎年テーマを掲げ、市民へ消費生活に関する様々な呼びかけを行っている。

今年度は、「はむらエコアクション・ポイント～いよいよ制度実現へ～」をテーマに開催した。

- (1) 開催期日 平成30年3月16日(金)
- (2) 会 場 消費生活センター活動室
- (3) 来場者数 56人
- (4) 内 容 平成27年度と平成28年度の2ヵ年にわたり、市民が参加しやすい羽村市独自の「エコアクション」と「ポイント制度」の内容等について、関係者で話し合ってきたことを踏まえ、今年度は、より具体的にポイントの認定方法や交換方法などについて、活発な意見交換を行った。

2 消費者展

今年度、48回目を迎えた「いのちと暮らしを守る消費者展」は、「やさいのゆくえは?～様変わりしていく野菜～」をテーマとして、各消費者団体がそれぞれの視点から得た情報について展示を行った。

- (1) 開催期日 平成29年11月4日・5日(土・日)
- (2) 会 場 富士見公園
- (3) 来場者数 約 15,000人
- (4) 内 容

参 加 団 体	展 示 内 容 等
はむら安全食品等をもとめる会	はむらの野菜 追いかけてました
エコライフ羽村	いつまでもあると思うな 食と水
生ごみ堆肥化めぐみネット・羽村	ぬけがらの野菜 食べていませんか
はむら復興サポート	福島は 今
消費生活センター運営委員会	知られざる種の世界
消費生活相談員(消費生活相談室)	身近な契約トラブルにご注意!他

(5) 消費者展全体展示

身の回りの生活を見直し、工夫をする取り組みを行うことによって、日常生活の改善が図られるような展示を行った。

7. 1. 3. 0132200 消費者教育・啓発に要する経費

1 消費者啓発【主要な施策】

(1) 啓発用冊子等の作成

① 消費者被害防止啓発カレンダー	作成部数	500冊
② 暮らしの豆知識	作成部数	808冊
③ 悪質商法 7つのまちがいさがし	作成部数	26,000部 (全戸配布)
④ 消費生活センターパンフレット	作成部数	2,000部

(2) 啓発商品の作成

① マグネットバー	作成個数	400個
② ユーティリティバック	作成個数	500枚

環境保全係

1. 主要な施策の概要

1 多様な主体と協働した環境活動及び自然環境学習事業

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 7,160,000 円

決算額 3,184,198 円

【事業内容】

環境活動の機会を創出し、自然環境を保全する意識の高揚を図るため、多摩・島しょ子ども体験塾事業羽村×八丈エコ教室、環境フェスティバル、水辺観察会、みどりの環境教室を実施した。

このうち、羽村×八丈エコ教室については、台風 5 号の影響により八丈島行きフェリーが欠航となったことから、やむを得ず八丈島での現地活動を中止とし、市内において地産地消の飯盒炊さんと映像学習を代替え実施した。

2 低炭素化に資する設備等及びマネジメントシステムの普及促進事業

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

7. 1. 2. 0131200 融資事業に要する経費（産業振興課）

最終予算額 24,180,000 円

決算額 23,826,541 円

【事業内容】

環境負荷の少ない地域社会の創出と市域の低炭素化を推進するため、「創省エネルギー化助成制度」、「中小企業振興資金及び環境配慮事業資金融資制度」並びにオール東京 62 市区町村共同事業みどり東京・温暖化防止プロジェクトとして「リユース食器貸出事業」等を行った。

3 ポイ捨て等防止対策事業

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

最終予算額 1,353,000 円

決算額 1,320,351 円

【事業内容】

ポイ捨て、路上喫煙及び犬のふんの放置の防止に関するキャンペーンやパトロールを実施し、良好な生活環境の確保に努めた。

4 多様な主体と連携・協働した生物との共生事業

4. 1. 1 2. 0151300 愛護動物適正飼養の啓発に要する経費

最終予算額 557,000 円

決算額 506,208 円

【事業内容】

市民の動物愛護意識の高揚と快適な生活環境を保全するため、適正飼養の啓発を行うとともにボランティア団体への不妊・去勢手術費用の助成等による飼い主のいない猫対策を推進した。

5 自然環境の保全と再生事業

8. 3. 8. 0136700 緑化推進事業に要する経費

最終予算額 173,000 円

決算額 168,078 円

【事業内容】

市域の自然環境の保全と再生を図るため、市域のみどりの骨格である崖線における保存樹林地の適正維持の推進と市民団体による樹林地管理活動の支援を行うとともに、市内の歴史あるみどりを保全するため指定している保存樹木の所有者への助成を行った。

6 新たなみどりの創出事業

8. 3. 8. 0136700 緑化推進事業に要する経費

最終予算額 584,000 円

決算額 293,000 円

【事業内容】

都市空間等の多様な緑化を支援し、生態系の確保を進め、潤いとやすらぎのある安全で良好な都市環境の確保と環境負荷の低減を促進するため、生け垣、庭木、屋上及び壁面への緑化を行う市民等への助成を行った。

7 多様な生物が共生できる環境の確保事業

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

4. 1. 10. 0127000 公害測定等に要する経費

8. 3. 8. 0136700 緑化推進事業に要する経費

最終予算額 790,505 円

決算額 790,209 円

【事業内容】

地域にあった多様な生物が共生する環境を確保するため、ホタル養殖地の管理とホタル観察会及び水生生物調査の実施、宅地等開発事業において指導要綱により地域在来種を用いた緑化の推進に努めた。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 9. 0126500 環境保全一般事務に要する経費

1 羽村市環境審議会

(1) 環境審議会委員〔任期：平 28. 11. 8～平 30. 11. 7〕（委員は、構成別の五十音順）

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
会長	福嶋 司	知識経験者	委員	指田 勇	事業者代表
副会長	大崎 玄	市民公募委員	〃	羽田 晴保	〃
委員	金子 義行	〃	〃	西谷 隆亘	知識経験者
〃	谷口 宏乃	〃	〃	田中 利和	行政機関推薦 平 29. 4. 3～
〃			根本 弘	行政機関推薦 ～平 29. 4. 2	

(2) 開催状況

回数	年月	主な内容
第3回	平 30. 1. 29	工場の設置に関する協議等に係る審議 平成 27 年度羽村市環境報告書の再編さんについて AZEMS プロジェクト平成 29 年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰について
第4回	平 30. 3. 12	羽村市環境とみどりの基本計画の進捗状況について 羽村市環境とみどりの基本計画の進捗状況に基づく施策について 羽村バイオガス発電所工場設置に係る先行事業踏査について 牧之原バイオガス発電所現地踏査に係る見解等集約について

2 羽村市環境報告書

「羽村市環境とみどりの基本計画～環境・みどり・生物多様性を包括的に進める はむらプラン～」に基づく平成 28 年度の事業実施結果等の取りまとめを行い、羽村市環境審議会において P D C A サイクルによる審議を行った。

4. 1. 9. 0126600 環境配慮意識の啓発に要する経費

1 多摩・島しょ広域連携活動助成事業・子ども体験塾 羽村×八丈エコ教室【主要な施策】

羽村市、八丈町及び特定非営利活動法人八丈島産業育成会が連携し、異なる地域環境の子ども達の交流や体験型の環境学習に取り組むことで、次代の環境リーダーを養成するとともに、日常生活ではできない感動体験を目的として、羽村×八丈エコ教室を実施した。

平成 29 年度は、八丈島での現地活動について、台風 5 号の影響により八丈島行きのフェリーが欠航となったことから、やむを得ず中止とし、市内において地産地消の飯盒炊さんと映像学習を代替え実施した。

事業名	期間	内容	参加者数
羽村×八丈エコ教室	平 29. 8. 7～ 29. 8. 11	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの学習【地熱利用等】 生息動植物の観察【光るキノコ観察、唐滝ガイドウォーク等】 海洋自然体験【スクーバダイビング等】 環境保全活動【海浜清掃活動等】 八丈島の文化体験【八丈太鼓等】 ※台風 5 号により中止	羽村市団員 20 人 八丈町団員 10 人 リーダー 6 人 引率指導者 4 人 救急救命士 2 人 事務局 15 人

2 環境フェスティバル【主要な施策】

環境配慮意識の高揚や環境配慮行動の促進を図るため、実行委員会を組織し、市民・事業者・行政等との協働による第6回環境フェスティバルを実施した。

(1) 実施日及び会場

ア 実施日 平成29年6月3日(土)

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ前道路、ゆとろぎ等

(2) 参加者数 延べ約3,800人

(3) 主な事業内容

事業名	内 容
市民展	地球温暖化対策・ソーラークッカー紹介、緑地保全活動紹介等 参加6団体 廃材等を利用した手作りおもちゃ教室 参加2団体
事業者展	市内外事業者による環境配慮商品の紹介等 参加10事業者 市内飲食店による飲食ブース 参加5事業者
行政展	堆肥化事業の紹介、利き水、害虫駆除相談受付、市内小中学校の環境学習成果の展示等 参加4団体
動物愛護展	地域猫活動等に関する展示 参加1団体
AZEMSプロジェクト紹介	再生可能エネルギーを利用した音響機器の電源利用 ミスト扇風機の稼働
エコ体験	ダンボールコンポスト作り教室 間伐材(多摩産材)を用いた積み木などの木のふれあい体験 海洋生物にふれる移動水族館 小動物の展示とふれあい動物園 土と種を使ったワークショップ(たねダンゴつくろう)等
イベント	グリーンカーテンコンテスト及び表彰式 羽村西小学校金管バンド部と小作台小学校ジュニアバンドの合同によるウェルカムミュージックと演奏会 環境講演会、エコサイエンスショー、勝ち抜きクイズ リフレンズエコライブ 羽村×八丈エコ教室活動発表会
エコ啓発グッズ	チャッティ&水はむら&はむりん茶、再生紙ポット&種のセット LEDライト付き4in1ボールペン、手動発電ライト等
その他	東日本大震災復興応援ブース、パラスポーツ体験コーナー

3 環境教室【主要な施策】

事業名	実施日	内 容	参加人数	実施場所
水辺観察会	平 29. 7. 27	環境カウンセラー颯田耕介氏を講師に招き、多摩川の生物相と水質について学んだ。	子ども23人 大人8人	宮の下運動公園 付近河川敷
みどりの環境教室	平 30. 3. 28	多摩森林科学園にて身近な植物相や昆虫相を学んだ。	子ども3人 大人15人	多摩森林科学園 (八王子市)

4 創省エネルギー化助成制度【主要な施策】

環境負荷の少ない地域社会の創出と市域の低炭素化を推進するため、「創省エネルギー化助成制度」により、低炭素化設備等の導入に取り組む市民等の支援を実施した。

工事又は設備名称	助成件数
太陽光発電システム（住宅）	21 件
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	1 件
高密度蓄電池システム（併用）	6 件
エネルギー管理システム（単体 HEMS）	2 件
エネルギー管理システム（制御 HEMS）	3 件
次世代自動車導入（EV 及び PHV）	4 件
次世代自動車エネルギー供給設備（普通充電）	1 件
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）	2 件
次世代省エネ住宅化改修工事（長期優良住宅）	1 件
次世代省エネ住宅化改修工事（その他複合改修工事）	9 件
高断熱化改修工事	4 件
LED 照明改修工事	2 件
高遮熱塗装等改修工事	10 件
浴室高断熱化改修工事	1 件
トイレの節水改修工事	6 件
合 計	73 件 5,651,000 円

5 中小企業振興資金及び環境配慮事業資金融資制度（保証料補助及び利子補給）【主要な施策】

自主的な経済活動及び環境に配慮した事業活動を促進するため、運転、設備、環境配慮及び開業に要する資金の融資及び保証料を補助する中小企業振興資金及び環境配慮事業資金融資事業を行った。

平成 29 年度は、運転、設備及び開業に係る振興資金と公害対策や低炭素化に係る環境配慮事業資金の融資条例の一本化、保証料補助率引き上げ及び環境配慮事業資金融資の利子補給率引き上げについて施行し、前年度までに決定した 3 件の融資に対する利子補給を行った。

6 オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」として、町内会等へのリユース食器の貸し出しを市民団体と協働して行うリユース食器貸出事業「羽村リユース&リデュースプロジェクト 29」及びゴーヤとアサガオの種の配布を行うとともに、市民、事業者を対象としたグリーンカーテンコンテストを実施した。

(1) リユース食器貸出事業 羽村リユース&リデュースプロジェクト 29 【主要な施策】

貸し出し件数	参加者数	貸し出し食器数	年間二酸化炭素排出量削減値
74 件	21,655 人	52,346 個	3,692kg-CO ₂

(2) ゴーヤ・アサガオの種の配布

配布個数	ゴーヤ 1,100 個・アサガオ 1,300 個
------	--------------------------

(3) グリーンカーテンコンテスト

応募者数	結果		
	最優秀賞	優秀賞	優良賞
市民の部(11 人)	1 人	1 人	1 人
事業者の部(6 社)	1 社	1 社	1 社

7 AZEMS(エイゼムス)プロジェクト【主要な施策】

AZEMSプロジェクトとは、第五次羽村市長期総合計画及び実施計画、羽村市環境とみどりの基本計画、羽村市地球温暖化対策地域推進計画、羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画に基づいて、スマート交通システムの創出と市庁舎の省エネルギー化及び再生可能エネルギーの使用促進を図るものである。

AZEMSは、太陽光発電とリチウムイオン二次電池を多段的に用いることで、マイクログリッド化された電気自動車用の急速充電システムを構築するとともに、複数の電気自動車の急速充電に必要な最大需要電力の抑制(平準化)を図り、太陽光発電システムのダウンサイズ(低容量化)とCO₂フリー(二酸化炭素排出量ゼロ、再生可能エネルギーのみでの稼働)での自動車の走行を実現した、都市部に適したコンパクトなスマート交通システムである。

また、平成29年度は、AZEMSプロジェクトの取り組みが評価され、地球温暖化防止活動環境大臣表彰(対策技術先進導入部門)を受賞した。

(1) 平成29年度AZEMS(エイゼムス)実績値

電気自動車の合計利用台数	1,818 台
電気自動車の平均利用台数(給電実績1日当り)	5.0 台
電気自動車の平均充電量	5.4 kWh
電気自動車の合計充電量(A)	9,839 kWh
電気バスはむらんの合計充電量(B)	29,273 kWh
太陽光発電設備の合計発電量(C)	55,411 kWh
1日当りの平均発電量	151.8 kWh
日射量合計	1,603.6 kW/m ²
庁舎電気使用量削減分((C)-(A)+(B))	16,298 kWh

※平成29年4月1日から平成30年3月31日

8 多様な生物が共生できる環境の確保事業【主要な施策】

(1) ホタル養殖地維持管理委託事業

蛍の生息環境及び生態系保全のため、市民等と協働したホタル養殖地の管理を行った。

件名	委託金額	内容	委託先
ホタル養殖地管理委託	369,000円	ホタル養殖地の管理、蛍発生数の記録等	羽村蛍研究会

(2) ホタル観察会

ホタル養殖地において、羽村蛍研究会の協力を得てホタル観察会を実施した。

実施日	場所	参加人数
平29.6.24	羽加美 4-1159-3 ホタル養殖地周辺	約481人

9 ポイ捨て等防止対策事業【主要な施策】

路上喫煙、ポイ捨て及び飼い犬のふんの放置の禁止について広く啓発するため、キャンペーン等を実施するとともに、パトロール等による指導等を実施した。

(1) ポイ捨て禁止等マナーアップキャンペーン

条例の目的や内容を広く周知するため、市議会議員、町内会連合会、市内事業者及び市民の協力のもと、PRチラシを折り込んだポケットティッシュの配布や清掃活動を行った。

年月日	場所	内 容
平 29. 7. 10	小作駅周辺 羽村駅周辺	ポケットティッシュ配布総数：1,500 個 従事者数：99 人
平 29. 11. 4	富士見公園 (産業祭)	ポケットティッシュ配布総数：1,000 個 従事者数：36 人

(2) 路上喫煙等防止パトロール

期 間	実施者	実施状況
平 29. 4. 1～30. 3. 31	(公社)羽村市シルバー 人材センター	市内延べ 204 回 指導 275 件、勧告 0 件、命令 0 件、過料 0 件
平 29. 4. 1～30. 3. 31	環境保全課等職員	市内全域パトロール 随時 ポイ捨てゴミ等調査 1 回

4. 1. 9. 0126700 環境マネジメントシステムの運用に要する経費

1 羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画（エコクリはむら）の運用

市の事務事業におけるエネルギー使用の合理化と温室効果ガス削減の措置、グリーン調達、環境配慮契約及び市独自の環境マネジメントシステムである「エコクリはむら」からなる「羽村市エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画」（以下「統合実行計画」という。）に基づいて、総合的な事務事業の環境対策を推進するとともに、環境研修を実施した。

(1) 研修

区 分	日 程	内 容	対 象
新任研修	平 29. 4. 4 平 29. 10. 19	環境対策の基本と歴史、環境対策の体系 地球温暖化の状況、統合実行計画について AZEMS プロジェクト、効果測定	新規採用職員
環境研修	平 30. 1. 16～1. 18	環境対策の基本、市の環境対策の体系 環境基本条例と環境とみどりの基本計画 統合実行計画、市の事務事業と市域の状況 AZEMS プロジェクト	全 職 員
実務研修	平 30. 3. 7、3. 8	統合実行計画の概要、省エネ・低炭素行動 グリーン調達と環境配慮契約 日常管理と実績報告	実務担当職員

(2) 公共施設のエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の削減

平成 29 年度 (平成 28 年度実績)	エネルギー 使用量	二酸化炭素 排出量	エネルギー 使用量合計	二酸化炭素 排出量合計
電気（一般電気事業者昼間）	5,235,838kWh	2,570.8t	原油換算 3,383.6kℓ	6,078t
電気（一般電気事業者夜間）	270,129kWh	132.6t		
電気（新電力）	5,157,868kWh	1,904.3t		
LPG	11,780kg	35.8t		
都市ガス	375,803m ³	719.0t		
灯 油	125,557ℓ	312.9t		
A重油	144,560ℓ	391.7t		
軽 油	1,749ℓ	4.5t		
揮発油	2,871ℓ	6.7t		
目標量			原油換算 3,400kℓ	6,867t

※二酸化炭素排出量については、京都メカニズムクレジット調整後排出係数による値。

※平成 29 年度の統合実行計画後期計画期間より、全ての公共施設を計画対象施設とした（97 施設から 177 施設）ことから、エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の総量は増加となっているが、177 施設の平成 27 年度比ではエネルギー使用量 2.1%、二酸化炭素排出量 15.6%の削減実績。

4. 1. 1 0. 0126900 公害対策に要する経費

1 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく認可・届出件数 (単位:件)

区 分	件 数	区 分	件 数
工場設置認可	2	指定作業場設置	5
工場変更認可	16	指定作業場変更	1
工場承継	—	指定作業場承継	—
工場氏名等変更	10	指定作業場氏名等変更	6
工場廃止	4	指定作業場廃止	1
公害防止管理者選・解任	3	事故届等	—
地下水揚水量報告	8	化学物質使用量等報告	22
土壌汚染状況調査報告	—	土壌汚染拡散防止措置完了	—
石綿・飛散防止方法等計画	1	立 入 検 査	59

2 各種法律に基づく届出件数 (単位:件)

区 分 \ 法律名	騒音規制法	振動規制法	工場立地法	大気汚染防止法
特定施設設置	—	—		
特定施設数変更	—	—		
特定施設氏名等変更	1	1		
特定建設作業実施	9	8		
特定工場新設			1	
特定工場変更			2	
特定工場承継			—	
特定工場廃止			—	
石綿特定粉じん排出等作業実施				1

3 公害苦情受付状況

(1) 用途地域別公害苦情内訳 (単位:件)

用途地域 \ 現象	焼却	大気汚染 (粉じん)	悪臭	騒音	振動	その他	計
住居専用	6	1	—	3	—	1	11
住居地域	—	—	—	—	—	—	0
近隣商業	—	—	—	1	—	—	1
商業	—	—	—	—	—	—	0
準工業	—	—	—	—	—	—	0
工業地域	—	—	—	—	—	—	0
工業専用	—	—	2	—	—	1	3
調整区域	—	1	—	—	—	—	1
不明	—	—	1	—	—	—	1
計	6	2	3	4	0	2	17

(2) 発生源別公害苦情内訳

(単位:件)

発生源	現象	焼却	大気汚染 (粉じん)	悪臭	騒音	振動	その他	計
工場		—	—	2	—	—	1	3
指定作業場		—	1	—	—	—	—	1
建設作業		—	1	—	1	—	—	2
自動車・交通		—	—	—	—	—	—	0
一般		6	—	—	3	—	1	10
不明		—	—	1	—	—	—	1
計		6	2	3	4	0	2	17

公害苦情以外の相談：雑草・樹木繁茂 22 件、動物関係 23 件、ポイ捨て 2 件、その他 7 件

4 蜂等の害虫相談件数

(単位:件)

種類	ハチ類					毛虫等 その他	計
	スズメバチ	アシナガバチ	ミツバチ	クマバチ	不明		
相談件数	22	6	2	—	25	47	102

*蜂用防護服貸出し件数 27 件

4. 1. 10. 0127000 公害測定等に要する経費

1 大気関係調査

(1) 大気環境

ア 二酸化窒素 (簡易測定調査)

調査対象 交差点 16 カ所

(単位:ppm)

調査日	結果	平均	環境基準
平 29. 6. 13 ~ 6. 14	0.004 ~ 0.021	0.014	0.04~0.06 のゾーン内 又はそれ以下
平 29. 12. 20 ~ 12. 21	0.015 ~ 0.020	0.017	

イ 一般環境大気調査

(単位:ppm 浮遊粒子状物質 mg/m³)

調査日	二酸化窒素 (1時間値の1日平均値)	二酸化硫黄 (1時間値の1日平均値)	浮遊粒子状物質 (1時間値の1日平均値)
平 29. 8. 16 ~ 8. 22	0.007 ~ 0.014	0.001 ~ 0.004	0.008 ~ 0.033
平 30. 2. 8 ~ 2. 14	0.008 ~ 0.023	0.003 ~ 0.004	0.002 ~ 0.022
環境基準	1日平均値が0.04~0.06ppm 又はそれ以下	1日平均値が0.04ppm以下 かつ1時間値が0.1ppm以下	1日平均値が0.1mg/m ³ 以下 かつ1時間値が0.2mg/m ³ 以下

(2) ダイオキシン類調査

ア 大気

(単位:pg-TEQ/m³)

調査日	市庁舎屋上	羽村第二中学校屋上	環境基準
平 29. 8. 16 ~ 8. 23	0.029	0.013	0.6 以下
平 30. 2. 8 ~ 2. 15	0.0083	0.0094	0.6 以下

イ 土壌

(単位：pg-TEQ/g-dry)

調査日	富士見公園	羽村第二中学校校庭	環境基準
平 29. 8. 21	0.082	0.035	1,000 以下

(3) 酸性雨調査 (簡易測定)

採取地点：市役所屋上

酸性雨の目安：pH5.6 以下

(単位：電気伝導率： μ S/cm)

採取月	水素イオン濃度 (pH)	電気伝導率	採取月	水素イオン濃度 (pH)	電気伝導率
4 月	-	-	10 月	7.4	4
5 月	6.8	3	11 月	9.0	3
6 月	6.7	3	12 月	-	-
7 月	6.7	3	1 月	7.1	3
8 月	6.8	4	2 月	7.2	4
9 月	5.4	3	3 月	-	-

2 水質関係調査

(1) 地下水調査 (定点 6 カ所)

調査日 第 1 回：平成 29 年 6 月 19 日 第 2 回：平成 29 年 9 月 28 日

地下水調査 (定点 6 カ所) 結果

〔単位：mg/l (pH を除く)〕

調査項目/場所	川崎 4 丁目		神明台 4 丁目		五ノ神 3 丁目		環境基準
	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	
水素イオン濃度 (pH)	6.5	6.3	7.9	7.9	6.5	6.5	-
ヘキサン抽出物質	<1	<1	<1	<1	<1	<1	-
カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 以下
全シアン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
ヒ素	<0.001	<0.001	0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 以下
硝酸及び亜硝酸性窒素	9.83	3.40	0.38	0.40	4.87	5.76	10 以下
フッ素	0.05	0.04	0.05	0.04	0.02	0.02	0.8 以下
ほう素	0.03	0.02	0.01	<0.01	0.01	0.01	1 以下

調査項目/場所	緑ヶ丘 3 丁目		羽東 3 丁目		羽西 1 丁目		環境基準
	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回	
水素イオン濃度 (pH)	7.7	7.8	6.4	6.3	6.7	6.8	-
ヘキサン抽出物質	<1	<1	<1	<1	<1	<1	-
カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 以下
全シアン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
ヒ素	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 以下
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 以下
硝酸及び亜硝酸性窒素	3.19	2.70	5.00	5.14	3.66	3.39	10 以下
フッ素	0.03	0.03	0.06	0.05	0.05	0.04	0.8 以下
ほう素	<0.01	<0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	1 以下

(2) トリクロロエチレン等の有機塩素系化合物による地下水水質実態調査 (10カ所)
 調査日 平成30年1月29日 (単位:mg/l (pHを除く))

調査項目	結果	環境基準
水素イオン濃度 (pH)	6.2 ~ 6.9	-
トリクロロエチレン	<0.001 ~ 0.002	0.01 以下
テトラクロロエチレン	<0.0002 ~ 0.0007	0.01 以下
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0002 ~ 0.0023	1 以下

(3) 多摩川水質調査

調査地点：上流 (多摩川橋下)

中流 (宮の下運動公園付近)

下流 (福生運動公園付近)

多摩川水質調査結果 [単位:mg/l、大腸菌群数 MPN/100 ml (pHを除く)]

日時・場所 調査項目	平 29. 6. 8			平 29. 9. 5			環境基準
	上流	中流	下流	上流	中流	下流	
水素イオン濃度 (pH)	8.4	8.2	8.3	7.9	8.0	8.1	6.5 ~ 8.5
溶存酸素量	10.3	10.5	9.8	10.2	11.0	9.8	7.5 以上
BOD	0.7	0.5	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	2 以下
浮遊物質	<1	<1	<1	<1	<1	<1	25 以下
大腸菌群数	790	330	1,300	1,700	11,000	11,000	1,000 以下
全窒素	0.50	0.50	0.46	0.67	0.71	0.69	-
全りん	0.007	0.011	0.009	0.011	0.008	0.011	-
陰イオン界面活性剤	-	-	<0.0006	-	-	-	0.03 以下
アンモニア体窒素	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	-
りん酸体りん	0.004	0.004	0.005	0.005	0.005	0.006	-

日時・場所 調査項目	平 29. 11. 12			環境基準
	上流	中流	下流	
水素イオン濃度 (pH)	7.9	7.8	7.8	6.5 ~ 8.5
溶存酸素量	10.1	10.3	10.0	7.5 以上
BOD	<0.5	<0.5	<0.5	2 以下
浮遊物質	22	20	20	25 以下
大腸菌群数	280	2,200	490	1,000 以下
全窒素	0.71	0.71	0.74	-
全りん	0.037	0.031	0.028	-
陰イオン界面活性剤	-	-	<0.0006	0.03 以下
アンモニア体窒素	<0.01	<0.01	<0.01	-
りん酸体りん	0.014	0.020	0.018	-

※6月8日及び11月12日の調査は、多摩川水系の自治体と一斉合同調査を行っており、上表調査項目の他、健康項目 24 項目を調査し、羽村市では大腸菌群数を除き、すべての項目において環境基準以下であった。

3 多様な生物が共生できる環境の確保事業【主要な施策】

(1) 水生生物調査

調査地点：多摩川（市内上流部、下流部）

調査項目	平 29. 9. 6（上流）		平 29. 9. 6（下流）	
	出現種数（種）	総個体数（個体）	出現種数（種）	総個体数（個体）
底 生 生 物	40	699	37	1,194
	貧腐水性水域（きれいな水域）		貧腐水性水域（きれいな水域）	
付 着 藻 類	31	18,798	49	2,372
	きれいな水域		きれいな水域	
魚 類	14	68	12	62
	きれいな水域		きれいな水域	

※準絶滅危惧（東京都西多摩絶滅危惧Ⅱ類）のカジカが確認された。

※生物相は比較的豊かであり、安定している。

4 騒音・振動関係調査

(1) 環境騒音調査（市内 38 地点）

調 査 日	結 果
平 29. 9. 26、9. 27	1 地点で環境基準を超過するおそれがある
平 30. 2. 19、2. 20	環境基準を超過するおそれはなかった

(2) 自動車騒音、道路交通振動及び交通量調査

測定箇所：9 時～18 時（市役所前、羽村街道、水道事務所前）

9 時～翌朝 9 時（羽村西小学校前、スポーツセンター前）

測定場所	測定日	基準値(dB)	騒音測定値(dB)		振動測定値(dB)		交通量(平均)	
			昼	夜	80%レンジ上端値	80%レンジ上端値	昼	夜
市道第 101 号線 市役所前	平 29. 5. 23	65/75/70	65	-	45	-	96	-
	平 29. 11. 13		65	-	31	-	123	-
都道羽村瑞穂線 富士見平 2-20	平 29. 5. 24	70/75/65	66	-	40	-	109	-
	平 29. 11. 14		68	-	40	-	112	-
市道第 103 号線 水道事務所前	平 29. 5. 25	60/70/65	62	-	33	-	67	-
	平 29. 11. 15		64	-	33	-	65	-
都道立川青梅線 羽村西小学校前	平 29. 5. 23～24	(昼)70/75/65	68	62	33	26	90	16
	平 29. 11. 13～14	(夜)65/70/60	69	63	32	26	93	13
都道立川青梅線 スポーツセンター前	平 29. 5. 23～24	(昼)70/75/65	60	55	29	26	137	25
	平 29. 11. 13～14	(夜)65/70/60	61	56	27	26	146	21

※基準値 騒音環境基準／騒音規制法要請限度／振動規制法要請限度

等 価 騒 音 レ ベ ル：時間とともに変動する騒音について、一定期間の平均的な騒音の程度を表す指標のひとつ

80% レン ジ 上 端 値：道路交通振動を評価する指標で、100 個の測定値のうちの上端値から 10%の値

交 通 量：毎正時から 10 分間に計測した上下線の交通量の平均値

時 間 区 分：昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～翌 6 時

騒音・振動規制法要請限度：自動車騒音又は道路交通振動における基準。この値を超えて、道路の周辺の生活環境が著しく損なわれると認められるときは、東京都公安委員会への要請や道路管理者又は関係行政機関の長に意見を述べることができる。

(3) 自動車騒音常時監視（面的評価）

騒音規制法第 18 条第 1 項に基づき、市内の幹線道路における自動車騒音の面的評価を実施した。

測定日：平成 29 年 12 月 6 日～7 日

路線名 (通称名)	昼間 (6 時～22 時)			夜間 (22 時～6 時)		
	環境基準	測定値 (dB)	評価	環境基準	測定値 (dB)	評価
立川青梅線 (都道第 29 号線)	70	63	○	65	58	○

路線名 (通称名)	近接空間					非近接空間				
	達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸)	達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸)
	昼間	夜間	昼間	夜間		昼間	夜間	昼間	夜間	
立川青梅線① (都道第 29 号線)	100.0	100.0	328	328	328	100.0	100.0	589	589	589
立川青梅線② (都道第 29 号線)	100.0	100.0	148	148	148	100.0	100.0	186	186	186
合計	100.0	100.0	476	476	476	100.0	100.0	775	775	775

近接空間：道路端から 15m の範囲

非近接空間：近接空間の外側 35m までの区間

(4) 航空機騒音調査（常時測定）

環境基準：地域類型Ⅰ Lden 57dB 以下、地域類型Ⅱ Lden 62dB 以下

月	市役所屋上				スイミングセンター屋上			
	騒音発生 回数	最高音 (dB)	Lden (dB)	WECPNL	騒音発生 回数	最高音 (dB)	Lden (dB)	WECPNL
4 月	249	90.0	46.0	61.2	179	91.5	45.9	61.1
5 月	234	90.1	44.2	58.4	105	90.2	44.0	59.2
6 月	284	89.1	47.8	62.5	138	90.5	47.6	61.4
7 月	215	84.7	44.4	58.9	102	88.6	43.9	58.9
8 月	110	84.3	41.9	56.1	59	86.6	42.6	57.0
9 月	121	83.4	42.3	56.1	69	86.2	41.6	55.3
10 月	115	87.0	40.5	55.9	125	87.9	42.1	57.1
11 月	110	93.8	43.9	58.4	174	99.4	48.2	63.8
12 月	58	102.4	45.1	62.5	56	92.3	43.4	57.6
1 月	108	82.7	39.8	54.4	109	82.4	40.2	54.7
2 月	112	81.7	40.8	55.2	108	91.6	42.6	57.8
3 月	136	106.8	47.9	65.4	92	85.9	40.2	54.3
年間	1,852	106.8	44.5	60.1	1,316	99.4	44.3	59.1

Lden：騒音の総暴露量を評価できる等価騒音レベルの一つで、航空機騒音のエネルギーを測定し騒音が発生した時間帯ごとに補正し算出したもの。平成 25 年 4 月 1 日に航空機騒音に係る環境基準が WECPNL から Lden に変更された。

地域類型：地域類型Ⅰとは都市計画法における専ら住居の用に供される地域及び用途地域として定められていない地域、地域類型Ⅱとは都市計画法における近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域をいいます。

5 廃棄物埋立地排出ガス調査（動物公園駐車場敷地境界）

調査日 平成29年7月19日 （単位：ppm）

項目	メタン
結果	2.4

6 空間放射線量調査

富士見公園を定点とし、地上5cm、50cm、1mにおける空間放射線量の調査を行った。

富士見公園定点測定結果 （単位：毎時マイクロシーベルト）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5cm	0.048	0.054	0.050	0.052	0.060	0.058	0.054	0.054	0.062	0.053	0.051	0.058
50cm	0.045	0.053	0.048	0.049	0.055	0.053	0.052	0.056	0.055	0.046	0.052	0.056
1m	0.048	0.052	0.048	0.052	0.056	0.055	0.054	0.052	0.060	0.051	0.053	0.055

7 航空機騒音常時監視システムの更新

設置から15年以上が経過し老朽化していたスイミングセンター測定局及び解析等を行う中央局の機器等について更新を図るとともに、東京都と航空機騒音常時監視に係る協定を締結し、対象測定局における測定データの相互利用を図った。

製造者：日本音響エンジニアリング株式会社

型式：DL-100/LE

4. 1. 10. 0127100 庁用自動車管理に要する経費

環境保全パトロール車として、天然ガス自動車を運行し、低公害車の普及・啓発を図った。

4. 1. 11. 0127200 旧廃棄物処分地の管理に要する経費

旧廃棄物処分地電気施設の維持管理、修繕を行った。

4. 1. 12. 0127400 畜犬登録に要する経費

1 申請件数 （単位：件）

鑑札交付件数	213
新規交付	200
新規	138
転入交換	62
再交付	13
注射済票交付件数	2,063
新規交付	2,055
再交付	8
登録抹消件数	371
死亡届出	331
登録原簿送付（転出）	28
登録消除	12

2 登録頭数 （単位：頭）

前年度末登録頭数	本年度登録頭数	本年度登録抹消頭数	今年度末登録頭数
2,653	200	371	2,482

4. 1. 1 2. 0151300 愛護動物適正飼養の啓発に要する経費

1 多様な主体と連携・協働した生物との共生事業【主要な施策】

市民の動物愛護意識の高揚と快適な生活環境を保全するため、適正飼養の啓発を行うとともにボランティア団体への不妊・去勢手術費用の助成等による飼い主のいない猫対策を実施した。また、市内のボランティア団体による情報交換等を行うための連絡会を1回実施した。

(1) 飼い主のいない猫不妊・去勢手術等助成

助成メニュー	実施数
不妊手術等	43 頭
去勢手術等	34 頭
捕獲器	1 件
助成額合計	487,012 円

8. 3. 8. 0136700 緑化推進事業に要する経費

1 自然環境の保全と再生事業【主要な施策】

(1) 保存樹林地の指定状況 (単位：件、筆、㎡)

指定件数	指定した土地の筆数	面積
26	49	24,955.54

(2) 保存樹木の指定状況 (単位：件、本)

指定件数	指定樹木数	指定樹種と数量
17	29	ケヤキ-13 アカツ-3 クリ、イヨウ、カン各2 クスノキ、ツバキ、サクラ、ヒマヤスギ、カヤ、モクセイ、エノキ各1

(3) 委託業務

樹林地等管理プログラムの保守業務を委託により実施した。(単位：円)

件名	委託金額	内容	委託業者
樹林地等管理プログラム保守委託業務	41,472	システムの保守点検等	株式会社大輝

(4) 市民団体による樹林地管理活動支援事業

雑木の伐採や下草刈り等の樹林地管理活動に対する支援を行った。(単位：回、人、㎡)

活動延べ回数	活動延べ人数	整備面積
42	365	約 8,100

2 新たなみどりの創出事業【主要な施策】

都市空間等への多様な緑化、生態系の確保を進めるため、生け垣、庭木、屋上及び壁面への緑化を対象とした「新たなみどりの創出助成制度」を実施した。

助成状況 (単位：件、㎡、円)

助成対象緑化事業	件数	みどり面積	助成金額
生け垣緑化	1	5	60,000
庭木緑化	2	29.1	176,000
屋上緑化	—	—	—
壁面緑化	1	16.83	57,000

生活環境係

1. 主要な施策の概要

1 羽村市富士見霊園墓地使用者の募集

最終予算額 一円

決算額 一円

【事業内容】

平成 25 年度に整備した区画墓地（1.0 m²：160 区画、1.5 m²：150 区画）と合葬式墓地（納骨壇：1 体用 134 基、2 体用 168 基、合葬室 1,400 体）の使用者を 5 年間（第 5 期）に分けて募集しており、今年度は第 5 期目の募集を行った。

2 ごみの減量・資源化の推進

4. 2. 2. 0128600 ごみ減量に要する経費、他

最終予算額 13,842,000 円

決算額 10,756,216 円

【事業内容】

循環型社会の実現に向け、市民がごみの減量と資源のリサイクルに関心を持ち、積極的に取り組んでいただけるよう、広報紙や資源リサイクルマニュアルなどによる啓発活動を行った。

また、町内会・自治会、子ども会などが行う古紙などの資源回収事業に助成金(51 団体、904 万 3,590 円)を交付し、ごみの減量及び資源のリサイクルに対する市民意識の高揚を図った。

さらに、生ごみの堆肥化の促進を図るため、モニター制度を推進するとともに、生ごみ堆肥化の講習会を 3 回開催（延参加者 36 人）した。

事業用大規模建築物（延床面積 3,000 m²以上）については、廃棄物の減量及び再利用に関する計画書の提出を求めるとともに、19 事業所に立入調査を行うなど、ごみ減量等に対する実施状況の確認と指導を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 1 2. 0127500 瑞穂斎場組合の運営に要する経費

1 施設使用実績 (単位：件)

区 分		火 葬 場	斎 場
構 成 市 町	羽 村 市	514	91
	瑞 穂 町	371	167
	福 生 市	645	151
	武 蔵 村 山 市	722	250
	入間市 (埼玉県)	1,307	229
そ の 他		153	2
計		3,712	890

4. 1. 1 2. 0127600 富士見斎場の維持管理に要する経費

富士見斎場について、施設の適切な維持管理を行うとともに、施設運營業務については、株式会社コナモレに委託してきめ細かな対応を図った。

1 施設使用実績 (単位：件)

内訳 年月	通夜及び葬儀 (2日間使用)	通夜又は葬儀 (1日使用)	計
29.4～30.3	102	18	120

4. 1. 1 2. 0127800 霊園の管理運営に要する経費

富士見霊園について、施設の適切な維持管理を行った。

1 事務取扱件数 (単位：件)

	内 容	件 数	
①	富士見霊園管理料 (1,103区画)	1,098	
②	富士見霊園墓地管理手数料 (除草等)	116	
③	富士見霊園墓石施工届	48	
④	富士見霊園墓地 使用許可証発行	ア 墓地使用者承継による発行	29
		イ 墓地使用者住所変更による発行	11
		ウ 使用許可証紛失による再発行	3
		エ その他	1
⑤	富士見霊園使用区画の返還	8	

2 富士見霊園墓地使用者の募集(公募)【主要な施策】

墓地数、墓地使用者の募集状況等

墓地区分		単位	総数	募集数	応募数	許可数	
区画墓地	1.0㎡	区画	160	39	13	12	
	1.5㎡		150	26	18	18	
	4.5㎡		356	2	3	2	
	6.0㎡		552	2	1	1	
合葬式墓地	納骨壇 ※	1体用	基	134	38	11	10
		2体用		168	44	31	20
	合葬室		体	1,400	制限なし	11	10

※遺骨保持枠と生前枠の合計

3 施設の維持管理

件 名	内 容
富士見霊園墓地除草等委託	市管理部分の緑地及び使用者から管理の委託を受けた区画墓地の除草
富士見霊園管理運營業務委託	富士見霊園に関する受付・管理、清掃等の日常業務
富士見霊園樹木管理委託	霊園自然林及び植栽樹木の剪定及び刈込み
富士見霊園内廃棄物等処理委託	ごみ集積所の廃棄物の運搬・処理 (燃やせるごみ・燃やせないごみ・塔婆・処理困難物)

4. 2. 1. 0128300 廃棄物一般事務に要する経費

1 廃棄物減量等推進審議会

回数	開催日	会場	主な議題
第1回	H29. 6. 5	羽村市役所 4階 特別会議室	1. 審議会の傍聴に関する定めについて 2. 審議会会議録の作成及び公表等に関する基準について 3. 羽村市の廃棄物の現状
第2回	H29. 8. 1	西多摩衛生組合 会議室	1. 施設見学後の資源及びごみ処理に関する意見等について 2. 審議会の年間開催日程について
第3回	H29. 9. 28	羽村市役所 4階 特別会議室	1. 資源及びごみ処理費歳入歳出決算等統計について 2. 資源リサイクルマニュアル改定に関する基本的な事項について
第4回	H29. 12. 1	羽村市役所 4階 特別会議室	1. 資源リサイクルマニュアル改定に関する基本的な事項について
第5回	H30. 2. 20	羽村市役所 3階 庁議室	1. 平成 29 年度ごみ量の見込みについて 2. 燃やせるごみの組成分析結果について 3. 資源リサイクルマニュアル改定に関する基本的な事項について

廃棄物減量等推進審議会委員

(任期：平 29. 6. 1～平 31. 5. 31)

職名	氏名	職名	氏名
会長	和田 豊	委員	野村 博幸
副会長	阿部 啓一	〃	日下部 昇
委員	市川 二三男	〃	大野 利幸
〃	中村 洋子	〃	轟 誠
〃	浅見 加代子	〃	矢部 要
〃	川島 紀子	〃	古谷 浩明
〃	杓川 絢子	〃	宮田 満裕
〃	野島 セキ江		定数 15人

2 廃棄物減量等推進員

一般廃棄物の減量及び適正な処理に関する市民と行政との共通認識のもと、市の事業等に協力をいただくため廃棄物減量等推進員を委嘱し、会議を2回開催した。

廃棄物減量等推進員

(任期：平 29. 6. 1～平 31. 5. 31)

区域名	氏名	区域名	氏名
川崎東	秋山 一男	五ノ神中	井草 孝
川崎西	岡崎 昌弘	東台	田貝 光教
上水通り	田中 保夫	富士見平第一	竹澤 正邦
神明台	中野 良次	UR羽村団地	林 俊明
双葉富士見	川島 紀子	奈賀一	柴田 裕徳
双葉町松原	石黒 奈保美	奈賀二	木村 和子
神明台上	吉田 勇	田ノ上第一	武藤 新司
神明台住宅	澤村 誠司	田ノ上第二	園田 清
都営神明台	北島 保	田ノ上第三	星野 寛政
本町第一	木村 俊則	旭ヶ丘	藤平 功具
本町第二	島田 誠	間坂第一	朝 富雄
本町第三	加藤 進	間坂第二	濱 中幸生
東第一	吉岡 功	宮地	関口 勝衛
東第二	鈴木 茂泰	美原	新井 宏彦
清流	大館 隆男	小作本町	安達 健吾
緑ヶ丘第一	木下 正彦	小作台東	島田 誠
緑ヶ丘第二	波多野 みづゑ	小作台西	諸星 美紀
緑ヶ丘三丁目	永良 和代	栄町第一	高橋 元
緑ヶ丘西	岡崎 孝男	栄町第二	佐々木 寛
五ノ神東	桜沢 徳光	計	39人

4. 2. 1. 0128400 庁用自動車管理に要する経費

- 1 車両配置状況 環境パトロール車 1台

4. 2. 2. 0128500 ごみ収集に要する経費

1 市指定収集袋製造

ごみの排出時に使用する市指定収集袋に、市内で収集したペットボトルを原料の一部（配合率40%）として再利用することにより、リサイクルの推進と市民の分別意識の向上を図った。

また、燃やせるごみ袋（中袋及び大袋）に、有料広告を掲載し、歳入の確保を図った。

市指定収集袋製造内訳

(単位：枚)

	ミニ袋	小袋	中袋	大袋	合計
燃やせるごみ袋	246,000	695,500	932,000	515,000	2,388,500
燃やせないごみ袋	15,500	21,000	36,500	39,000	112,000

2 市指定収集袋・廃棄物処理券（粗大ごみシール）取扱店

市内70店舗（平30. 3. 31現在）

3 資源専用回収ボックス設置状況

(単位：カ所)

設置総数	ペットボトル	白色トレイ	紙パック
82	80	74	46

(店舗での独自設置分を除く、市設置分)

(平30. 3. 31現在)

4 ごみ収集・処理実績

(1) ごみ収集委託先

会社名	所在地	収集委託地区
丸順商事(有)	羽村市富士見平2-1-14	川崎・玉川・清流・神明台・双葉町・緑ヶ丘三丁目・羽字武蔵野・五ノ神字武蔵野・川崎字武蔵野・富士見平・五ノ神
(有)小作物産	羽村市羽加美3-5-25	羽中(三・四丁目)・羽加美・羽西・小作台・栄町
栄晃産業(株)	羽村市神明台3-33-82	羽東・緑ヶ丘(三丁目を除く)・羽中(一・二丁目)

(2) ごみ収集内訳

(単位：トン、%)

区分	収集方法等	収集量	構成比
燃やせるごみ	一般家庭系直接収集	8,414	52.8
	事業系持込	2,483	15.6
	小計	10,897	68.4
燃やせないごみ	一般家庭系直接収集	367	2.3
	公共施設等持込	3	0.0
	小計	370	2.3
粗大ごみ	一般家庭系直接収集	158	1.0
	一般家庭持込	382	2.4
	剪定枝持込	28	0.2
	小計	568	3.6
有害ごみ	一般家庭系直接収集	22	0.2
資源ごみ	一般家庭系直接収集	4,065	25.5
計		15,922	100.0

(3) ごみ処理原価(資源化物売払い代金控除後)

1トン当たり	42,671円
--------	---------

(4) 市民1人当たりの年間ごみ排出量(資源ごみ・事業系を除く)

(単位：kg)

年度	22	23	24	25	26	27	28	29
排出量	171	175	175	176	174	174	169	168

(5) 市内いっせい美化運動

道路、公園、公共施設などに捨てられているごみについて、町内会及び自治会が主体となった回収を行い、市内の美化を図った。

(単位：kg)

項目 区分	実施日	収集量
春季	5月28日(日)	4,830
秋季	11月12日(日)	4,345

4. 2. 2. 0128600 ごみ減量に要する経費

1 ごみ減量等のための啓発活動【主要な施策】

ごみ減量等に対する市民意識の高揚を図るための啓発活動を実施した。

主 な 実 施 事 業
資源リサイクルマニュアル、資源収集カレンダー、ごみ情報紙等の作成、配布 広報はむらの積極的な活用等
生ごみ堆肥化モニター制度の促進に関する講習会の実施
分別強化月間（2月、5月、9月）の実施

2 事業用大規模建築物所有者等の指導【主要な施策】 (単位：件)

実 施 内 容	件 数	備 考
廃棄物の減量及び再利用に関する計画書提出	56	うち立入検査の実施 19

3 羽村市資源回収事業助成【主要な施策】

ごみ減量等に対する住民意識の高揚を図ることを目的に、再利用が可能な不用物品の回収を行う町内会等の団体に対して、回収量 1kg 当たり 10 円を資源回収事業助成金として交付した。

(単位：kg、円)

登録団体数	助成団体数	回 収 量	回 収 内 容	助 成 金 額
51 団体	51 団体	904,359	古紙 861,742 古繊維 24,849 びん 6,437 鉄 2,205 アルミ 9,126	9,043,590

4. 2. 2. 0128700 西多摩衛生組合の運営に要する経費

1 西多摩衛生組合における処理量 (単位：トン、%)

区 分	処 理 量	構 成 比
羽 村 市	11,726	19.1
青 梅 市	28,898	47.1
福 生 市	11,775	19.2
瑞 穂 町	8,989	14.6
計	61,388	100.0

4. 2. 2. 0128800 東京たま広域資源循環組合の運営に要する経費

1 東京たま広域資源循環組合における処理量

区 分	搬入配分量	搬入実績	差引（貢献量）
焼却残渣	1,050 トン	973 トン	77 トン
不燃物	0 m ³	0 m ³	0 m ³

(羽村市の処理量。組合組織団体は計 26 団体)

4. 2. 3. 0129600 し尿収集に要する経費

1 し尿及び浄化槽汚泥の収集実績

(1) し尿及び浄化槽汚泥収集内訳 (単位：kℓ、%)

区 分	収 集 量	構 成 比
し 尿	72	11.2
浄 化 槽 汚 泥	573	88.8
計	645	100.0

(2) し尿処理原価(し尿汲取手数料控除後)

1 kℓ 当たり 44,373 円

(3) 収集委託先

会 社 名	所 在 地	収 集 委 託 地 区
丸 順 商 事 (有)	羽村市富士見平2-1-14	市 内 全 域

リサイクルセンター係

1. 主要な施策の概要

1 最終処分場への搬入量の削減

4. 2. 2. 0129400 ごみ処理に要する経費

最終予算額 9,418,000 円

決算額 9,150,300 円

【事業内容】

燃やせないごみ等で収集し、リサイクルセンターで選別処理後に資源化できない陶磁器、ガラス等の不燃物について、民間事業者に委託し再資源化した。また、市内で収集した燃やせるごみの焼却残渣（焼却灰）は、全量をエコセメントの原料の一部として再生利用し、廃棄物のリサイクルを推進した。

2 し尿及び浄化槽汚泥の共同処理

4. 2. 3. 0129700 し尿処理施設の管理運営に要する経費

最終予算額 9,638,000 円

決算額 9,561,540 円

【事業内容】

クリーンセンターは、設備の老朽化が進行している。また、公共下水道整備に伴うし尿の処理量の減少により、施設等の適切な維持管理が難しくなっていることから、広域的な処理による合理化を図るため、青梅市への処理の委託化に向け関連の事務処理を進めた。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 2. 2. 0128900 リサイクルセンターの管理運営に要する経費

1 リサイクルの推進

(1) リサイクルセンター施設見学等の受入れ

団体数	総人数
15団体	343人

(2) リサイクル品販売事業

販売品数	売上総額
3,217品	1,269,800円

（公益社団法人 羽村市シルバー人材センターが実施）

2 リサイクルセンター施設等の維持・保全

(1) リサイクルセンター施設等の修繕状況

(単位：円)

件名	修繕額	修繕事業者
(施設・設備の修繕) リサイクルセンター機器整備修繕(回転式破砕機、資源ごみシュート、可燃・不燃物貯留ホッパ等) リサイクルセンター屋根雪止設置修繕・雨水散水用ポンプ修繕他	33,698,376	クボタ環境サービス(株)他
(備品の修繕) 圧縮減容機(No.1)加圧シリンダ交換修繕他	2,111,400	メタウォーター(株)他

4. 2. 2. 0129100 庁用自動車管理に要する経費

1 車両の配置状況

(単位：台)

軽貨物自動車	トラック	ショベルローダー	フォークリフト
1	1	1	1

4. 2. 2. 0129200 資源ごみのリサイクルに要する経費

1 資源化物の内訳

(単位：トン、円)

資源化物の種類	処理量	売払代金
鉄	236	5,729,503
アルミニウム	94	12,872,202
無色ガラスビン※	148	
茶色ガラスビン※	97	
その他色ガラスビン※	87	
ペットボトル	171	5,527,260
白色トレイ※	6	
容器包装プラスチック※	467	
ダンボール	389	10,196,518
新聞紙	560	16,224,033
雑誌・雑紙	1,299	30,164,982
古着・古繊維	266	3,655,795
紙パック	24	610,470
生ビン	26	75,204
布団類	22	
硬質プラスチック	26	137,916
廃家電等	89	705,019
雑品等	1	15
ウッドチップ	4	1,404
リサイクル販売	25	
計	4,037	85,900,321

※容器包装リサイクル法に基づき、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に引き渡されるもの

2 使用済小型家電・使用済インクカートリッジのリサイクルの推進

使用済小型家電・使用済インクカートリッジは市役所、産業福祉センター、リサイクルセンターの計3施設にボックスを設置し回収を行った。

回収ボックスでの回収量	使用済小型家電		使用済インクカートリッジ回収量
	回収個数	回収量	
計	1,036個	473kg	35kg

4. 2. 2. 0129300 グリーン・リサイクルに要する経費

1 剪定枝のグリーン・リサイクルの推進

剪定枝をチップ化処理し、堆肥等の原料（無料配布）、西多摩衛生組合で使用する活性炭の原料として活用した。

(単位：トン)

再生利用の総量	堆肥等原料への利用量	活性炭原料への利用量
4.4	0.4	4.0

4. 2. 2. 0129400 ごみ処理に要する経費

1 水銀使用製品廃棄物等の処理

廃棄物として排出された乾電池、蛍光灯や水銀体温計等の適正処分を行った。

(単位：トン)

区 分	処 分 量
処理困難物	66
廃乾電池・廃蛍光灯	22
不燃残渣（埋立から資源化へ）	71
計	159

2 フロンガスの回収

粗大ごみとして排出された除湿機・冷風機等（家電リサイクル法対象外品）98台からオゾン層の破壊に大きな影響を及ぼす特定フロンガスの回収を行った。

3 犬猫等の死体処理

家庭で飼われているペットや飼い主がわからない動物の死体を寺院へ運搬し、火葬・埋葬を行った。

(単位：体)

種 別	有 料 分 ※1	無 料 分 ※2	計
犬	46	1	47
猫	35	52	87
その他	24	29	53
計	105	82	187

※1 家庭で飼われていたもの。(処理手数料：1体当たり3,000円)

※2 路上等で収集され、飼い主が不明なもの。

4 不法投棄防止パトロール

不法投棄の防止と早期発見等を図るため、不法投棄防止パトロールを市内全域で実施した。

不法投棄物回収件数	31件
不法投棄物回収量	1,225 kg

4. 2. 3. 0129700 し尿処理施設の管理運営に要する経費

1 し尿及び浄化槽汚泥の共同処理【主要な施策】

クリーンセンターの維持・保全を行うとともに、し尿等の処理を青梅市へ委託する方針に沿って、関連の事務処理を進めた。

青梅市し尿処理場基幹的設備改良工事前払金負担金	8,850,000円
青梅市し尿処理場改良工事監理委託前払金負担金	424,800円
青梅市し尿処理場改良工事発注支援業務委託負担金	286,740円
計	9,561,540円

福祉健康部・福祉事務所

社 会 福 祉 課

障 害 福 祉 課

高 齢 福 祉 介 護 課

高齢者在宅サービスセンター

健 康 課

庶務係

1. 主要な施策の概要

1 民生委員・児童委員活動の支援

3. 1. 1. 0110800 民生委員・児童委員活動に要する経費

最終予算額 6,171,000円

決算額 5,686,569円

【事業内容】

民生委員・児童委員が地域と行政を結ぶ「要」として、地域に根ざした福祉活動の推進に重要な役割を果たしていけるよう、役員会、定例会及び地区連絡協議会の開催等、様々な支援を行った。

2 社会福祉協議会への運営支援

3. 1. 1. 0111200 社会福祉協議会の運営に要する経費

最終予算額 43,544,000円

決算額 42,989,350円

【事業内容】

社会福祉協議会が策定した地域福祉活動計画の基本理念である「みんなでつくる 安心して暮らせる 支え合いのまち はむら」の実現に向け、法人運営、地域福祉事業、在宅福祉事業、ボランティア活動推進事業などについて財政支援を行った。

地域福祉事業のうち、小地域ネットワーク活動では、町内会・自治会等と社会福祉協議会が共同して、地域の特色にあった活動ができるよう支援した。

3 臨時福祉給付金の支給

3. 1. 1. 0112700 臨時福祉給付金等の支給に要する経費

最終予算額 111,475,000円

決算額 110,813,528円

【事業内容】

税制抜本改革法に基づき、低所得者に対し、消費税率引上げ（平成26年4月1日 5%→8%）による影響を緩和するために平成26年度から開始された制度で、今年度は、15,000円（加算なし）の支給を行った。

4 生活困窮者自立相談支援事業等の運営

3. 1. 1. 0150700 生活困窮者自立支援に要する経費

最終予算額 7,053,000円

決算額 6,236,148円

【事業内容】

必須事業である自立相談支援事業（生活困窮等に関する包括的な相談支援）と住居確保給付金の支給（就職活動を支えるための有期の家賃相当額給付）を行うとともに、関連部署や関連団体に制度と窓口の周知を行い、関係構築に努めた。また、任意事業として、家計相談支援事業（家計管理等について、必要な情報提供や助言を行う相談支援）と子どもの学習支援事業（経済的に困難のある世帯の子どもに対する学習支援）を開始した。

5 地域福祉計画の策定

3. 1. 1. 0151500 地域福祉計画策定に要する経費

最終予算額 3,787,000円

決算額 3,679,000円

【事業内容】

平成25年度から平成29年度の5か年を計画期間とする「第四次羽村市地域福祉計画」の終

了に伴い、平成30年度を初年度とする「第五次羽村市地域福祉計画」を策定した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 1. 0110700 一般事務に要する経費

1 日本赤十字社資増強運動の実施状況

(単位：円、%)

区分 年度	目 標 額	実 績 額	達 成 率	実 施 期 間
平27	1,934,000	2,812,590	145.4	毎年 5.1~5.31
28	1,934,000	2,773,234	143.4	
29	1,934,000	2,543,100	131.5	

*各町内会・自治会に依頼して実施。

2 第十回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の事務

戦没者等の遺族に関する特別弔慰金支給法等の規定に基づき、平成27年4月から、遺族に対し特別弔慰金の請求受付及び請求書の東京都への進達並びに国債の交付を行った。

(単位：件)

国 債	請 求 数	国債交付数
25万円(5万円×5年償還)	43	69

*請求について、翌年度に国債交付される場合があるため、請求数と交付数は一致しない。

3. 1. 1. 0110800 民生委員・児童委員活動に要する経費

3. 1. 1. 0110900 社会福祉委員に要する経費

1 民生委員・児童委員の活動【主要な施策】

(1) 民生委員・児童委員、主任児童委員の担当地域

地区名	番号	委 員 名	担 当 地 域 (町内会等)
第一地区	1	雨 倉 みよ子	川崎東
	2	高 橋 知津子	上水通り
	3	篠 崎 福 子	川崎西
	4	岡 部 京 子	本町第二(一部)・本町第三
	5	小 林 あや子	東第一
	6	東 公 子	清流
	7	羽 村 喜代子	本町第一・本町第二(各一部)
	8	吉 野 榮 喜	本町第一(一部)・旭ヶ丘
	9	中 野 直 子	奈賀一・東第二
	10	欠 員	奈賀二・田ノ上第三
	11	宮 崎 澄 江	田ノ上第一
	12	前 田 富美子	田ノ上第二
	13	佐々木 さと子	間坂第二
	14	加 藤 よしの	間坂第一
	15	鈴 木 誠	宮地(一部)
	16	渡 邊 喜久代	宮地(一部)
	17	石 川 志津子	美原(一部)

	18	橋本芳明	美原（一部）
	19	田中悦子	小作台西（一部）
	20	平岩静子	小作台西（一部）
	21	武末三枝子	小作台西（一部）
	22	泉野弘	小作本町
	23	武藤征夫	小作台東（一部）
	24	金子博	小作台東（一部）
	25	水嶋恵子	主任児童委員（羽村第一中学校）
	26	谷口美江	主任児童委員（羽村第一中学校）
第二地区	1	岩井悦子	双葉富士見
	2	福井妙子	双葉町松原
	3	平井敏子	神明台上（一部）
	4	北島保	都営神明台
	5	倉田末子	神明台上（一部）
	6	佐久間由幸	神明台住宅・神明台（各一部）
	7	戸崎節子	神明台（一部）
	8	池田正枝	神明台（一部）
	9	志田はつ枝	神明台（一部）
	10	武井正己	緑ヶ丘三丁目
	11	野村とし子	羽村団地・富士見平第一（各一部）
	12	市岡恵子	東台・羽村団地（各一部）
	13	岡崎久枝	富士見平第一・東台（各一部）
	14	山下忠義	五ノ神中・五ノ神東（各一部）
	15	加藤公子	五ノ神東（一部）
	16	小林弘子	五ノ神中（一部）
	17	加藤秀年	緑ヶ丘第二
	18	菅谷幸恵	緑ヶ丘第一
19	矢内喜代子	緑ヶ丘西（一部）	
20	内田映子	緑ヶ丘西（一部）	
21	須釜頼子	栄町第二（一部）	
22	谷中芳枝	栄町第二（一部）	
23	奥平睦美	栄町第一（一部）	
24	橋本久美子	栄町第一（一部）	
25	山本一代	主任児童委員（羽村第三中学校）	
26	櫻井三津子	主任児童委員（羽村第二中学校）	

*一斉改選は、平成28年12月1日。次回一斉改選は平成31年12月1日である。

(2) 民生委員・児童委員の活動状況

(単位：件、日、回)

内 訳		年 度		
		平27	平28	平29
問題別相談・	在宅福祉	135	190	291
	介護保険	61	73	158
	健康・保健医療	64	59	169
	子育て・母子保健	47	39	53
	子どもの地域生活	60	35	49
	子どもの教育・学校生活	21	90	46
	生活費	37	16	32
	年金・保険	13	11	20

相談件数	仕事	2	10	17
	家族関係	59	54	55
	住居	28	15	27
	生活環境	36	44	75
	日常的な支援	71	39	76
	その他	102	72	109
	計	736	747	1,177
その他の活動	調査・実態把握	7,993	5,660	5,227
	行事・事業・会議への参加協力	2,170	2,059	2,424
	地域福祉活動・自主活動	930	809	818
	民児協運営・研修	2,830	2,994	2,672
	証明事務	55	87	82
	要保護児童の発見の通告・仲介	13	5	10
	計	13,991	11,614	11,233
活動延日数		8,511	8,507	8,379
訪問延回数		10,590	8,088	8,977

3. 1. 1. 0111100 社会を明るくする運動に要する経費

1 推進委員会の構成団体

羽村市、教育委員会、羽村市立小中学校長会、西多摩地区保護司会羽村分区、更生保護女性会、町内会連合会、青少年対策地区委員会連絡協議会、民生児童委員協議会、東京都薬物乱用防止推進福生羽村瑞穂地区協議会、東京羽村ライオンズクラブ

2 活動内容

実施日	内容
7月3日(月)	駅頭広報活動(羽村駅・小作駅)
7月6日(木)～11日(火)	保護司による小・中学校・高等学校等の訪問
7月5日(水)・12日(水)	広報車による市内広報
7月25日(火)	羽村市大会(薬物乱用犯罪被害防止DVD上映、講話)
7月29日(土)	はむら夏まつり会場での啓発活動

3. 1. 1. 0111200 社会福祉協議会の運営に要する経費

1 社会福祉協議会の支援【主要な施策】

(単位：円)

サービス区分	助成金額	主な用途	事業内容
法人運営・助成事業	28,072,825	人件費 事務費	理事会・評議員会の運営、広報紙・ガイドブック等の作成、羽村市福祉センターの運営等
地域福祉事業	7,910,982	人件費 事務費 小地域ネットワーク活動費	サロン活動の支援、使用済切手・テレホンカード収集の推進、障害者スポーツレクリエーションの支援、小地域ネットワーク活動の推進
在宅福祉事業	676,275	事業費	ふれあい食事サービス事業に係る食品衛生管理・細菌検査等の助成

ボランティア活動推進事業	3,739,268	人件費 事務費	地域福祉活動推進のための講演会・講座等の開催、手話講習会、傾聴ボランティア養成講座、夏！体験ボランティア事業等の実施
計	40,399,350		

2 小地域ネットワーク活動の支援【主要な施策】

(単位：団体)

年 度	助成団体数
平27	38
28	38
29	37

3. 1. 1. 0111300 災害被災者の援護に要する経費

1 災害見舞金支給状況

(単位：件、円。()は前年度実績)

災 害 程 度	区 分	支 給 単 価	件 数	計
全 焼 (壊) ・流 失		50,000	0 (0)	0 (0)
半 焼 (壊) ・床 上 浸 水		20,000	0 (1)	0 (20,000)
30 % 焼 (壊)		10,000	0 (0)	0 (0)

3. 1. 1. 0111400 原爆被爆者の援護に要する経費

1 原子爆弾被爆者見舞金支給状況

(単位：人、円)

申 請 者	支 給 単 価	計
16	10,000	160,000

3. 1. 1. 0111600 福祉センターの管理運営に要する経費

1 管理運営に要する経費（内訳）

福祉センターの管理運営について、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会に委託して実施した。

(単位：円)

内 容	金 額
事業費支出	1,235,996
事業用消耗品	250,987
印刷製本費	48,600
電気料	213,488
ガス代	227,963
上下水道料	116,912
機器・備品等修繕料	332,000
抗菌（玄関）マットレンタル料	46,046
事務費支出	12,618,031
事務用消耗品費	13,000
プロバイダ契約料	62,208
機械警備業務委託料	324,000
夜間・土日等管理受付業務委託料	2,653,173
害虫駆除業務委託料	56,160

清掃業務委託料	2,547,008
給排水衛生設備清掃業務委託料	187,920
庭木剪定業務委託料	108,000
雨水浸透マス清掃委託料	142,560
建築設備定期検査報告業務委託料	76,780
防火設備定期検査報告業務委託料	0
樹木剪定委託料	0
振込手数料	39,096
自家用電気工作物保守管理業務委託料	259,254
昇降機遠隔監視付保守点検業務委託料	1,097,712
消防用設備機器等点検業務委託料	756,000
空調・衛生設備保守点検業務委託料	3,099,600
中央管制装置定期保守点検業務委託料	934,200
自動扉保守管理業務委託料	261,360
計	13,854,027

3. 1. 1. 0112400 福祉サービス総合支援事業に要する経費

1 相談状況

(単位：件)

年度	区分	利用者サポート (社会福祉協議会職員による相談)	弁護士による相談
平27		109	4
28		88	7
29		135	5

*平成23年度から、福祉サービス利用者等に対する支援を総合的・一体的に行うことを目的として、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会に委託して実施している。

3. 1. 1. 0112500 低所得者・離職者対策事業に要する経費

1 受験生チャレンジ支援貸付事業の貸付状況

(単位：件)

年度	区分	学習塾等受講料		受験料貸付金		合計
		中学3年	高校3年	中学3年	高校3年	
平27		20	9	17	14	60
28		24	8	18	14	64
29		28	6	24	16	74

*平成23年度から、高校3年生と中学3年生を対象に、学習塾等の受講費用や、大学・高校等の受験費用を捻出できない低所得者世帯の子を支援することを目的として、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会に委託して実施している。なお、業務内容は、受験生チャレンジ支援貸付事業の申請手続支援事務である。

3. 1. 1. 0112700 臨時福祉給付金等の支給に要する経費

1 臨時福祉給付金支給状況【主要な施策】

(単位：円、人)

年度	区分	支給額	人数	金額
平26	臨時福祉給付金(基本額)	10,000	6,775	67,750,000

	臨時福祉給付金（加算分）	5,000	3,452	17,260,000
27	臨時福祉給付金（基本額）	6,000	6,785	40,710,000
28	臨時福祉給付金（基本額）	3,000	6,064	18,192,000
	年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け）	30,000	3,779	113,370,000
	年金生活者等支援臨時福祉給付金（障害・遺族基礎年金受給者向け）	30,000	223	6,690,000
29	臨時福祉給付金（経済対策分）	15,000	6,750	101,250,000

3. 1. 1. 0150600 成年後見活用あんしん生活創造事業に要する経費

1 成年後見制度市長申立て

保佐開始の審判 1人、後見開始の審判 3人

親族支援が得られない高齢者に対して、関係部署と連携をしながら成年後見制度市長申立てを行った。申立てにより、財産管理や手続き等について後見人等による支援が可能となり、本人の権利擁護につながった。

2 成年後見制度利用支援機関の設置・運営

成年後見制度の普及・利用促進に向けて、「成年後見制度利用支援機関」を社会福祉協議会への委託により設置し、平成29年10月に運営を開始した。

(1) 相談状況

(単位：件)

年 度	新規相談受付件数
平29	8

(2) 事業実施状況

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
10月28日（土）	成年後見制度講演会	30

3. 1. 1. 0150700 生活困窮者自立支援に要する経費

1 自立相談支援事業実施状況【主要な施策】

(単位：件、人)

年 度	新規相談受付件数	申込件数	就労者数
平27	106	31	5
28	74	20	8
29	78	33	15

2 住居確保給付金支給状況【主要な施策】

(単位：人、件、円)

年度 \ 区分	対象者数	件 数	金 額
平27	5	21	1,154,100
28	1	5	295,000
29	2	4	170,000

3 家計相談支援事業実施状況【主要な施策】

平成29年4月より、家計に問題を抱える相談者に対し、家計管理等について、必要な情報提供や助言を行った。

(単位：件)

年 度	新規支援決定件数
平29	4

4 子どもの学習支援事業実施状況【主要な施策】

平成29年9月より、毎週水曜日の午後5時30分から2時間、市内公共施設において中学生を対象とした学習支援を行った。

(単位：人)

年 度	利用者数
平29	6

3. 1. 1. 0151500 地域福祉計画策定に要する経費

1 第五次羽村市地域福祉計画策定事業【主要な施策】

計画期間	審議会委員	審議会開催回数	計画書発行部数	作成業務支援委託料
平成30～35年度	20人	7回	500部	2,484,000円

3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

1 生活保護費支給状況

(1) 法内援護

(単位：円、%)

扶 助 別	金 額	構成比	備 考
生活扶助	378,356,425	29.17	
住宅扶助	262,631,456	20.25	
教育扶助	5,410,432	0.42	
介護扶助	24,563,747	1.89	
医療扶助	599,511,342	46.23	
診療報酬支払基金	593,144,109	—	平成29年3月～平成30年2月 診療分
その他	6,367,233	—	
出産扶助	0	0.00	
生業扶助	3,268,982	0.25	
葬祭扶助	1,883,852	0.15	
保護施設事務費	21,014,436	1.62	救護施設
就労自立給付金	295,840	0.02	
計	1,296,936,512	100.00	

(2) 医療扶助状況（診療報酬支払基金）内訳

(単位：件、円)

区 分	件 数	金 額
入 院	682	335,656,766
入 院 外	8,362	117,474,838
歯 科	1,512	27,951,130
調 剤	7,096	111,469,185
施設入所	0	0
老人訪問看護	15	592,190
計	17,667	593,144,109

3. 3. 2. 0122900 法外援護費・都分に要する経費

1 法外援護支給状況

(1) 東京都補助

(単位：人、円)

件名	対象者数	金額
被保護者自立促進事業経費	15	506,413
夏季健全育成費	37	122,100
学童服・運動衣支給費	66	489,600
修学旅行支度金	12	85,200
計	130	1,203,313

生活福祉係

1. 主要な施策の概要

1 生活保護の適正実施

3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

最終予算額 1,354,302,000円

決算額 1,296,936,512円

【事業内容】

生活保護の適用については生活保護法及び実施要領等を遵守し、常に適正・適切な実施に努めた。面接相談においては相談者の状況を的確に把握し、他法他施策の活用助言及び生活保護制度の十分な説明を行ない、漏給・濫給防止のため、年金調査、課税状況調査、扶養能力調査を徹底した。また、稼働能力を有する生活保護受給者に対し経済的自立を促すために、就労支援員による就労に関する相談・指導を強化するとともに、福祉事務所のケースワーカー及び就労支援員と公共職業安定所のナビゲーターとの連携による生活保護受給者等就労自立促進事業を活用して就労支援の強化を図った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 3. 1. 0122600 生活保護対策に要する経費

1 就労支援の状況及び推移

(単位：件)

年 度	ケースワーカーによる支援		就労支援員との面接		生活保護受給者等 就労自立促進事業		合 計	
	対象者	就労者	対象者	就労者	対象者	就労者	対象者	就労者
平27	65	42	27	15	15	14	107	71
28	44	43	30	13	12	12	86	68
29	65	52	25	5	16	11	106	68

2 年金調査の状況

(単位：件)

調査 件数	老齢基礎・厚生年金				障害年金		
	受給開始	受給開始 (受給資格期間 短縮による)	将来年齢到達 により受給の 可能性あり	受給権なし	年金請求手続 に至ったもの	受給の可能性 のあるもの	受給権なし
71	5	48	4	4	1	4	5

※受給資格期間短縮

老齢基礎年金等の受給に必要な保険料納付済期間及び保険料免除期間等を合わせた期間を25年から10年に短縮するもの。（平成29年8月1日施行）

3 面接相談の状況

(単位：件)

月	件数	月	件数
4	23	10	26
5	28	11	14
6	40	12	16
7	33	1	18
8	24	2	31
9	25	3	33
		合計	311

3. 3. 2. 0122800 生活保護費に要する経費

1 生活保護受給状況【主要な施策】

(年度末現在 単位：世帯、人) < >内は外国人を再掲

年 度	世帯数	受給人員数
平27	561 <32>	762 <45>
28	561 <28>	756 <42>
29	575 <33>	769 <52>

2 保護開始・廃止の推移【主要な施策】

(単位：件、世帯、人)

年 度	申請件数	開 始		取 下 げ 件 数	却下件数	廃 止	
		世帯数	人 員			世帯数	人 員
平27	100	93	144	2	5	83	142
28	89	86	140	1	2	86	146
29	106	99	145	4	3(1)	84	131

※却下件数(1)は別掲。前年度中に申請受理し、当該年度に却下決定をしたもの。(単身世帯)

3 世帯類型別保護世帯の推移【主要な施策】

(各年度末現在 単位：世帯)

年 度	高 齢 者			母 子	傷 病 ・ 障 害 者			そ の 他			合 計
	単 身	2人 以上	計		単 身	2人 以上	計	単 身	2人 以上	計	
平27	213	31	244	36	138	33	171	65	45	110	561
28	228	37	265	32	136	37	173	53	38	91	561
29	237	34	271	36	133	26	159	67	42	109	575

法人・施設指導係

1. 主要な施策の概要

1 社会福祉法人への指導検査

3. 1. 1. 0112600 社会福祉法人設立等認可事務・指導検査に要する経費

最終予算額 397,000円

決算額 342,625円

【事業内容】

社会福祉法人の適正な運営と社会福祉事業の健全な経営の確保を図ることを目的とした指導検査を実施した。

2 介護保険事業者適正化事業

(特) 3. 3. 6. 0405600 介護給付適正化事業に要する経費

最終予算額 400,000円

決算額 324,000円

【事業内容】

介護保険の適正な運用を図るため、サービスの質の向上と適正な運営を目的とした集団指導及び介護サービス事業者に対する実地指導を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 1. 0112600 社会福祉法人設立等認可事務・指導検査に要する経費

1 所轄法人

	社会福祉法人名	法人本部の施設名称	所在地
1	玉水学園	玉水保育園	羽村市羽東3-21-12
2	岳峰会	富士見第一保育園	羽村市緑ヶ丘4-12-40
3	羽村市社会福祉協議会	羽村市福祉センター	羽村市栄町2-18-1
4	かやの実社	さくら保育園	羽村市羽加美2-16-1
5	聖実福社会	富士みのり保育園	羽村市五ノ神2-12-10
6	松栄福社会	羽村まつの木保育園	羽村市小作台3-9-12
7	亀鶴会	神明園	羽村市神明台4-2-2
8	陽光福社会	太陽の子保育園	羽村市五ノ神3-15-7
9	そよかぜ	ひばり園	羽村市栄町3-3-1
10	ココロの会	チューリップ保育園	羽村市双葉町1-1-22

2 社会福祉法人への指導検査【主要な施策】

	社会福祉法人名	実施日	指摘事項等	是正状況
1	ココロの会	9月15日(金)	文書指摘 4件 口頭指導 7件	改善報告書提出有
2	松栄福社会	10月16日(月)	文書指摘 3件 口頭指導 8件	改善報告書提出有
3	亀鶴会	11月10日(金)	文書指摘 3件 口頭指導 2件	改善報告書提出有
4	陽光福社会	12月18日(月)	文書指摘 なし 口頭指導 1件	----
5	岳峰会	1月19日(金)	文書指摘 1件 口頭指導 6件	改善報告書提出有

3 設立認可 なし

(特) 3. 3. 6. 0405600 介護給付適正化事業に要する経費

1 介護保険サービスの適正執行のための事業者集団指導【主要な施策】

開催日	内容	参加事業所数
3月20日(火)	東京都福祉保健局指導監査部指導第一課職員等による 居宅介護サービス事業者への集団指導の実施	39事業所

2 介護サービス事業者に対する実地指導【主要な施策】

	事業所名(サービス)	実施日	指摘事項	是正状況
1	SOMPOケアラヴィーレ羽村 (特定施設入居者生活介護)	6月7日(水)	文書指摘 9件	改善報告書提出有
2	社協ケアサービス (居宅介護支援)	7月28日(金)	文書指摘 3件	改善報告書提出有
3	デイサービス羽村とまり木 (地域密着型通所介護)	8月29日(火)	文書指摘 9件	改善報告書提出有
4	ケアプランニングはればれ (居宅介護支援)	9月22日(金)	文書指摘 6件	改善報告書提出有
5	コスモス西多摩(訪問介護)	10月26日(木)	文書指摘 9件	改善報告書提出有
6	ReHaMo(通所介護)	11月27日(月)	文書指摘 5件	改善報告書提出有
7	福ら笑グループホーム (認知症対応型共同生活介護)	12月22日(金)	文書指摘 10件	改善報告書提出有
8	福ら笑小規模多機能ホーム (小規模多機能型居宅介護)	12月22日(金)	文書指摘 9件	改善報告書提出有

障 害 福 祉 係

1. 主要な施策の概要

1 障害者計画、第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画の策定

3. 1. 2. 0114100 障害者計画及び障害福祉計画の策定に要する経費

最終予算額 4,547,000円

決算額 4,212,128円

【事業内容】

障害者基本法に基づく「障害者計画」、障害者総合支援法に基づく「第5期障害福祉計画」、児童福祉法に基づく「第1期障害児福祉計画」を一体的に策定するため、「羽村市障害者計画等審議会」を設置し、全6回の審議、答申を経て、平成30年度から平成32年度までの3年間の計画を策定した。

2 福祉作業所「ひばり園」及び「スマイル工房」への運営費補助

3. 1. 2. 0113100 障害者福祉施設運営費の助成等に要する経費

最終予算額 26,943,000円

決算額 26,722,000円

【事業内容】

社会福祉法人「そよかぜ」が実施する、障害者就労移行支援事業及び障害者就労継続支援B型事業に対し、中・軽度の障害のある人の福祉的就労と自立を目的として、運営費の補助及び施設用地、建物等の無償貸与を行った。また、スマイル工房の移転に際し、新築するための施設用地の無償貸与を行った。

3 「障害者スポーツ・レクリエーションのつどい」の開催

3. 1. 2. 0113400 障害者の参加・交流事業に要する経費

最終予算額 91,000円

決算額 89,753円

【事業内容】

日頃、スポーツ・レクリエーション等に親しむことの少ない障害のある人とその家族が一堂に集まり、身体を動かすとともに、市民の方に交流を通して障害者福祉について理解を深めてもらうことを目的として開催した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

障害者の内訳

（平30.3.31現在、単位：人）

区分(障害程度)	1級(度)	2級(度)	3級(度)	4級(度)	5級	6級	計	
身体障害	肢体不自由	162	126	146	225	60	46	765
	視覚障害	26	28	3	5	13	12	87
	聴覚障害	13	62	17	29	0	44	165
	内部障害	341	4	40	98	0	0	483
計	542	220	206	357	73	102	1,500	
知的障害	26	94	81	232	—	—	433	
精神障害	18	258	185	—	—	—	461	
合計	586	572	472	589	73	102	2,394	

3. 1. 2. 0113100 障害者福祉施設運営費の助成等に要する経費

1 障害者日中活動系サービス推進事業運営費補助金【主要な施策】

(1) 福祉作業所「ひばり園」補助金 (平30.3.31現在、単位：人、日、円)

事業種別	定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	補助金額
就労移行支援事業	6	5	1,270	244	1,173,000
就労継続支援B型事業	70	67	14,643		14,110,000
メニュー選択式加算	—	—	—	—	5,472,000
障害者等雇用加算	—	—	—	—	1,887,000
計	76	72	15,913	244	22,642,000

(2) 福祉作業所「スマイル工房」補助金 (平30.3.31現在、単位：人、日、円)

事業種別	定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	補助金額
就労継続支援B型事業	20	20	3,588	238	4,080,000

3. 1. 2. 0113200 障害者手当等の支給に要する経費

1 心身障害者福祉手当支給状況 (単位：人、円)

区分	都手当 (15,500)		市手当 (12,000)		計	
	延支給者数	支給額	延支給者数	支給額	延支給者数	支給額
身体障害 1～2級	5,262	81,561,000	36	558,000	5,298	82,119,000
身体障害 3～4級	—	—	3,823	45,876,000	3,823	45,876,000
知的障害 1～3度	985	15,267,500	—	—	985	15,267,500
知的障害 4度	—	—	1,266	15,192,000	1,266	15,192,000
脳性まひ等	132	2,046,000	—	—	132	2,046,000
計	6,379	98,874,500	5,125	61,626,000	11,504	160,500,500

*実支給者数 (都手当 556人 / 市手当 455人)

2 特別障害者手当等支給状況 (単位：人、円)

区分	実支給者数	延支給者数	支給額
特別障害者手当	73	799	21,423,810
障害児福祉手当	27	305	4,447,880
計	100	1,104	25,871,690

3 難病患者福祉手当支給状況 (単位：人、円)

区分	実支給者数	延支給者数	支給額
難病患者福祉手当	625	6,629	49,717,500

3. 1. 2. 0113300 障害者の在宅福祉に要する経費

1 国・都及び市加算事業

障害者等緊急通報システム事業 (単位：世帯、人)

設置世帯数	緊急通報協力員
3	5

2 市単独事業

(1) トイ・ライブラリー事業 (単位：人)

実施場所	実施日	ボランティア数
中央児童館	毎月第2・第4水曜日	9

(2) 障害者（児）理容等サービス費用助成事業 (単位：人、枚、円)

区分	実利用者数	利用枚数	利用金額
理容券	176	912	3,678,140
美容券	138	2,622	2,622,000
出張券	4	13	13,000
計	—	3,547	6,313,140

(3) 障害者機能回復施術費用助成事業 (単位：人、枚、円)

実利用者数	利用枚数	利用金額
188	3,157	3,157,000

(4) 障害者（児）交通災害共済加入費助成事業 (単位：円、人)

区分	単価	人数	助成額
身体障害者（児）	500	18	9,000
知的障害者（児）	500	6	3,000
計	—	24	12,000

(5) 上・下水道使用料助成事業 (単位：世帯、円)

区分	世帯数	助成額
水道	119	725,382
下水道	119	491,027
計	—	1,216,409

(6) 障害者世帯寝具乾燥事業 (単位：世帯、回、円)

利用世帯数	利用延回数	支払金額
2	24	67,392

(7) 障害者（児）おむつ給付事業 (単位：人、枚、円)

実利用者数	給付延枚数	支払金額
39	シートタイプ	1,030
	パンツタイプ(テープ式)	7,313
	パンツタイプ(パンツ式)	8,271
	尿取りパッド	5,289
	計	21,903
		1,818,703

(8) 障害者（児）タクシー費用助成事業 (単位：人、円)

実支給者数	支給者数	助成額
171	前期 97	3,372,981
	後期 149	
	随時 11	

(9) 障害者（児）自動車ガソリン費用助成事業（単位：人、円）

実支給者数	支給者数	助成額
528	前期 336	13,744,271
	後期 493	
	随時 21	

3. 1. 2. 0113400 障害者の参加・交流事業に要する経費

1 障害者スポーツ・レクリエーションのつどい事業【主要な施策】（単位：人）

主 催	実 施 日	会 場	参 加 人 数
羽 村 市 社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会	平29. 6. 25	スポーツセンター	438

※ 参加人数の内、障害のある人及びその家族130人

2 障害者休養ホーム事業（単位：人、円）

障 害 者 団 体 名	参加者数	助 成 額
羽 村 市 身 体 障 害 者 福 祉 協 会	26	208,000
特定非営利活動法人「羽村市手をつなぐ親の会」	28	224,000
計	54	432,000

3. 1. 2. 0113500 障害者団体への助成に要する経費

障害者団体運営費助成金（単位：人、円）

障 害 者 団 体 名	会 員 数	助 成 額
羽 村 市 身 体 障 害 者 福 祉 協 会	47	155,000
特定非営利活動法人「羽村市手をつなぐ親の会」	42	146,000
羽村市視力障害者の集り「こだま会」	10	96,000
羽 村 市 ろ う 者 福 祉 協 会	17	107,000
ス マ イ ル の 会	11	96,000
計	127	600,000

3. 1. 2. 0113600 障害者の援護に要する経費

1 身体障害者及び知的障害者相談員の設置（単位：人、件）

内 訳	人 数	相 談 件 数
身体障害者相談員	3	20
知的障害者相談員	1	0

2 重度脳性麻痺者介護事業（単位：人、回）

実利用者数	延 派 遣 回 数
2	285

3 精神障害者保健福祉手帳申請書受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	255
変 更 申 請	25
再 交 付	2

4 自立支援医療（精神通院）申請経由事務（単位：人、件）

医療受給者	1,290
新規・更新等申請	1,002
変更申請	264
再交付	12

5 東京都精神障害者都営交通乗車証交付事務（単位：件）

新規申請	25
------	----

6 障害者旅客運賃割引証等発行状況（単位：件）

障 害 別	種 別		
	都 営 交 通	民 営 バ ス	有 料 道 路
視 覚 障 害	3	2	9
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害	10	1	27
音 声 ・ 言 語 ・ そ し や く 機 能 障 害	1	0	0
肢 体 不 自 由	21	18	128
内 部 障 害	17	33	112
原 爆 被 爆	0	0	0
戦 傷 病 者	0	0	0
知 的 障 害	17	1	17
そ の 他	19	2	0
計	88	57	293

7 難病医療費等助成申請受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	676
変更申請	85
再交付	6

8 B型・C型ウイルス肝炎治療医療費助成申請受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	38
変更申請	1
再交付	0

9 小児慢性疾患医療費助成申請受理経由事務（単位：件）

新規・更新等申請	41
変更申請	8
再交付	1

3. 1. 2. 0113700 自立支援給付に要する経費

1 自立支援医療給付費（更生医療）（単位：件、円）

	種 別	給付決定件数	給付額
入院	内臓障害(腎臓)	2	372,130
入院外	内臓障害(腎臓)	178	35,093,496
〃	内臓障害(肝臓)	5	75,588
〃	免疫機能障害	43	2,293,185
	計	228	37,834,399

3. 1. 2. 0114100 障害者計画及び障害福祉計画の策定に要する経費

1 羽村市障害者計画等審議会【主要な施策】

(1) 羽村市障害者計画等審議会委員

氏名	所属等	備考
◎ 井上 克巳	福祉行政経験者	知識経験者
鈴木 茂泰	羽村市知的障害者相談員	
堀内 政樹	福祉作業所「ひばり園」の代表者	福祉施設の代表者
河村 茂	福祉作業所「スマイル工房」の代表者	
青木 岳彦	福祉センター障害者施設の代表者	
田口 尚子	特定非営利活動法人 「羽村市手をつなぐ親の会」の代表者	福祉関係団体の代表者
押江 起久子	羽村市身体障害者福祉協会の代表者	
中西 瑞枝	FHMの会の代表者	
中野 修	町内会・自治会の代表者	公共的な団体の代表者
橋本 富明	羽村市社会福祉協議会の代表者	
須釜 頼子	民生・児童委員協議会の代表者	
源 真希	西多摩保健所の代表者	関係行政機関の代表者
○ 坂口 昇平	羽村特別支援学校の代表者	
萩平 淳子	市民公募委員	市民公募委員
渋谷 清	市民公募委員	

※ ◎会長 ○副会長

(2) 羽村市障害者計画等審議会の開催状況

審議回数	開催日及び会場	審議の概要
第1回	平29. 6. 27 羽村市役所特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> 委嘱状の交付 計画の概要について 計画策定のための基礎調査について 今後のスケジュールについて
第2回	平29. 7. 24 羽村市役所特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> 計画策定のための基礎調査【確報版】について 障害者計画進捗状況（平成28年度） 障害者に関する基礎データ 現在の計画の現状と課題整理
第3回	平29. 9. 14 羽村市役所特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> 「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画」骨子構成案について
第4回	平29. 10. 18 羽村市役所特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> 「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画」素案（第4章「施策の展開」）について
第5回	平29. 11. 15 羽村市役所特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> 「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画」素案（第5章「障害者・障害児の福祉サービス推進」、第6章「計画の推進に向けて」）について
第6回	平29. 12. 14 羽村市役所特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> 「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画の答申（案）」について
	平29. 12. 27	市長へ答申

障害者支援係

1. 主要な施策の概要

1 障害者就労支援事業の推進

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

最終予算額 22,251,000円

決算額 22,251,000円

【事業内容】

障害のある人の企業等への就労の機会の拡大を図るため設置した、障害者就労支援センター「エール」において、就労支援コーディネーター及び生活支援コーディネーター、地域開発支援コーディネーター等により、就労面の支援（職業相談、就業準備支援、職場開拓、職場定着支援等）と生活面の支援（健康、金銭管理の支援、自立生活の支援、年金、福祉サービス等の利用援助、社会参加等の支援等）を一体的に提供する事業を実施した。

また、障害者の勤労意欲の向上と、支援する側の参加者の作業能力などの特性理解を目的として、9月と2月の2回、市役所庁舎内において配布用パンフレットの袋詰めなどの作業実習を今年度より実施した。

この事業の実施によって、障害のある人の自立と社会参加を推進することができた。

2 「地域自立支援協議会」の運営

3. 1. 2. 0113800 地域生活支援事業に要する経費

最終予算額 126,000円

決算額 126,000円

【事業内容】

障害のある人の地域における自立した生活を支援するため、「地域自立支援協議会」及びその専門部会である「相談支援部会」「就労支援部会」「権利擁護部会」を開催した。

今年度は「羽村市障害者計画」「第5期羽村市障害福祉計画」「第1期羽村市障害児福祉計画」の策定についても議題として取り上げ、今後の障害福祉サービスについて討議を行った。

この事業の実施によって、地域における障害者福祉に関する連携及び支援の協議が行われ、地域支援体制の充実が図られた。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 2. 0113000 障害者福祉施設の事業運営に要する経費

1 国・都及び市加算事業

(1) 障害者就労継続支援B型事業「いちよう」（羽村市社会福祉協議会委託事業）

（平30.3.31現在、単位：人、日、円）

定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委託金額
35	34	7,271	244	58,321,258

(2) 地域活動支援センターI型事業「あおば」（羽村市社会福祉協議会委託事業）

ア 相談支援事業

（単位：件、円）

支援方法	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	委託金額
相談延件数	9	322	1	204	3	13,907,925
支援方法	個別支援会議	関係機関	その他	計		
相談延件数	33	645	0	1,217		

※内ピアカウンセリング：20件

イ 地域活動支援センター事業

（平30.3.31現在、単位：人、日、円）

区分	定員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委託金額
基本事業等	15 (1日あたり)	21	1,691	234	29,164,347
給食サービス		21	1,444	231	
入浴サービス		21	664	232	
送迎サービス		21	2,754	233	
入浴サービスのみ	—	7	339	243	

(3) 地域活動支援センターI型事業「ハッピーウイング」（医療法人社団幸悠会委託事業）

（平30.3.31現在、単位：人、件、円）

区分	羽村市	福生市	他市	計
登録者数	41	54	—	95
相談延件数	3,043	2,210	82	5,335
上記の内ピアカウンセリング	1	2	—	3
グループ活動延人数	570	811	22	1,403
交流室利用延人数	1,188	2,239	126	3,553
開所日数	260日			
委託料	8,879,704	10,508,296	—	19,388,000

(4) 障害者就労支援センター「エール」（社会福祉法人そよかぜ委託事業）【主要な施策】

（平30.3.31現在、単位：人、日、件、円）

登録者数	新規就職者数	職場定着者数	開所日数	年間延相談件数	委託金額
125	6	78	254	2,329	22,251,000

(5) 市役所庁内実習 【主要な施策】

実習期間	参加人数	内 容
平29. 9. 11～14	3人 (一般)	「敬老のつどい」パンフレット等封入
平30. 2. 13～14	3人 (羽村特別支援学校 高等部1年生)	古切手の切り取り、封筒の訂正

(6) 障害者生活介護事業「さくら」(羽村市社会福祉協議会委託事業)

(平30. 3. 31現在、単位：人、日、円)

定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
19	19	3,408	244	32,328,441

(7) 障害児日中一時支援事業「青い鳥」(羽村市社会福祉協議会委託事業)

(平30. 3. 31現在、単位：人、日、円)

区 分	定 員	在籍者数	年間延利用者数	開所日数	委 託 金 額
幼 児 部	10 (1日あたり)	9	301	241	16,244,262
就学児童部	20 (1日あたり)	30	1,332	238	

3. 1. 2. 0113600 障害者の援護に要する経費

1 国・都及び市加算事業

(1) 障害者(児)住宅設備改善事業 (単位：件、円)

内 容	補助件数	補 助 額
中規模改修	2	1,244,800
屋内移動設備	2	2,017,800
計	4	3,262,600

(2) 障害者グループホーム等家賃助成事業 (単位：円、人)

助成限度月額	対象者数	助 成 額
14,000	17	2,268,000
2,000	6	84,000
計	23	2,352,000

※助成限度額は特定障害者特別給付費控除後の限度額

(3) 精神障害者グループホーム等施設借上料 (単位：施設、円)

区 分	対象施設	補 助 額
施設借上料	10	7,023,864

(4) 中等度難聴児補聴器購入費助成事業 (単位：人、円)

内 容	対象者数	助 成 額
—	0	0

2 市単独事業

障害者(児)ショートステイ事業 (延人数、〔 〕内実人数、単位：人、日、円)

区 分	利 用 者 数	利 用 日 数	委 託 施 設	委 託 金 額
病気・入院等	0〔0〕	0	東京小児 療育病院	41,482
レスパイト	1〔1〕	2		
計	1〔1〕	2		

3. 1. 2. 0113700 自立支援給付に要する経費

1 障害福祉サービス費等支給決定数

(平30. 3. 31現在、単位：人)

区 分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	難 病	障 害 児	計
居 宅 介 護	55	24	42	0	9	130
重度訪問介護	1	0	0	0	0	1
行 動 援 護	1	3	0	0	0	4
同 行 援 護	17	0	0	0	1	18
療 養 介 護	8	0	0	0	0	8
生 活 介 護	38	55	0	0	1	94
自立訓練(生活訓練)	0	0	5	0	0	5
宿泊型自立訓練	0	0	1	0	0	1
就 労 移 行 支 援	0	6	7	0	0	13
就労継続支援A型	1	3	1	0	0	5
就労継続支援B型	26	78	60	0	0	164
短 期 入 所	31	61	3	0	27	122
共 同 生 活 援 助	12	38	19	0	0	69
施 設 入 所 支 援	18	28	0	0	0	46
計 画 相 談 支 援	112	157	107	0	3	379
障害児相談支援	0	0	0	0	84	84
地 域 移 行 支 援	0	0	0	0	0	0
計	320	453	245	0	125	1, 143

2 障害福祉サービス受給者所得区分の内訳

(平30. 3. 31現在、単位：人)

区 分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	難 病	障 害 児	計
一般世帯	16	5	15	0	70	106
低 所 得	83	178	64	0	13	338
生活保護	6	8	33	0	2	49
計	105	191	112	0	85	493

3 障害福祉サービス費

(1) 訪問系サービス

(単位：人、時間、円)

区 分	実利用者数	延利用時間	給 付 額
居 宅 介 護	97	12, 751	36, 209, 451
重度訪問介護	1	1, 572	4, 766, 317
行 動 援 護	4	883	3, 710, 861
同 行 援 護	16	1, 946. 5	4, 898, 403
計	118	17, 152. 5	49, 585, 032

(2) 日中活動系サービス

(単位：施設、人、円)

区 分	施 設 数	利用者数	給 付 額
生 活 介 護	46	96	251, 685, 856
自立訓練(生活訓練)	4	8	8, 785, 506
宿泊型自立訓練	1	2	2, 550, 533
就 労 移 行 支 援	13	11	14, 565, 405
就労継続支援A型	2	6	8, 450, 248
就労継続支援B型	32	174	201, 073, 111
短 期 入 所	21	60	34, 493, 900
療養介護(医療を除く)	6	8	22, 228, 680
計	125	365	543, 833, 239

(3) 居住系サービス

(単位：施設、人、円)

区 分	施 設 数	利用者数	給 付 額
共 同 生 活 援 助	27	65	128,836,042
施 設 入 所 支 援	31	45	71,789,069
計	58	110	200,625,111

4 補装具給付費

(1) 交付（購入）・修理延件数

(単位：件)

補装具名	区分	成 人		児 童		合 計		
		交 付	修 理	交 付	修 理	交 付	修 理	計
義 手		2	0	0	0	2	0	2
義 足		2	2	0	0	2	2	4
下 肢 装 具		9	3	21	0	30	3	33
靴 型 装 具		4	18	2	0	6	18	24
体 幹 装 具		1	0	2	0	3	0	3
上 肢 装 具		0	0	0	2	0	2	2
座 位 保 持 装 置		3	9	8	2	11	11	22
盲 人 安 全 つ え		0	0	0	0	0	0	0
義 眼		0	0	0	0	0	0	0
眼 鏡		1	1	0	2	1	3	4
補 聴 器		14	13	4	8	18	21	39
車 椅 子		8	4	2	1	10	5	15
電 動 車 椅 子		0	11	0	0	0	11	11
座 位 保 持 椅 子				0	1	0	1	1
起 立 保 持 具				0	0	0	0	0
歩 行 器		1	1	0	0	1	1	2
歩 行 補 助 つ え		3	0	0	0	3	0	3
意 思 伝 達 装 置		0	0	0	0	0	0	0
計		48	62	39	16	87	78	165

(2) 交付（購入）・修理給付額 (単位：件、円)

区 分	件 数	給 付 額	
成 人	交 付	48	7,620,220
	修 理	62	2,989,405
児 童	交 付	39	4,888,574
	修 理	16	138,941
計	165	15,637,140	

5 高額障害福祉サービス費 (単位：件、円)

給付件数	給 付 額
113	250,934

6 相談支援給付費

(単位：件、円)

区 分	給付件数	給 付 額
計 画 相 談 支 援	664	10,217,595
地 域 移 行 支 援	0	0
地 域 定 着 支 援	7	23,037
計	671	10,240,632

7 グループホームサービス事業都加算分等 (単位：件、円)

区 分	延助成件数	助 成 額
共 同 生 活 援 助	688	50,191,585
短 期 入 所	511	8,400,778
重症心身障害児(者)通所	137	24,335,930
計	1,336	82,928,293

8 療養介護医療費 (単位：人、件、施設、円)

実人員数	延利用件数	施設数	給 付 額
8	86	6	6,640,842

3. 1. 2. 0113800 地域生活支援事業に要する経費

1 羽村市地域自立支援協議会【主要な施策】

名 称	開催日	内 容	
地域自立支援協議会	平29. 7. 24	相談支援部会について 就労支援部会について 権利擁護部会について 「羽村市障害者計画及び第4期羽村市障害福祉計画」の進捗状況について 就労支援の現状と課題について	
	平30. 2. 27	相談支援部会について 就労支援部会について 権利擁護部会について 「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画」について 講義「高次脳機能障害」について	
専 門 部 会	相談支援部会	平29. 6. 21	今年度の予定について 意見交換他「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画」について
		平29. 10. 23	事業紹介「羽村市成年後見制度利用支援機関」について 事例検討「多機関との連携により支援を行うケースについて」
		平30. 1. 24	施設見学「障害者支援施設 山の子の家」
	就労支援部会	平29. 6. 29	共通テーマ
		平29. 10. 26	「地域の障害者福祉施設（就労系障害福祉サービス事業所）の現状と課題」
		平30. 1. 22	
権利擁護部会	平29. 6. 22	障害者差別解消法の事例について 障害者虐待について 意見交換他「羽村市障害者計画、第5期羽村市障害福祉計画及び第1期羽村市障害児福祉計画」について	
	平30. 1. 23	障害者差別解消法について事例検討 障害者虐待について	

2 国・都及び市加算事業

(1) 地域生活支援事業費支給決定数 (平30.3.31現在、単位：人)

区 分	障 害 者	障 害 児	計
障害者デイサービス	21	0	21
移 動 支 援	106	22	128
日 中 一 時 支 援	11	1	12
訪 問 入 浴	1	0	1
計	139	23	162

(2) 手話通訳者派遣事業 (羽村市社会福祉協議会委託事業)

(単位：人、回、時間、円)

実利用者数	延派遣回数	延派遣時間	委託金額
10	60	114	346,247

(3) 手話通訳者等派遣事業 (東京手話通訳等派遣センター委託事業)

(単位：人、回、時間、円)

区 分	実利用者数	延派遣回数	延派遣時間	委託金額
手話通訳	12	51	131	464,500
要約筆記	1	1	4	17,000

(4) 手話通訳者養成研修事業 (単位：人、回、円)

受 講 者 数	講座回数	委託金額
13	24	849,600

(5) 高次脳機能障害者支援促進事業 (単位：回、人、件、円)

開催回数	相談人数 (実人員)	相 談 件 数	委託金額
22	7	21	264,000

※医療法人財団利定会大久野病院より作業療法士1人派遣

(6) 移動支援事業 (単位：人、時間、円)

区 分	実利用者数	延利用時間	給 付 額
障 害 者	77	10,636	23,887,245
障 害 児	13	529.5	
計	90	11,165.5	

(7) 日中一時支援事業 (単位：人、回、円)

区 分	実利用者数	延利用回数	給 付 額
障 害 者	5	74	283,695
障 害 児	0	0	
計	5	74	

(8) 日常生活用具給付事業 (単位：件、円)

区 分	件 数	給 付 額
特 殊 寝 台	1	213,800
特 殊 マ ッ ト	3	246,036
体 位 変 換 器	1	13,500
入 浴 補 助 用 具	4	340,704
頭 部 保 護 帽	4	69,859
聴覚障害者用屋内信号装置	2	166,060
歩 行 支 援 用 具	1	60,000
ネ ブ ラ イ ザ ー	1	18,000
電 気 式 た ん 吸 引 器	1	56,400
情 報 通 信 支 援 用 具	1	90,000
ポ ー タ ブ ル レ コ ー ダ ー	1	35,000
ス ト マ 装 具	1,056	9,426,624
紙 お む つ 等	240	2,632,761
住 宅 改 修 費	3	580,000
ル ー ム ク ー ラ ー	1	167,400
計	1,320	14,116,144

(9) 障害者(児)訪問入浴サービス事業 (単位：人、回、円)

実利用者数	利 用 回 数	給 付 額
1	69	862,500

(10) 更生訓練費給付事業 (単位：人、件、円)

区 分	実利用者数	延 件 数	給 付 額
通 所	0	0	0

(11) 施設通所者就職支度金 (単位：人、円)

給付者数	給 付 額
1	36,000

(12) 自動車改造費助成事業 (単位：件、円)

助成件数	助 成 額
2	267,800

(13) 自動車運転教習費助成事業 (単位：件、円)

助成件数	助 成 額
2	164,800

(14) 障害の理解を深めるための講演会(子育て相談課と共催) (単位：人)

開催日	テ ー マ	講 師	参 加 者
平29.11.29	「発達障害とともに暮らす～家族・支援者が大切にしたいこと～」	臨床心理士 スクールカウンセラー 丸浜 千紘氏	49

3. 1. 2. 0113900 介護給付費等の支給に関する審査会の運営に要する経費

1 羽村市介護給付費等の支給に関する審査会

(1) 羽村市介護給付費等の支給に関する審査会委員（任期：平29.4.1から平31.3.31）

職名	氏名	備考
会長	小林重雄	医師
会長職務代理	三ッ汐洋	〃
委員	安楽仁子	看護師
〃	植松博幸	理学療法士
〃	堀内政樹	障害福祉サービス事業者
〃	河村茂	〃
〃	神圭一郎	教育・療育関係者
〃	下地直樹	相談支援事業者

(2) 審査会の開催

(単位：月、日、件)

月	開催日	件数	月	開催日	件数
4	12	5	10	25	9
5	24	10	11	22	9
6	28	7	12	13	7
7	26	9	1	24	6
8	23	7	2	14、28	14
9	13	9	3	14、28	18
計	14回開催 延判定件数 110				

2 障害支援区分認定者数

(単位：人)

区分	身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
区分6	16	7	0	23
5	6	8	0	14
4	4	6	1	11
3	3	15	14	32
2	4	9	15	28
1	0	2	0	2
計	33	47	30	110

3. 1. 2. 0114000 障害児通所給付等に要する経費

1 障害児通所給付費

(単位：人、円)

区分	実利用者数	延利用者数	給付額
児童発達支援	21	109	7,628,866
放課後等デイサービス	63	842	77,373,598
高額障害児通所給付費	13	109	225,859
障害児相談支援	73	182	2,945,801
計	170	1,242	88,174,124

高 齢 福 祉 係

1. 主要な施策の概要

1 「敬老のつどい」「敬老金等の支給」の実施

3. 1. 4. 0114500 敬老事業に要する経費

最終予算額 22,471,000円

決 算 額 21,126,843円

【事業内容】

「敬老のつどい」を9月18日（月・祝）に生涯学習センター「ゆとろぎ」で実施した。4回の公演を行い、高齢者が一日を楽しく過ごせる事業として開催できた。

また、満100歳の方に対し、褒賞及び褒賞金を支給し、満77歳・88歳・99歳の方に敬老金を支給した。

2 羽村市シルバー人材センターの運営助成

3. 1. 4. 0115200 シルバー人材センターの運営助成に要する経費

最終予算額 33,470,000円

決 算 額 31,929,173円

【事業内容】

地域における高齢者に相応しい仕事を提供し、就業を通じた生きがいがづくりや地域社会の活性化に貢献している羽村市シルバー人材センターの運営等にかかる経費の一部を助成した。

羽村市シルバー人材センターでは、少子高齢化により労働力人口が減少するなか、労働者派遣事業を開始し実績を上げるほか、会員の増強、安全就業、就業改善、地域貢献事業の推進などに努めた。

3 老人クラブ活動への支援

3. 1. 4. 0115300 老人クラブ活動の助成に要する経費

最終予算額 15,406,000円

決 算 額 15,247,760円

【事業内容】

高齢者の健康・生きがいがづくり、社会貢献活動などを推進するため、羽村市老人クラブ連合会及び各老人クラブが行う事業に対し、事業費の一部を助成した。

4 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定

3. 1. 4. 0116500 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画等の策定に要する経費

最終予算額 6,215,000円

決 算 額 5,926,400円

【事業内容】

老人福祉法及び介護保険法に基づき、国や都の動向を踏まえつつ施策の実施状況や効果を検証した上で、羽村市の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築を推進していくため、平成30年度から平成32(2020)年度を計画期間とする「羽村市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画」を一体的に策定した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 4. 0114500 敬老事業に要する経費

1 「敬老のつどい」事業【主要な施策】

平29. 9. 18 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 参加者数 2,195人

(1) 高齢者の表彰等 (単位：人)

区 分	人 数
満99歳到達者の表彰	18
満100歳到達者の褒賞	11

(2) 演芸・歌謡ショー 出演者 山本 譲二・松村 和子

2 満100歳到達者褒賞(市長訪問事業) 8人

3 敬老金の支給【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	人 数	単 価	支 給 額
満 7 7 歳	657	10,000	6,570,000
満 8 8 歳	190	20,000	3,800,000
満 9 9 歳	18	30,000	540,000
計	865	—	10,910,000

4 羽村市の高齢者人口(外国人を含む) (平29年10.1現在)

65歳以上	高齢化率	70歳以上	割合	75歳以上	割合	備 考
14,047人	25.0%	10,011人	17.9%	6,623人	11.8%	総人口56,083人

3. 1. 4. 0114600 高齢者の参加・交流事業に要する経費

1 「高齢者レクリエーションのつどい」事業

平29. 6. 14 羽村市スポーツセンター 参加者数 518人

2 「高齢者いこいの一日」事業

平29. 5. 18 河口湖オルゴールの森 参加者数 37人

3. 1. 4. 0114700 高齢者の援護措置に要する経費

1 養護老人ホーム措置状況

(1) 措置決定・廃止状況 (単位：人)

平成28年度末現在	措置決定(入所)	廃止(退所)	平成29年度末現在
4	0	0	4

(2) 入所状況 (単位：人)

施 設 名	所在地	年度末人数
愛 仁 ホ ー ム	青 梅 市	1
檜 の 里	八王子市	1
浅 川 ホ ー ム	八王子市	1
松 楓 園	あきる野市	1
計		4

3. 1. 4. 0114800 高齢者自立支援日常生活用具給付等に要する経費

1 高齢者交通災害共済掛金助成事業

人 数	助 成 額
93人	46,500 円

3. 1. 4. 0114900 高齢者の在宅福祉に要する経費

1 緊急通報システム事業 (平30. 3. 31現在)

種 別	設置世帯数	協力員
緊急通報システム (消防方式)	27	46 (26)
緊急即時通報システム (民間方式)	4	——

※火災安全システム設置世帯 (1世帯) 含む。

※協力員 () 内は活動費を支払っている人数

2 火災安全システム事業 (平30. 3. 31現在)

設 置 世 帯 数	機 器 名
2 世帯	火 災 警 報 機

3 徘徊高齢者探索サービス事業 (平30. 3. 31現在)

利 用 人 数	2 人
---------	-----

4 電話維持費助成事業 (単位：台、円)

区 分	台数 (3月末)	延 台 数	維持費助成額
個 人 所 有 分	45	540	1,195,806
市 貸 与 分	7	76	159,429
計	52	616	1,355,235

5 上・下水道使用料助成事業 (平30. 3. 31現在)

区 分	世 帯 数	支 給 額
上 水 道	108	635,050
下 水 道	107	425,220
計	——	1,060,270

6 家具転倒防止器具給付事業

給付世帯区分	世 帯 数
単身世帯	1
高齢者のみ世帯	2
要介護3以上の者を介護している世帯	0
計	3

7 救急医療情報キット配布事業

事業内容	配 布 数
保管容器、医療等情報用紙、保管者ステッカーの配布	144

3. 1. 4. 0115000 高齢者の住宅対策に要する経費

1 自立支援住宅改修給付事業

(単位：件、円)

給付種目		給付件数	給付額
予防給付	手すりの取付け等	1	120,333
	便器の洋式化	0	0
設備改修	浴槽の取り替え	8	1,907,604
	流し等の取り替え	1	140,400
計		10	2,168,337

3. 1. 4. 0115100 友愛訪問員の活動に要する経費

1 友愛訪問員訪問事業

友愛訪問員人数	訪問対象世帯数	訪問回数	
43人	108世帯	自宅訪問 1,987回	電話訪問 164回

3. 1. 4. 0115200 シルバー人材センターの運営助成に要する経費

1 羽村市シルバー人材センター就業状況【主要な施策】

年度末正会員数	就業実人員	就業率	就業延日人員
651人	551人	84.6%	71,128人

3. 1. 4. 0115300 老人クラブ活動の助成に要する経費

1 老人クラブの会員数と補助金交付状況【主要な施策】

会員数：平29.4.1現在 (単位：人、円)

クラブ名	会員数	補助金交付額
本一東寿会	117	420,396
本二東寿会	79	394,470
本三東寿会	85	409,117
五ノ神長寿会	126	410,693
小作台東シニアクラブ	103	418,142
シニアクラブおざく台西	154	439,309
おざく本町長寿会	102	408,053
宮地交友会	145	417,671
美原長寿会	89	367,258
間坂第一長寿会	126	410,111
間坂第二長寿会	100	424,203
奈賀長寿会	105	391,185
東第一さくら会	59	372,082
東第二さくら会	64	385,701
東台長寿会	91	393,919
栄町長寿会	123	389,986
川崎東長寿会	84	374,337
川崎西長寿会	85	370,128
緑ヶ丘長寿会	126	419,671
万年青会	77	419,930
羽村団地長寿会	68	393,471
清老会	54	362,038
田ノ上長寿会	120	409,763

富士見平長寿会	106	395,039
神明台ゴールデン・シニア・クラブ	111	480,817
神明台住宅ひまわり	81	366,432
緑三長寿会	62	376,413
双葉富士見シニアクラブ	87	391,138
シルバークラブ松原	105	411,968
あさひ長寿会	41	365,883
都営神明台笹の葉会	31	359,345
上水長寿会	74	362,811
計32クラブ	2,980	12,711,480

2 地域活動支援事業【主要な施策】

はむら夏まつりに使用する万灯を老人クラブが制作し、高齢者の活動の場の提供、高齢者同士や高齢者と地域の人との交流および社会参加を図った。

製作数	参加クラブ数	事業費
78基	31クラブ	1,560,000円

3. 1. 4. 0115500 高齢者福祉バスの運行に要する経費

1 高齢者福祉バスの利用状況

(単位：日、人)

項目		月							
		平29.4	5	6	7	8	9	10	
老人クラブ	日数	0	13	17	1	0	5	13	
	人数	0	406	466	25	0	152	309	
行政機関等	日数	0	1	2	0	0	0	2	
	人数	0	39	105	0	0	0	64	

項目		月						計
		11	12	平30.1	2	3		
老人クラブ	日数	21	1	7	3	4	85	
	人数	610	23	190	262	108	2,551	
行政機関等	日数	2	0	0	0	0	7	
	人数	100	0	0	0	0	308	

3. 1. 4. 0115800 特別養護老人ホーム建設に要する経費

1 老人福祉施設建設費助成事業

建設費助成対象施設	助成金額
社会福祉法人 園盛会 特別養護老人ホーム「多摩の里むさしの園」	4,500,000円

3. 1. 4. 0116500 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画等の策定に要する経費

1 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定【主要な施策】

審議会委員数	審議会数	答申日	意見公募
15人	7回	12月27日	1月16日～2月15日

3. 1. 5. 0116600 じゅらく苑の管理運営に要する経費

1 老人福祉センター「じゅらく苑」施設利用状況

(単位：人)

区	分	平29.4	5	6	7	8	9	10
老人集会室	午前	545	461	396	338	334	265	430
	午後	557	576	477	455	484	366	436
	夜間	249	288	283	265	272	232	294
第一老人研修室	午前	132	106	111	116	88	86	78
	午後	274	291	283	278	220	221	256
	夜間	16	0	0	0	0	0	0
第二老人研修室	午前	130	90	119	96	75	120	90
	午後	125	76	115	83	53	111	79
	夜間	0	7	0	0	0	0	0
機能回復訓練室	午前	0	0	0	0	0	9	35
	午後	185	169	181	174	198	204	175
老人用浴室	午後	703	672	629	713	732	690	667
区	分	11	12	平30.1	2	3	計	
老人集会室	午前	476	328	355	301	449	4,678	
	午後	469	367	499	433	531	5,650	
	夜間	225	212	179	212	205	2,916	
第一老人研修室	午前	90	101	105	129	147	1,289	
	午後	201	210	239	234	228	2,935	
	夜間	0	0	0	0	0	16	
第二老人研修室	午前	82	61	58	75	57	1,053	
	午後	79	61	63	57	51	953	
	夜間	0	0	0	0	8	15	
機能回復訓練室	午前	55	33	17	21	22	192	
	午後	152	151	135	170	216	2,110	
老人用浴室	午後	587	583	619	649	734	7,978	

2 お好み講座

(単位：回、人)

項目	開催数	延参加者数	場所	開催日	
囲碁	51	780	じゅらく苑	月4回第1～4金曜日	
将棋	50	585	〃	月4回第1～4金曜日	
民踊	48	620	〃	月4回第1～4火曜日	
華道	22	314	〃	月2回第1・3木曜日	
ボランティア講座	百人一首	18	197	〃	月2回第1・3水曜日
	切り絵	22	152	〃	月2回第2・4水曜日
	チョークアート	24	45	〃	月2回第1・3木曜日
	茶道(裏千家)	12	55	コミュニティセンター2階	月1回第1月曜日
	詩吟(隆風流)	18	86	〃	月2回第2・4木曜日
	フラダンス	12	118	〃	月1回第4水曜日
計	277	2,952	_____	_____	

3. 1. 8. 0117700 要介護高齢者援護等に要する経費

1 寝具乾燥事業

対象者	実施回数	延利用件数
3人	12回	34件

2 布団丸洗い事業

対象者	実施枚数
1人	2枚

3 おむつ給付事業

延利用者数	給付数(紙おむつ・尿とりパット)	給付額
1,077人	3,366パック	3,638,463円

(特) 3. 1. 1. 0406600 訪問型サービスに要する経費

1 短期集中訪問型サービス事業

要支援1、2または基本チェックリストにより事業該当者と判定された方を対象に事業を実施した。(単位:回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
生活動作向上プログラム	36	2	対象者宅

2 訪問型サービス事業 (単位:件、円)

	件数	支給額
訪問型サービスⅠ	115	1,985,149
訪問型サービスⅡ	237	3,331,729
計	352	5,316,878

(特) 3. 1. 1. 0406700 通所型サービスに要する経費

1 短期集中通所型サービス事業

要支援1、2または基本チェックリストにより事業該当者と判定された方を対象に事業を実施した。(単位:回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
通所型体力向上教室	20	5	じゅらく苑
転倒骨折予防事業(個別7コース)	0	0	市内接骨院
計	20	5	

2 通所型サービス事業 (単位:件、円)

実施事業	件数	支給額
通所型サービスⅠ	825	20,662,834

(特) 3. 2. 1. 0407400 介護予防把握事業に要する経費

1 介護予防事業対象者把握事業

要支援・要介護認定を受けていない71歳～74歳で単身世帯の方に、基本チェックリスト（介護予防に関するアンケート）を送付し、介護予防事業の対象者を把握し、事業の利用を奨励した。
(単位：人)

調査票（基本チェックリスト）送付者数	467
調査票（基本チェックリスト）返信者数	354
介護予防事業の対象者数	159
介護予防事業参加者数	5

(特) 3. 2. 1. 0407500 介護予防普及啓発事業に要する経費

1 介護予防普及啓発事業

(1) 介護予防パンフレット配布

(単位：部)

実施事業	パンフレットの内容	作成部数	配布方法
パンフレットの配布による普及啓発	介護予防に関するもの	200	介護予防事業等

(2) 介護予防普及啓発実施事業

(単位：回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
転倒予防普及啓発事業（4コース）	16	67	いこいの里等
口腔機能向上に関する講演会	1	10	生涯学習センターゆとろぎ
認知症予防講演会（介護の日講演会）	1	66	生涯学習センターゆとろぎ
計	18	143	

2 認知症予防プログラム実施事業

認知症予防に有効な有酸素運動と知的活動を組合せ、習慣化させるためのプログラムを実施した。また、このプログラムの進行役となるファシリテーターの育成研修を実施した。

(単位：回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
認知症予防プログラム説明会	2	18	コミュニティセンター等
認知症予防プログラム（2コース）	34	8	
ファシリテーター育成講座（3日）	1	6	
ファシリテーターフォローアップ研修	1	3	
計	38	35	

(特) 3. 2. 1. 0407600 地域介護予防活動支援事業に要する経費

1 介護予防リーダー育成事業

(単位：回、人)

実施事業	内容	実施回数	参加者数	実施場所
介護予防リーダー育成事業	育成（12日）	1	6	じゅらく苑等
	レベルアップ	3	45	じゅらく苑等
計		4	51	

2 まいまいず健康教室

介護予防リーダー育成のための研修を修了したリーダーが中心となり、70歳以上の高齢者を対象に行った。
(単位：回、人)

実施事業	内容	実施回数	参加者数	リーダー数	実施場所
まいまいず健康教室	介護予防教室	42	27	5	加美会館
		42	14	5	緑ヶ丘会館
		42	18	6	神明台会館
		42	15	5	栄会館
		44	25	8	富士見平会館
		41	18	5	小作本町会館
		42	12	4	東会館
		42	10	5	中央館
		—	—	総括	1
計		337	139	44	

(特) 3. 2. 1. 0407700 一般介護予防事業評価事業に要する経費

1 一般介護予防事業評価事業

一般介護予防事業が適切かつ効果的に実施されているか経年にわたる実績等を把握し、評価を行う方法について検討した。

(特) 3. 3. 8. 0407900 生活支援体制整備事業に要する経費

1 生活支援体制整備事業

平成29年4月から開始した介護予防・日常生活支援総合事業を、適切かつ有効に実施するため、羽村市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体の会議を開催し、生活支援コーディネーターと連携して、地域におけるサービス資源の把握及び今年度実施するサービスの検討を行った。

また、日常生活の家事を支援するサービス事業の従事者養成研修を実施した。

実施事業	実施回数等
生活支援・介護予防サービス体制整備協議体会議	3回
生活支援家事サポーター養成研修	2回 修了者35人

地域包括支援センター係

1. 主要な施策の概要

1 在宅医療・介護連携の推進

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 3. 7. 0407800 在宅医療・介護連携推進事業に要する経費

最終予算額 2,757,000円

決算額 2,252,762円

【事業内容】

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、関係機関の連携体制の構築に向け事業を行った。

主な事業として、医療・介護関係者を委員とする会の設置・検討、在宅医療・介護連携支援センターの設置（委託）、医療・介護資源マップの作成等を行った。

2 要介護者等の相談支援事業の実施

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 3. 5. 0405400 地域包括支援センターの運営に要する経費

最終予算額 28,500,000円

決算額 28,500,000円

【事業内容】

高齢社会が進展する中、地域包括ケアシステムの構築に向け、要介護者等の総合相談支援や権利擁護業務などを行う地域包括支援センター（委託型）を平成29年10月1日に増設した。

このことにより、市直営1カ所、委託型2カ所の3カ所体制とし、高齢者への総合的な生活支援の充実を図った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

(特) 1. 1. 1. 0400300 地域包括支援センター事務に要する経費

1 介護予防支援事業

これまでの指定介護予防支援に加え、介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）を行った。

(1) 介護予防支援費請求件数 (単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
要支援1	40	39	32	29	25	24	21	22
要支援2	38	37	35	35	37	36	32	29
合 計	78	76	67	64	62	60	53	51
うち委託件数	3	3	3	3	4	5	4	4
区 分	12月	1月	2月	3月	合計			
要支援1	14	10	13	15	284			
要支援2	24	21	20	15	359			
合 計	38	31	33	30	643			
うち委託件数	3	3	2	2	39			

(2) 介護予防ケアマネジメント費請求件数 (単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
要支援1	0	2	6	9	11	17	18	22
要支援2	0	2	4	7	8	9	10	12
合 計	0	4	10	16	19	26	28	34
うち委託件数	0	0	0	1	1	1	1	2
区 分	12月	1月	2月	3月	合計			
要支援1	19	24	27	27	182			
要支援2	11	12	11	11	97			
合 計	30	36	38	38	279			
うち委託件数	2	1	1	1	11			

2 高齢者見守り事業

配達業務や訪問業務等を行う事業者の協力を得て、高齢者の見守り事業の拡充を図った。

今年度は、生活協同組合3団体と高齢者の見守りに関する協定を締結した。その結果、今年度末において、協定締結5事業者・協力依頼6事業者の合計11事業者の協力を得ている。

(特) 3. 3. 3. 0405000 高齢者の権利擁護に要する経費

1 総合相談、権利擁護事業

(1) 総合相談、権利擁護相談

羽村市地域包括支援センター、羽村市地域包括支援センターあさひ及び平成29年10月から増設した羽村市地域包括支援センターあゆみが連携し、介護や医療、生活全般に係る相談に対応した。虐待など、困難なケースは、羽村市地域包括支援センターが中心となり関係機関との連携により、適切な支援を行った。

(単位：件)

相談総数		市	あさひ	あゆみ
		1,115	2,826	380
主な相談内容 (件数重複)	介護保険・高齢福祉サービスに関する こと	782	1,385	332
	生活一般に関すること	576	1,292	56
	医療に関すること	247	285	66
	権利擁護・虐待に関すること	178	99	14
	その他	193	209	104
上記の内、相談の原因に認知症が推測されるもの (件数重複)		196	780	33

(特) 3. 3. 4. 0405300 介護支援専門員等の研修に要する経費

1 研修会の実施状況

(単位：人)

研修内容	参加対象者	参加者数
「年金制度について」 ～高齢・障害・遺族年金について～	介護支援専門員等	61
「認知症への理解」 ～その人らしさを活かせる支援について考える～	介護支援専門員等	72

(特) 3. 3. 5. 0405400 地域包括支援センターの運営に要する経費

1 地域包括支援センターの運営委託【主要な施策】

平成29年10月に、地域包括支援センターを増設し、市直営1カ所、委託型2カ所の3カ所体制により、市内を3つの地区に分け、連携をとりながら業務を行った。

名称	担当地区
羽村市地域包括支援センター	栄町、緑ヶ丘
羽村市地域包括支援センターあさひ	川崎（武蔵野）、川崎、五ノ神（武蔵野）、五ノ神、羽（武蔵野）、神明台、富士見平、双葉町、横田基地内
羽村市地域包括支援センターあゆみ	羽東、羽中、羽加美、羽西、玉川、小作台、羽（清流）

(特) 3. 3. 6. 0405500 家族介護支援事業に要する経費

1 家族介護交流会の実施

認知症の方などを介護している家族が、相互にリラックスして会話を楽しめる交流会を開催した。

(単位：人)

実施回数	参加対象者	延べ参加者数
3回	介護者、介護経験者等	17

2 認知症サポーター養成講座の実施

今年度は、これまで実施している認知症サポーター養成講座に加え、養成講座を受講した方を対象に、認知症についてさらに理解し、地域の見守りや支え合いを意識した市民を育成することを目的として、ステップアップ講座を開催した。

(単位：回、人)

実施事業	実施回数	参加者数	実施場所
認知症サポーター養成講座(団体向け)	3	41	市内商店街等
認知症サポーター養成講座(一般市民向け)	4	41	生涯学習センターゆとろぎ
認知症サポーター養成講座(中学生向け)	3	446	市内中学校3校
認知症サポーター養成講座(教員向け)	1	17	市役所会議室
認知症サポーター養成講座(事業所開催)	5	64	市内事業所
認知症サポーター養成講座(市職員向け)	2	27	市役所会議室
計	18	636	
認知症サポーター ステップアップ講座	1	28	生涯学習センターゆとろぎ

(特) 3. 3. 7. 0407800 在宅医療・介護連携推進事業に要する経費

1 在宅医療・介護連携推進事業【主要な施策】

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、関係機関の連携体制の構築に向け事業を行った。

(1) 在宅医療・介護連携の会の設置

市内の医療・介護関係者を中心メンバーとして会を設置し、在宅医療・介護連携推進事業の8つの事業項目の取組みについて検討を行った。

検討会議を4回実施するとともに、医療・介護関係者の顔の見える関係を築くため、顔合わせの会を実施したところ、100人の参加があった。また、研修会も実施し、75人の参加があった。

(2) 在宅医療・介護連携支援センターの設置

増設した地域包括支援センターに在宅医療・介護連携支援センターを併設し、医療機関・介護事業者等からの在宅療養環境の整備に係る相談等の対応を行った。

(3) 医療・介護資源マップの作成

市民に対し、市内の医療機関、介護サービス事業所の情報を提供するとともに、医療関係者・介護関係者が連携するために必要な情報共有をするため、医療・介護資源マップを作成した。

マップは、関係課、各地域包括支援センターで配布するとともに、市内の医療機関及び介護サービス事業所の窓口で配布していただいた。また、市公式サイトにも掲載した。

(4) 西多摩地域広域行政圏協議会生活部会介護保険分科会での検討

西多摩地域広域行政圏協議会(西多摩8市町村で構成)の専門分科会を4回開催し、市町村が連携して実施する事業の検討を行った。

(特) 3. 3. 9. 0408000 認知症総合支援事業に要する経費

1 認知症総合支援事業

認知症地域支援推進員の配置により、認知症サポーター養成講座の充実、認知症ケアパスの作成、認知症カフェの実施とともに、認知症初期集中支援チームの設置に向けて準備を進めた。

(1) 認知症ケアパスの作成

認知症の状態に応じた支援やサービスの流れを案内するリーフレット(認知症ケアパス)を作成し、窓口等で配布するとともに、関係機関に配布した。

(2) 認知症カフェの実施

認知症の方やその家族、地域住民及び専門職等が集まり、茶話会形式でお互いに情

報交換・情報共有し、理解し合う場を設けるため、認知症カフェを開催した。
今年度から実施した事業で、1回開催し、参加者は合計46人だった。

(特) 3. 3. 10. 0408100 地域ケア会議に要する経費

1 地域ケア会議の開催

個別ケースの検討を通じ、地域課題の抽出や関係者のネットワーク構築、スキルアップを図る個別ケア会議を開催した。

また、羽村西小学校区を対象とした小地域ケア会議を開催し、関係者（民生児童委員、老人クラブ会長、友愛訪問員）と意見交換をし、地域の課題を把握することができた。

(単位：回)

内 容	開催回数
個別ケア会議	12
小地域ケア会議	1

介護保険係

1. 主要な施策の概要

1 介護保険制度の趣旨普及

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 4. 1. 0401100 介護保険の趣旨普及に要する経費

最終予算額 866,000円

決算額 637,465円

【事業内容】

広報はむら、市公式サイト、趣旨普及用パンフレット（3年に一度の制度改正周知用含む）等の各種資料を作成し、情報提供に努めた。

2 介護給付適正化事業

(特) 介護保険事業会計

(特) 3. 3. 6. 0405600 介護給付適正化事業に要する経費

最終予算額 1,285,000円

決算額 1,168,314円

【事業内容】

自立支援に資するケアマネジメントの達成、介護支援専門員の「気づき」を促すことを目的として実施したケアプラン点検については、アセスメントの重要性の再確認等を通じて、介護支援専門員の資質の向上につながった。

また、介護保険サービスを利用した被保険者を対象に、利用したサービス及び不適正な請求がないかを確認するため「介護給付費通知書」を送付した。

3 介護保険料の賦課徴収

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 2. 1. 0400600 介護保険料賦課事務に要する経費

最終予算額 1,499,000円

決算額 1,367,252円

【事業内容】

第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料を徴収するために、市民税の課税状況をもとに保険料額を決定した。

また、年金からの特別徴収を行うために、日本年金機構とのデータ交換作業を行い、特別徴収を行った。普通徴収については、コンビニ収納等により増収に努めた。

4 保険給付

(特) 介護保険事業会計

(特) 2. 1. 1. 0401200 居宅介護サービス給付に要する経費、他

最終予算額 3,283,988,000円

決算額 2,885,509,872円

【事業内容】

介護が必要と判定された要介護者に、介護の必要の程度に応じた介護サービスが提供され、その費用を介護保険から保険給付した。

5 低所得者に対する訪問介護利用者負担等の軽減対策

3. 1. 4. 0116100 介護保険低所得者利用負担軽減対策に要する経費

最終予算額 1,379,000円

決算額 991,435円

【事業内容】

東京都生計困難者に対する負担軽減事業実施の申し出を行った社会福祉法人等が、該当する利用者の利用者負担額の軽減を行った場合に、社会福祉法人等に対して経費の一部を助成した。

また、介護保険制度導入時の激変緩和及び訪問介護サービスの利用促進を目的として、国の補助制度に基づき、自己負担額の4割を助成していた者に対し、国の制度は終了したが市単独事業として引き続き助成を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

1 介護保険料

(単位：円)

保険料段階	該 当 要 件	保険料年額
第1段階	市民税非課税世帯で老齢福祉年金を受給している方、生活保護受給者または市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	24,300
第2段階	市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円以下の方	32,400
第3段階	市民税非課税世帯で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える方	37,800
第4段階	世帯で市民税が課税されている方がいるが、本人は市民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	48,600
第5段階	世帯で市民税が課税されている方がいるが、本人は市民税非課税で、合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える方	54,000
第6段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が120万円未満の方	64,800
第7段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が120万円以上190万円未満の方	70,200
第8段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が190万円以上290万円未満の方	81,000
第9段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が290万円以上400万円未満の方	91,800
第10段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	97,200
第11段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	102,600
第12段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が800万円以上1,000万円未満の方	108,000
第13段階	本人が市民税課税で、合計所得金額が1,000万円以上の方	113,400

2 介護保険料調定額及び収納額等（現年度分）【主要な施策】 (単位：人、円)

保険料段階	特別徴収調定額 (A)		普通徴収調定額 (B)		合計 (A+B)	
	人数	保険料	人数	保険料	人数	保険料
第1段階	1,597	37,699,200	602	13,283,900	2,199	50,983,100
第2段階	766	24,410,900	44	1,042,000	810	25,452,900
第3段階	764	28,166,900	53	1,563,300	817	29,730,200
第4段階	1,739	83,906,200	384	14,193,100	2,123	98,099,300
第5段階	1,769	94,704,000	58	1,695,900	1,827	96,399,900
第6段階	1,602	102,627,800	255	11,570,000	1,857	114,197,800
第7段階	2,027	140,283,700	201	9,824,900	2,228	150,108,600
第8段階	1,230	99,260,100	175	9,711,100	1,405	108,971,200
第9段階	450	41,087,100	89	5,508,500	539	46,595,600
第10段階	255	24,647,000	55	3,632,800	310	28,279,800
第11段階	95	9,654,800	18	1,648,100	113	11,302,900
第12段階	59	6,350,400	8	750,600	67	7,101,000
第13段階	175	19,751,400	36	3,140,200	211	22,891,600
計	12,528	712,549,500	1,978	77,564,400	14,506	790,113,900

特別徴収（現年度分） (A) (単位：人、円)

区分	特別徴収調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	12,528	712,549,500	713,351,700	0	802,200

普通徴収（現年度分） (B) (単位：人、円)

区分	普通徴収調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	1,978	77,564,400	69,762,300	30,600	27,800

合計 A+B（現年度分） (単位：人、円)

区分	調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	14,506	790,113,900	783,114,000	30,600	830,000

3 介護保険料調定額及び収納額等（滞納繰越分）【主要な施策】 (単位：人、円)

区分	滞納繰越分普通徴収調定額		収入済額	不納欠損額	還付未済額
	人数	保険料			
計	307	14,914,690	4,924,573	1,739,561	0

(特) 1. 1. 1. 0400200 一般事務、資格管理事務に要する経費

1 第1号被保険者の推移

(単位：人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
月初の第1号被保険者数		13,740	13,774	13,791	13,805	13,844	13,873	13,877	13,910	
月中異動	資格取得	65歳到達	57	55	56	69	57	45	50	48
		転入	17	5	7	5	11	6	17	9
		その他	2	0	1	1	0	1	3	1
	資格喪失	死亡	33	29	34	24	33	38	27	33
		転出	8	12	14	11	5	9	9	10
		その他	1	2	2	1	1	1	1	0
月末の第1号被保険者数		13,774	13,791	13,805	13,844	13,873	13,877	13,910	13,925	
65歳以上75歳未満(再掲)		7,436	7,436	7,436	7,442	7,447	7,424	7,412	7,393	
75歳以上(再掲)		6,338	6,355	6,369	6,402	6,426	6,453	6,498	6,532	
住所地特例者数(再掲)		146	146	154	157	158	155	155	154	
区 分		12月	1月	2月	3月	合計	平均			
月初の第1号被保険者数		13,925	13,923	13,948	13,958	166,368	13,864			
月中異動	資格取得	65歳到達	46	70	60	50	663	55		
		転入	10	4	7	15	113	9		
		その他	1	0	1	0	11	1		
	資格喪失	死亡	42	36	45	40	414	34		
		転出	12	10	11	17	128	11		
		その他	5	3	2	6	25	2		
月末の第1号被保険者数		13,923	13,948	13,958	13,960	166,588	13,882			
65歳以上75歳未満(再掲)		7,372	7,356	7,351	7,321	88,826	7,402			
75歳以上(再掲)		6,551	6,592	6,607	6,639	77,762	6,480			
住所地特例者数(再掲)		154	155	154	156	1,844	154			

(特) 1. 4. 1. 0401100 介護保険の趣旨普及に要する経費

1 広報はむら掲載状況【主要な施策】

発行日	掲 載 内 容
1 平29. 5. 15	介護保険料の特別徴収開始
2 29. 7. 1	介護保険料額決定通知書・納入通知書の送付 介護保険負担限度額認定手続き 介護保険サービスなどの利用者負担額軽減制度 介護保険負担割合証の送付
3 29. 7. 15	高額介護サービス費上限の一部変更
4 30. 1. 15	介護保険サービスを利用している方へ ・確定申告で医療費控除の対象となる場合があります ・介護保険料は社会保険料控除の対象です
5 30. 3. 15	介護保険料の特別徴収開始

2 市公式サイトを活用【主要な施策】

タイトル	内 容
高齢・介護	お知らせ・介護保険サービス・介護保険を使いたいときは

3 サービス事業者情報の提供【主要な施策】

名 称	配 布 方 法 等
1 介護保険サービス事業所一覧（毎月更新）	窓口配布
2 指定事業所情報の提供	認定結果通知に同封

4 パンフレット等の作成・配布【主要な施策】

名 称	配 布 方 法 等	目 的 等
1 みんなのあんしん 介護保険	窓口配布	制度の周知
2 新しい総合事業のお知らせ	窓口配布	制度の周知
3 いきいき介護保険	介護保険被保険者証に同封	制度の周知
4 お届けします！ 介護保険負担割合証	介護保険負担割合証に同封	制度の周知
5 介護保険の保険料	納入通知書・決定通知書に同封	保険料納付勧奨

(特) 2. 1. 1. 0401200 居宅介護サービス給付に要する経費 ～

(特) 2. 6. 3. 0403700 特定入所者介護予防サービス費の給付に要する経費

1 保険給付状況【主要な施策】

(単位：円、件、回、円)

区 分	保 険 給 付 額	件 数	回 (日・月) 数	平均給付額		
介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	居 宅 介 護	訪問介護	139,753,408	2,777	33,885	4,124
		訪問入浴介護	25,961,898	419	2,119	12,252
		訪問看護	67,620,493	1,587	8,723	7,752
		訪問リハビリテーション	27,324,398	861	4,295	6,362
		通所介護	270,861,189	4,503	38,124	7,105
		通所リハビリテーション	139,796,014	1,882	15,933	8,774
		福祉用具貸与	72,897,289	5,561	158,859	459
		短期入所生活介護	87,435,802	1,201	10,462	8,357
		短期入所療養介護	6,190,365	108	573	10,803
		特定施設入居者生活介護（短期）	0	0	0	0
		居宅療養管理指導	32,243,362	4,331	8,891	3,627
		特定施設入居者生活介護	155,884,066	850	24,993	6,237
		特定診療費	0	0		0
		計	1,025,968,284			
		地 域 密 着	認知症対応型共同生活介護	95,704,790	392	11,697
認知症対応型通所介護	17,762,673		172	2,010	8,837	
小規模多機能型居宅介護	35,728,535		210	3,954	9,036	
介護老人福祉施設入所者生活介護	29,335,778		124	3,409	8,605	
地域密着型通所介護	72,463,180		685	8,206	8,831	
計	250,994,956					
施 設 介 護	介護老人福祉施設	759,176,137	3,027	89,273	8,504	
	介護老人保健施設	354,746,885	1,353	37,727	9,403	
	介護療養型医療施設	81,791,456	236	6,815	12,002	
	特定診療費	2,065,675	236		8,753	
	計	1,197,780,153				
福祉用具購入	3,534,831	121		29,213		
住宅改修	9,386,861	103		91,135		
居宅介護サービス計画費	119,043,130	9,234		12,892		

介護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	介 護 予 防	訪問介護	6,597,273	367	2,065	3,195
		訪問入浴介護	0	0	0	—
		訪問看護	3,443,142	135	524	6,571
		訪問リハビリテーション	2,062,345	70	322	6,405
		通所介護	23,786,151	912	5,461	4,356
		通所リハビリテーション	9,170,334	311	1,763	5,202
		福祉用具貸与	4,043,526	791	23,252	174
		短期入所生活介護	1,921,913	46	325	5,914
		短期入所療養介護	27,450	1	3	9,150
		居宅療養管理指導	2,411,354	324	691	3,490
		特定施設入居者生活介護	8,289,824	137	4,058	2,043
		計	61,753,312			
	地 域 密 着	認知症対応型共同生活介護	1,651,854	8	216	7,647
		認知症対応型通所介護	1,230,861	12	153	8,045
		小規模多機能型居宅介護	1,415,556	29	303	4,672
		計	4,298,271			
	費	福祉用具購入	914,321	35		26,123
		住宅改修	4,441,209	49		90,637
		介護予防サービス計画費	9,347,970	2,013		4,644
	審査支払委託料	2,667,720	44,462		60	
	高額介護サービス費	68,796,208	6,077		11,321	
	高額介護予防サービス費	103,125	56		1,842	
	高額医療合算介護サービス費	12,102,212	418		28,953	
高額医療合算介護予防サービス費	24,089	6		4,015		
特定入所者介護サービス費	114,220,870	3,227	86,539	1,320		
特定入所者介護予防サービス費	132,350	17	129	1,026		
合 計	2,885,509,872					

(特) 3. 3. 6. 0405600 介護給付適正化事業に要する経費

1 ケアプラン点検の実施【主要な施策】

ケアプラン点検	3件
---------	----

2 介護サービス利用者へ給付費通知送付【主要な施策】

発 送 日	対 象 者 数
1 平29. 9. 14	1,563人 (H29. 1月～H29. 7月)
2 30. 3. 16	1,547人 (H29. 8月～H29. 12月)

(特) 4. 1. 1. 0405700 介護給付費準備基金積立金に要する経費

1 介護給付費準備基金積立状況

平成29年度末現在額	240,196,756円
------------	--------------

3. 1. 4. 0116100 介護保険低所得者利用負担軽減対策に要する経費

1 低所得者の利用料軽減【主要な施策】 (単位：件、円)

区 分	認定件数	助 成 総 額
生計困難者等に対する利用者負担軽減事業	9	940,170
訪問介護利用者に対する利用料助成 (市単独事業)	5	45,125

3. 1. 4. 0116200 介護保険事業に要する経費

1 介護保険事業会計繰出金 (単位：円)

区 分	支 出 額
介護給付費繰出金	410,499,000
地域支援事業繰出金 (介護予防・日常生活支援総合事業)	7,683,000
地域支援事業繰出金 (包括的支援事業・任意事業)	16,403,000
職員給与費等繰出金	75,062,000
事務費繰出金	46,669,000
介護保険料低所得者軽減対策繰出金	5,607,000

3. 1. 4. 0116300 介護支援専門員に対する支援に要する経費

1 介護支援専門員に対する支援 (単位：件、円)

区 分	請求件数	支 出 額
住宅改修理由書作成事務手数料	3	6,480

介護認定係

1. 主要な施策の概要

1 介護認定審査会の運営

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

最終予算額 5,480,000円

決算額 5,170,530円

【事業内容】

保健・医療・福祉の学識経験者等からなる介護認定審査会を開催し、要介護認定申請者の要介護状態の有無や介護の必要性に応じた区分について審査判定を行った。

2 主治医意見書の作成依頼

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

最終予算額 9,746,000円

決算額 9,249,120円

【事業内容】

要介護認定申請があった被保険者の要介護状態等の原因である、身体上及び精神上的の障害となる疾病または負傷の状況等について医学的観点から意見を求める必要があるため、主治医意見書の作成を依頼した。

3 要介護認定調査の委託

(特) 介護保険事業会計

(特) 1. 3. 2. 0400900 認定調査等に要する経費

最終予算額 4,968,000円

決算額 4,350,240円

【事業内容】

要介護認定申請があった被保険者の心身の状況や生活環境等について調査を実施している。その中で、更新申請の一部や遠隔地の認定調査については指定居宅介護支援事業所等に委託した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

(特) 1. 3. 1. 0400800 介護認定審査会に要する経費

1 羽村市介護認定審査会委員【主要な施策】

職名	氏名	任期	備考
1	会長 横内正利	平13. 4. 1 ~31. 3.31	内科医師
2	会長職務代理 沖倉功	平11. 8.24 ~31. 3.31	歯科医師
3	委員 三浦剛士	平20. 1. 1 ~31. 3.31	内科医師
4	〃 松崎潤	平21. 4. 1 ~31. 3.31	〃
5	〃 三ツ汐洋	平22. 4. 1 ~31. 3.31	精神科医師
6	〃 柴正美	平27.10. 1 ~31. 3.31	内科医師
7	〃 廣戸孝行	平29. 4. 1 ~31. 3.31	〃
8	〃 中野多美子	平27. 4. 1 ~31. 3.31	歯科医師
9	〃 山岸麻美	平11. 8.24 ~31. 3.31	薬剤師
10	〃 佐藤光子	平17. 4. 1 ~31. 3.31	保健師
11	〃 安田洋子	平25. 4. 1 ~31. 3.31	看護師
12	〃 大森りょう子	平29. 4. 1 ~31. 3.31	〃
13	〃 大内健史	平27. 4. 1 ~31. 3.31	介護支援専門員
14	〃 宇野真理子	平29. 4. 1 ~31. 3.31	社会福祉士
15	〃 白石貴之	平29. 4. 1 ~31. 3.31	介護支援専門員
16	〃 三宅利明	平29. 4. 1 ~31. 3.31	介護支援専門員

2 介護認定審査会委員研修

回数	年月日	内容
1	平29. 5. 14	東京都介護認定審査会委員新規研修
2	平30. 2. 18	東京都介護認定審査会委員現任研修
3	平30. 2. 22	東京都介護認定審査会委員現任研修
4	平30. 3. 19	介護認定審査会委員全体会

3 介護認定審査会の開催【主要な施策】

(単位：件)

月	開催日	件数	月	開催日	件数
4	4、11、14、18、25	169	10	3、10、17、24、30	169
5	9、16、19、23、30	171	11	7、14、17、21、28	165
6	6、13、16、20、27	163	12	5、12、15、19、26	153
7	4、11、14、18、25	162	1	9、16、23、26、30	166
8	1、8、15、22、29	169	2	6、9、13、20、27	155
9	5、12、15、19、26	167	3	6、13、16、20、27	170
計	60回開催		延判定件数 1,979件		

4 要介護認定結果の分布

(単位：人、%)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	構成比
40歳～64歳	5	6	11	11	4	3	9	49	2.4
65歳～74歳	45	24	54	51	42	28	32	276	13.5
75歳～	293	176	368	250	212	223	198	1,720	84.1
計	343	206	433	312	258	254	239	2,045	100.0
構成比	16.8	10.0	21.2	15.3	12.6	12.4	11.7	100.0	

平成30年3月31日現在

5 主治医意見書依頼件数【主要な施策】

(単位：件)

月	在宅新規	在宅継続	施設新規	施設継続
4	8	20	2	2
5	49	76	36	14
6	43	63	36	11
7	84	82	51	16
8	34	63	18	7
9	60	85	50	14
10	50	66	33	7
11	50	59	30	11
12	55	51	38	12
1	46	64	32	8
2	40	61	41	3
3	111	88	105	33
計	630	778	472	138
合計	2,018			

(特) 1. 3. 2. 0400900 認定調査等に要する経費

1 要介護認定申請状況

(単位：件)

月	新規	更新	変更
4	46	103	14
5	63	100	12
6	65	101	16
7	44	97	16
8	67	105	16
9	53	102	15
10	51	92	17
11	62	78	11
12	57	93	12
1	54	164	12
2	70	48	13
3	63	88	18
計	695	1,171	172
合計	2,038		

2 認定調査件数【主要な施策】

(単位：件)

区 分		件 数
職員による調査		976
委託による調査	居宅介護支援事業者等	1,007
	居住地の区市町村	4
	計	1,011
合 計		1,987

3 介護認定調査員研修

回数	年月日	内 容
1	平29. 4. 17	東京都認定調査員新規研修
2	4. 21	東京都認定調査員新規研修
3	10. 26	東京都認定調査員現任研修
4	平30. 3. 22	介護認定調査員研修

高齢者在宅サービスセンター係

1. 主要な施策の概要

1 通所介護サービス（デイサービス）事業

3. 1. 4. 0116400 通所介護サービス事業に要する経費

最終予算額 57,141,000円

決算額 53,418,420円

【事業内容】

介護保険制度による要介護・要支援者等に対し、通所により日中の食事・入浴等のサービスの提供や健康状態の確認等、日常生活の介護と機能訓練を行った。

通所介護により利用者の心身機能の維持回復とともに、社会的孤立感の解消や、家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

2 高齢者在宅サービスセンターの開館

3. 1. 6. 0117000 いこいの里の一般事務に要する経費

3. 1. 6. 0117100 いこいの里の維持管理に要する経費

最終予算額 27,155,000円

決算額 26,601,149円

【事業内容】

ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯の増加、高齢者の社会的孤立感の解消や高齢者同士の交流のために、毎月の最終日曜日を除いた午前9時から午後4時30分まで、老人福祉センター部分を開館した。

3 高齢者ほほえみ食事会事業

3. 1. 6. 0117500 高齢者の在宅支援に要する経費

最終予算額 63,000円

決算額 38,500円

【事業内容】

ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯の方を対象として、普段外出機会の少ない高齢者に外出の機会を作るとともに、食事を取りながら他の方とふれあう機会を作ることを目的とした高齢者ほほえみ食事会事業を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 1. 4. 0116400 通所介護サービス事業に要する経費

1 通所介護サービスの利用状況 【主要な施策】 (単位：人、日)

項目	平29.4	5	6	7	8	9	10	11
実利用者数	49	46	45	48	51	51	51	57
延利用者 (A)	458	431	493	488	494	487	525	528
事業日数 (B)	24	24	26	25	26	24	25	24
一日平均 (A)/(B)	19.1	18.0	19.0	19.5	19.0	20.3	21.0	22.0
機械入浴利用者	23	19	22	22	23	23	24	35
介助入浴利用者	152	146	173	174	165	179	194	183
利用者 内訳	要支援1	1	1	1	1	2	2	2
	要支援2	7	5	5	5	4	4	4
	要介護1	23	21	20	21	23	22	23
	要介護2	11	13	12	13	15	15	16
	要介護3	5	4	4	5	5	5	8
	要介護4	1	1	2	2	1	2	2
	要介護5	1	1	1	1	1	1	1

項目	12	平30.1	2	3	計	月平均	
実利用者数	55	57	57	51	618	51.5	
延利用者 (A)	553	465	462	555	5,939	494.9	
事業日数 (B)	23	23	23	26	293	24.4	
一日平均 (A)/(B)	24.0	20.2	20.1	21.3	20.3	——	
機械入浴利用者	36	26	28	40	321	26.8	
介助入浴利用者	192	162	164	199	2,083	173.6	
利用者 内訳	要支援1	3	3	4	3	25	2.1
	要支援2	4	4	4	5	55	4.6
	要介護1	23	25	24	21	267	22.3
	要介護2	15	14	14	12	167	13.9
	要介護3	6	7	7	7	68	5.7
	要介護4	3	3	3	3	25	2.1
	要介護5	1	1	1	0	11	0.9

3. 1. 6. 0117000 いこいの里の一般事務に要する経費

3. 1. 6. 0117100 いこいの里の維持管理に要する経費

1 老人福祉センター施設の利用状況 【主要な施策】 (単位：人、日)

項 目	平29.4	5	6	7	8	9	10	11
延利用者 (A)	1,691	1,539	1,551	1,444	1,422	1,428	1,404	1,411
開館日数 (B)	28	27	29	29	29	27	29	27
一日平均 (A)/(B)	60.4	57.0	53.5	49.8	49.0	52.9	48.4	52.3
創作室	午前	183	178	177	175	170	164	167
	午後	177	194	174	167	163	180	167
学習室	午前	161	173	151	149	112	164	146
	午後	171	169	162	160	150	144	152
集会室	午前	136	86	95	103	72	80	67
	午後	168	178	136	156	143	136	98
娯楽室	午前	180	151	161	152	141	139	177
	午後	223	224	212	180	269	229	251
入浴	午後	437	362	397	372	391	399	355
ヘルストロン	298	290	301	287	291	271	303	273
項 目	12	平30.1	2	3	計		月平均	
延利用者 (A)	1,390	1,259	1,848	1,383	17,770		1,480.8	
開館日数 (B)	27	26	25	29	332		27.7	
一日平均 (A)/(B)	51.5	48.4	73.9	47.7	53.5		—	
創作室	午前	174	172	151	161	2,017		168.1
	午後	222	195	149	160	2,118		176.5
学習室	午前	129	115	104	134	1,639		136.6
	午後	155	143	128	147	1,834		152.8
集会室	午前	75	59	109	99	1,050		87.5
	午後	128	89	129	131	1,586		132.2
娯楽室	午前	125	116	99	124	1,714		142.8
	午後	210	165	199	251	2,628		219.0
入浴	午後	417	327	370	422	4,618		384.8
ヘルストロン	275	252	223	296	3,360		280.0	

3. 1. 6. 0117300 老人福祉センター事業に要する経費

1 主催事業の実施状況

(1) いきいき講座 (単位：回・人)

講座名	開催数	受講者	開催日	講座名	開催数	受講者	開催日
陶芸	60	1,550	月5回(月)	俳句	24	346	月2回(水)
華道	48	662	月4回(月)	水彩画	48	698	月4回(水・金)
水墨画	23	358	月2回(火)	書道	23	185	月2回(金)
七宝焼	24	410	月2回(水)	計	274	4,598	—
大正琴	24	389	月2回(木)				

(2) いきいき講座発表展 (単位：人)

開催日	場所	来場者
平30.2.16	いこいの里	119
2.17	いこいの里	182
2.18	いこいの里	193
計		494

(3) ボランティア講座 (単位：回・人)

	開催数	延受講者	開催日
詩吟(神風流)	24	146	月2回(水)
詩吟	24	127	月2回(木)
カメラ撮影	12	72	月1回(木)
絵手紙	12	219	月1回(火)
自然素材の小物作り	12	107	月1回(月)
ひと味違う折り紙	24	362	月2回(月)
百人一首	21	104	月2回(水)
ハーモニカ	24	321	月2回(木)
ストレッチ体操	22	383	月2回(木)
フラワーアレンジメント	10	89	月1回(月)
茶道	9	85	月1回(金)
計	194	2,015	——

※茶道講座は、生涯学習センターゆとろぎ茶室1.2を使用した。

3. 1. 6. 0117500 高齢者の在宅支援に要する経費

1 高齢者配食サービス事業の実施状況

(単位：食、日)

項目	平29.4	5	6	7	8	9	10	11
配食数(A)	713	703	815	795	782	736	749	719
配食日数(B)	24	24	26	25	26	24	25	24
一日平均(A)/(B)	29.7	29.3	31.3	31.8	30.1	30.7	30.0	30.0

項目	12	平30.1	2	3	計	月平均
配食数(A)	744	620	593	629	8,598	716.5
配食日数(B)	25	23	23	26	295	24.6
一日平均(A)/(B)	29.8	27.0	25.8	24.2	29.1	——

※ 週6日(月曜日～土曜日)配食

2 高齢者ほほえみ食事会事業の実施状況【主要な施策】

開催日	開催場所	参加数
H29.5.17	羽村市福祉センター1階大会議室	30人
H29.11.15	羽村市福祉センター1階大会議室	29人

保健センター係・健康推進係

1. 主要な施策の概要

1 健康増進計画「健康はむら21（第二次）」の推進

最終予算額 ー円

決算額 ー円

【事業内容】

計画を推進するために、健康づくり推進員の協力のもと「はむら健康の日」、「健康フェア」などにおいて、健康づくりの普及啓発を行った。

2 がん検診受診率の向上

4. 1. 2. 0124100 がん早期発見健康診査に要する経費

最終予算額 43,067,000円

決算額 40,211,605円

【事業内容】

子宮頸がん・乳がんの「女性特有がん検診」の対象者に無料クーポン券とがん検診手帳を配布（初回のクーポン券送付者のみ）した。乳がん検診では、平日の受診が難しい市民を対象に、受診率の向上を図るため、休日に集団検診を実施した。

また、受診率向上を図るため、子宮頸がん・乳がん検診については2歳刻み、大腸がん検診については5歳刻みの一定の年齢層の方に対し、勧奨はがきを送付した。

3 予防接種事業の推進

4. 1. 4. 0124700 予防接種事業に要する経費

最終予算額 127,878,000円

決算額 113,084,569円

【事業内容】

流行の恐れのある疾病の発生やまん延予防を目的として、小児や高齢者の対象者となる市民に予防接種を実施した。

接種率向上を図るため、広報紙に接種のお知らせを掲載するほか、麻しん・風しん第2期対象者（就学前1年の間にある子）のうち未接種者に対し、勧奨はがきを送付した。

また、先天性風しん症候群予防を目的として、満19歳以上の妊娠を予定又は希望する女性を対象に風しん抗体検査を実施し、抗体価が低い方を対象に風しん等ワクチン予防接種費用の一部を助成した。

4 妊婦健康診査の実施

4. 1. 6. 0125500 母子保健指導に要する経費

最終予算額 31,346,000円

決算額 29,227,251円

【事業内容】

妊婦の疾病の早期発見を図り、胎児の健やかな発育を支援するため、妊婦健康診査や里帰り出産妊婦健康診査費の助成を実施した。

5 乳幼児健康診査の実施

4. 1. 6. 0125600 乳幼児健康診査に要する経費

最終予算額 14,363,000円

決算額 13,373,792円

【事業内容】

発達の遅れが心配される乳児を早期に発見し適切な相談対応を行うため、3～4か月児健診に臨床心理士を配置し心理相談を開始するとともに、健診終了時に保健師による全数面接を行

い、保護者の不安の軽減に努めた。

また、1歳6か月児健診において新たに経過観察のための心理相談日を設け、子どもの発育・発達状況の聞き取りや行動観察を行い、親の困りごとに焦点を当てた助言・指導を行った。

6 平日夜間急患センターの運営

4. 1. 8. 0126200 夜間急患センターの運営に要する経費、他

最終予算額 24,826,000円

決算額 24,068,329円

【事業内容】

平日（月曜日～土曜日）の夜間と休日準夜（羽村市、福生市、瑞穂町で輪番制）に、主に急な発熱などの症状が出た方について診療を行った。

また、レセプトコンピューターを導入し、保険請求のためのレセプト作成の効率化を図った。

7 特定健康診査・特定保健指導の実施

（特）国民健康保険事業会計

（特）8. 1. 1. 0203500 特定健康診査に要する経費、他

最終予算額 53,076,000円

決算額 49,464,278円

【事業内容】

メタボリックシンドローム予防や生活習慣病予防を目的として40歳以上の国民健康保険加入者を対象に特定健康診査を実施した。平日の受診が難しい市民を対象として休日に集団健診を実施し、受診率の向上を図った。

また、第2期計画の実績に基づく評価を行い、平成30年度から実施する羽村市国民健康保健特定健康診査等実施計画（第3期）を策定した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

4. 1. 1. 0123400 地域健康づくり事業に要する経費

1 健康はむら21計画事業【主要な施策】

(1) はむら健康の日

(単位：人)

実施日	会場	内 容	参加者数
平29. 5. 21	保健センター	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進員おすすめレシピの紹介、試食「豆腐と野菜のふわっとそばろ井」の試食 健康レシピの配布、料理展示、料理手順掲示 ・糖尿病予防コーナー 糖尿病予防をテーマに、病態・栄養・運動について紹介・展示・体験 ・まちの保健室「健康チェック」 血圧、体重、体脂肪率、BMI、内臓脂肪、基礎代謝、骨格筋率、体年齢の測定と結果説明 ・骨密度測定 ・結核検診 ・健康づくりミニ講座 「健康づくりと運動」「健康づくり推進員発！私のストレス解消法」「みんなでリフレッシュ！体を動かしてみよう」「みんなで童謡を歌いましょう」 ・ロコモティブシンドローム予防コーナー ・「はむすぼ」PRコーナー ・パパとママのためのリフレッシュ運動 他 <p>[協力団体] 杏林大学、東京都看護協会多摩北地区支部、羽村市体育協会、はむら総合型スポーツクラブ「はむすぼ」、羽村市健康づくり推進員、リフレサロン・リンデン、栄二ふれあいの会</p>	延べ 2,479

(2) 健康づくり応援コーナー

実施日	会場	内 容
平29. 4～	保健センター	野菜摂取について・肥満予防・心の健康づくり・生活習慣病予防・適正飲酒等のパネル展示、リーフレットの配布など
	農産物直売所	食育等に関するパネル展示、リーフレットの配布 健康づくり推進員おすすめレシピの配布 各種健(検)診PRパネルの展示
	自然派やさしい直売所 ベジ・ベジ	食育等に関するリーフレットの配布 健康料理講習会レシピの配布

(3) 健康講習会

(単位：人)

実施日	講座名	テ ー マ	講 師	参加者数
平29. 11. 16	健康セミナー	糖尿病～あなたの「なぜ？」にお答えします～	柳田医院 柳田 和弘 氏 他	47
平30. 1. 24	こころの健康セミナー	やさしいうつ病治療を実現するために～患者さん、ご家族向けのうつ病治療ガイドラインを参考に～	杏林大学医学部 坪井 貴嗣 氏	33

2 健康づくり推進員活動

(1) 健康づくり推進員事業

(単位：人)

実施日	事業名	会場	内容	参加者数
平29. 4. 18	活動説明会及びはむら健康の日準備会	保健センター	前年度活動報告及び今年度予定はむら健康の日実施計画説明	29
5. 12	はむら健康の日準備会	〃	当日の担当確認及び全体の流れについて説明 各コーナー別打合せ	25
5. 18	健康づくり推進員骨密度測定会	〃	骨密度測定 はむら健康の日骨密度測定コーナー打合せ	11
5. 21	はむら健康の日	〃	骨密度測定、糖尿病予防コーナー運営 おすすめレシピの紹介と試食配布など	35
6. 27	「地域・職域の健康力を高めよう」	〃	糖尿病予防の啓発活動の検討 はむら健康の日実施報告 健康づくり推進員だよりの内容検討	28
8. 22	健康フェア準備会	〃	健康フェア実施案説明 パレードでPRするスローガンや装飾の検討	24
9. 15	〃	〃	パレード横断幕等の作成 推進員だよりの内容検討	25
10. 3	〃	〃	当日の役割確認 パレード内容等確認 各コーナー別打合せ	27
10. 8	健康フェア	富士見公園	各コーナーの運営 体育祭団体パレード参加	34
11. 2	「地域・職域の健康力を高めよう」	保健センター	健康セミナー（糖尿病予防）における啓発活動の検討 健康フェア実施報告	26
11. 16	健康セミナー（糖尿病予防）	ゆとろぎ	受付・案内等の運営協力 活動PRちらしの配布	11
平30. 1. 18	平成30年度はむら健康の日準備会	保健センター	平成30年度はむら健康の日の内容検討 骨粗しょう症予防学習会	23
2. 20	〃	〃	各コーナーの検討 おすすめレシピ集の検討	21
3. 20	〃	〃	各コーナーの検討 おすすめレシピの試食・意見交換	23
計				342

4. 1. 1. 0123500 健康フェアに要する経費

1 健康フェア【主要な施策】

(単位：人)

実施日	会場	内 容	参加者数
平29. 10. 8	富士見公園	<ul style="list-style-type: none"> ・三師会の医師等による健康相談 ・健康チェック（血圧、体重、体脂肪率、BMIの測定と結果説明、視力・眼圧測定） ・糖尿病予防コーナー <ul style="list-style-type: none"> <知識編>糖尿病の病態や要因、症状などに関する展示、リーフレットの配布 <栄養編>血糖値にやさしいおやつ当てクイズ、レシピ紹介・配布、栄養相談など <運動編>糖尿病予防と運動の効果について、運動の実技、ロコモティブシンドローム予防について、握力測定・片足立ちテストの実施 ・こころの健康コーナー（笑いの効用に関する展示、笑いヨガの実施、リーフレットの配布） ・がん検診PRコーナー（がん検診受診率向上のためのPR、がん検診の受付） ・子育て応援コーナー（子育て世代包括支援センターや子育てボランティアのPR） ・こどもの遊び場（ぬり絵、メダルのプレゼント） ・献血推進、薬物乱用防止啓発 ・結核検診 <p>[協力団体] 羽村市医師会、羽村市歯科医師会、羽村市薬剤師会、羽村市健康づくり推進員、東京都薬物乱用防止推進羽村地区指導員、日本赤十字社東京都赤十字血液センター立川事業所、杏林大学</p>	延べ 1,969

4. 1. 1. 0123600 献血推進事業に要する経費

1 献血実績

(単位：人)

実施日	実施場所	200ml	400ml	計
平29. 5. 11	羽村駅東口ロータリー	5	35	40
7. 13	羽 村 市 役 所	6	43	49
9. 12	小 作 駅 東 口	6	54	60
11. 22	羽 村 市 役 所	4	45	49
平30. 1. 10	五 ノ 神 会 館	8	49	57
3. 23	羽 村 市 役 所	5	42	47
計	延べ6カ所	34	268	302

4. 1. 1. 0123800 大気汚染健康障害者医療費助成事務に要する経費

1 申請書等受理件数

(単位：件)

区分	月別	平29 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30 1	2	3	計
	大気汚染健康障害者医療費助成申請	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	更新	27	21	22	13	14	13	23	14	14	13	10	8	192
	変更	5	2	11	7	3	7	3	8	4	4	3	1	58
	再交付	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	4

4. 1. 2. 0124100 がん早期発見健康診査に要する経費

1 がん検診事業【主要な施策】

(1) 検診実績

(単位：人)

区分		実施期間	受診者数	(再掲) 要精密検査者数	
胃がん検診		平29.5月・9月・12月 平30.2月の指定日	1,271	22	
肺がん 検診	胸部レントゲン		1,444	13	
	喀痰		150	0	
子宮頸がん 検診	市検診	平29.6月～平30.2月	頸部	1,156	11
			体部	38	0
	女性特有がん		38	0	
乳がん 検診	市検診	平29.6月～12月	897	73	
	女性特有がん		130	16	
大腸がん検診		平29.6月～10月	6,447	460	

(2) 集団検診(再掲)

(単位：人)

区分	月別	第1回	第2回	計
		平29.8.6	平29.12.3	
乳がん検診		80	103	183

2 要精密検査者の結果把握

がん検診の結果、要精密検査となった者に対し、精密検査の受診及び結果の回答を文書で依頼し、未回答者へは電話により状況の把握に努めた。

(単位：人)

区分	要精密 検査者数	要精密検査者の結果						(再掲) 把握方法		
		異常なし	がん	がん疑い	他の疾患	未把握	未受診	文書	電話	
胃がん検診	22	17	2	0	2	0	1	17	5	
肺がん 検診	胸部レントゲン	13	7	0	0	3	0	3	10	3
	喀痰	0	0	0	0	0	0	0		
子宮頸 がん 検診	市検診	11	5	0	1	1	3	1	4	4
	頸部	0	0	0	0	0	0	0		
	体部	0	0	0	0	0	0	0		
乳がん 検診	市検診	73	35	5	17	3	7	6	54	23
	女性特有がん	16	6	0	3	0	5	2		
大腸がん検診	460	170	16	9	94	29	142	364	67	

*要精密検査の未受診者の一部には、医師と相談し、経過観察となっている者も含まれる。

4. 1. 3. 0124200 健康教育・健康相談に要する経費

1 健康教育事業

(1) 栄養教育

(単位：回、人)

事業名	テーマ	実施回数	参加者数
健康料理講習会	肥満予防	1	19
	糖尿病予防	1	23
	骨粗しょう症予防	1	21
	脂質異常症予防	1	23
	高血圧予防	1	18
計るだけダイエット教室	肥満予防	1コース全3回+ フォロー1回	27
計るだけダイエットフォロー教室	肥満予防	1	3
「男の料理教室」 メンズキッチン	脂質異常症予防	1	18
	高血圧予防	1	12
「子育て中の母親向けの料理教室」 ママズキッチン	食物繊維について	1	15
「子育て中の母親向け計るだけダイエット教室」 子育てママのからだスッキリ教室	栄養バランス 間食について	1	13
計		14	192

(2) 保健と運動を組み合わせた健康づくり講座等

(単位：人)

実施日	開催場所	テーマ・内容	参加者数
平29.6.9	スポーツセンター	「運動初心者のための美BODY教室」 体重コントロールのための食事	11
6.30	スポーツセンター	「運動初心者のための美BODY教室」 骨粗しょう症予防について	9
7.14	スポーツセンター	「運動初心者のための美BODY教室」 運動を続けるために	9
10.13	スポーツセンター	「美BODYステップアップ教室」 運動の効果を上げる食事法	17
計			46

(3) 地域団体・関係機関依頼による健康教育

(単位：人)

実施日	依頼団体	会場	テーマ	参加者数
平29. 5. 23	五ノ神東町内会 ふれあいの会	五ノ神会館	高齢者に多い病気と対策	22
8. 10	福祉作業所 ひばり園	ひばり園	肥満予防、砂糖入り飲料に含まれる砂糖の量について	69
9. 2	富士見平第一町内会 長寿会	富士見平会館	認知症予防について 笑いヨガの紹介	18
10. 29	本町第一 ふれあいの会	本町会館	延ばそう健康寿命！ いつも元気な健康はむらさんになろう	19
10. 31	社会福祉協議会 (ファミリー・サポート・センター)	福祉センター	乳幼児に起こりやすい事故予防について	11
11. 3	川崎西町内会	川崎会館	コグニサイズと笑いヨガで頭と体のストレッチ インフルエンザ予防	56
11. 26	双葉富士見町内会	双葉町会館	腎臓病予防について 簡単ストレッチの紹介	36
12. 3	東第二町内会	東会館	パネルの貸し出し レシピ集の配布	100
平30. 1. 20	奈賀一町内会 婦人部	奈賀会館	骨粗しょう症予防のための生活習慣や食事について	38
2. 8	はないちもんめ かやの実保育園 育児サークル	かやの実 保育園	イヤイヤ期・夜泣きへの対応、食事について	24
2. 21	双葉富士見町内会	双葉町会館	骨粗しょう症予防のための調理デモと試食	23
2. 26	栄町第二町内会 ふれあいの会	栄町第二 防災会館	腎臓の働きと疾病予防について みそ汁塩分測定	15
計				431

(4) 子育て支援事業（おしゃべり場）での講座

(単位：人)

実施日	開催場所	内容	参加者数	
平29. 5. 16	中央児童館	保健センター事業や健診のPR 野菜摂取についてのPR	9	
9. 21			12	
5. 30	東児童館		6	
9. 4			15	
5. 19	西児童館		11	
9. 15			12	
12. 8	西児童館		女性が知っておきたいアルコールの話	11
12. 14	中央児童館			7
12. 19	東児童館			8
計			91	

(5) 児童館事業（こぐまひろば）での講座

(単位：人)

実施日	開催場所	テーマ・内容	参加者数
平29. 10. 5	中央児童館	食育講座 「親子でよく噛むためのワンポイント、風邪予防のための食事」	38
10. 10	東児童館		14
10. 18	西児童館		42
計			94

2 健康相談

(1) 定例相談 (単位：回、件)

事業名	実施回数	相談件数
健康なんでも相談	24	83

(2) 定例外相談 (単位：回、件)

場所	実施回数	相談件数
胃がん・呼吸器検診会場	15	236
確定申告会場	6	59

(3) 保健師・管理栄養士による随時健康相談・フォロー相談

(単位：件)

保健相談(延べ2,572)					栄養相談(延べ2,400)			計
来所	電話	訪問	関係機関連絡	その他	来所	電話	訪問	
314	1,032	256	944	26	1,466	934	0	4,972

(4) 精神保健福祉相談

(単位：件)

社会復帰相談(延べ17)					一般相談(延べ746)					計
来所	電話	訪問	関係機関連絡	その他	来所	電話	訪問	関係機関連絡	その他	
2	5	1	9	0	90	379	54	219	4	763

4. 1. 3. 0124300 生活習慣改善事業に要する経費

1 骨粗しょう症予防検診事業

20～64歳の女性を対象に、骨密度測定のほか、骨粗しょう症予防に関する健康教育や試食、乳がんの自己触診法等について健康教育を実施した。

(単位：人)

年齢別判定結果	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳
A (異常なし)	1	5	10	8	16	22	22
B (要指導)	0	0	0	0	1	0	5
C (要精検)	0	0	0	0	0	0	1
計	1	5	10	8	17	22	28

年齢別判定結果	55～59歳	60～64歳	計
A (異常なし)	16	7	107
B (要指導)	8	10	24
C (要精検)	10	23	34
計	34	40	165

2 骨粗しょう症予防検診後のフォロー事業 (骨太教室)

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
平29. 8. 1	栄養コース テーマ：「カルシウムアップ ちょい足しアイデア」 内 容：・骨粗しょう症予防についての健康と栄養の講義 ・調理実習	21
平29. 8. 8	運動コース テーマ：「知って得する！ あなたの骨のきたえ方」 内 容：骨密度の急激な低下を予防する運動について	19
	計	40

栄養コースは健康料理講習会(骨粗しょう症予防)の再掲

4. 1. 3. 0124500 成人健康診査に要する経費

1 健康診査の受診状況

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平29 6	7	8	9	10	計
無保険者健康診査	25	29	14	19	44	131
肝炎ウイルス検診	59	56	41	41	127	324

2 30歳・35歳健康診査の受診状況

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平29 6	7	8	9	10	10 集団健診	計
30歳	0	6	2	3	12	10	33
35歳	2	4	6	9	23	23	67
合 計	2	10	8	12	35	33	100

4. 1. 3. 0124600 ヘルスアップ健診（いきいきしあわせ健診）事業に要する経費

1 ヘルスアップ健康診査の受診状況

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平29 6	7	8	9	10	計
ヘルスアップ健康診査	1,430	1,779	1,134	1,647	3,044	9,034

4. 1. 1. 0123300 保健衛生事務に要する経費

1 専用水道事務等委託

地域主権推進一括法により、市へ権限移譲された専用水道、簡易専用水道、飲用井戸等の衛生確保に係る事務を東京都に委託し実施した。

立入り検査件数

(単位：件)

種 別	実績件数
専用水道	2
簡易専用水道	0
特定小規模貯水槽水道等	10
特定小規模貯水槽水道等以外	0
飲用に供する井戸等	1

4. 1. 4. 0124700 予防接種事業に要する経費

1 予防接種実施状況（定期予防接種）【主要な施策】

（単位：人）

区 分 \ 月 別	平29 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30 1	2	3	計
四 種 混 合 (百日咳・破傷風・ジフテリア・ポリオ)	128	138	131	124	124	122	126	136	131	126	137	138	1,561
二 種 混 合 (破傷風・ジフテリア)	74	28	28	23	28	20	24	12	9	6	15	37	304
日 本 脳 炎	204	181	178	145	177	190	186	137	96	58	85	215	1,852
B C G	35	29	34	33	26	42	35	29	24	28	39	29	383
急性灰白髄炎（ポリオ）	4	2	2	0	2	2	3	3	1	0	0	1	20
風 し ん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
麻しん（はしか）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻しん風しん混合	96	79	64	52	52	94	73	65	47	51	55	110	838
ヒブ（H i b）	120	147	120	123	112	122	141	153	127	124	113	137	1,539
子 宮 頸 が ん	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	3
小 児 用 肺 炎 球 菌	124	145	120	122	110	124	144	152	126	125	110	136	1,538
水 痘	73	72	45	54	61	67	56	69	62	48	53	79	739
B 型 肝 炎	105	92	99	93	65	82	117	104	92	83	80	93	1,105
高齢者インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	612	2,811	1,157	85	—	—	4,665
高 齢 者 肺 炎 球 菌	133	136	105	68	41	89	109	90	50	48	62	212	1,143

高齢者インフルエンザの実施期間は、平29.10.15～平30.1.31

2 予防接種費用の公費負担【主要な施策】

(単位：人)

区 分	月 別	平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
		4									1			
先天性風しん症候群対策 風しん等予防接種		0	1	0	0	2	1	3	2	3	2	2	3	19
風しん抗体検査		0	1(0)	0	1(0)	1(0)	3(1)	1(0)	3(1)	0	1(0)	1(0)	1(1)	13(3)

() 内は要予防接種者

4. 1. 4. 0124800 結核の予防に要する経費

1 胸部エックス線撮影受診者

(単位：人)

区 分	月 別	第1回 (はむら健康の日)	第2回 (健康フェア)	計
		平29. 5. 21	平29. 10. 8	
受 診 者		76(1)	67(0)	143(1)

() 内は要精密検査者

4. 1. 4. 0124900 休日・休日準夜診療に要する経費

1 実施状況

(1) 休日診療実施状況 (診療時間：午前9時～午後5時)

(単位：人)

区 分	月 別 実施日数	平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
		4									1			
		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
		6	7	4	6	5	6	6	6	8	8	5	5	72
市 内	0歳～14歳	36	82	14	86	51	42	44	42	200	209	108	68	982
	15歳以上	100	100	32	77	61	76	55	87	262	370	165	61	1,446
市 内 計		136	182	46	163	112	118	99	129	462	579	273	129	2,428
市 外		11	29	10	21	13	25	14	15	50	73	39	15	315
合 計		147	211	56	184	125	143	113	144	512	652	312	144	2,743

(2) 休日準夜診療実施状況 (診療時間：午後5時～午後10時) 【主要な施策】 (単位：人)

月 別 実施日数		平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
		4									1			
区 分		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
市内	0歳～14歳	3	3	1	0	1	2	3	0	0	3	10	2	28
	15歳以上	4	11	1	2	2	1	4	2	3	15	6	3	54
市内計		7	14	2	2	3	3	7	2	3	18	16	5	82
市外		3	2	0	2	3	0	0	0	1	13	12	1	37
合計		10	16	2	4	6	3	7	2	4	31	28	6	119

4. 1. 5. 0125100 歯科基本健康診査に要する経費

1 歯科健康診査

(1) 成人歯科健康診査 (実施日 平29. 6. 1～7. 31/9. 1～10. 31) (単位：人)

受診者	6月	7月	9月	10月	計
	450	467	512	607	2,036

(対象：40歳以上 H29. 6. 1 現在人口 33,354人)

ア 健診結果及び指示 (単位：人)

要治療	要定期健診	他医療機関紹介	歯周病予防指導	その他
1,177	711	14	59	75

イ 成人歯科健診総合判定結果 (複数判定) (単位：人)

大変良い	歯ブラシ指導	虫歯有	歯周病初期	歯周病中期	歯周病重症
261	80	422	717	508	207

歯のないところを要治療	咬合問題あり	要義歯調整	入れ歯汚れ有	その他
52	4	65	1	152

(2) 妊婦歯科健康診査 (単位：人)

月別区分	平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
	4	5	7	8	6	10	6	7	8	1	4	13	82

ア 健診結果及び指示 (単位：人)

要治療	要定期健診	他医療機関紹介	歯周病予防指導	その他
48	22	1	4	7

イ 妊婦歯科健診総合判定結果 (複数判定) (単位：人)

大変良い	歯ブラシ指導	虫歯有	歯周病初期	歯周病中期	歯周病重症
17	10	28	30	16	1

歯のないところを要治療	咬合問題あり	要義歯調整	入れ歯汚れ有	その他
1	1	0	0	1

4. 1. 5. 0125200 乳幼児歯科健診に要する経費

1 乳幼児歯科健診実施状況

(単位：人)

区分	月別	平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
		4									1			
1歳6か月児		24	30	27	38	27	49	27	34	24	29	36	41	386
2歳児		26	5	21	13	12	22	28	13	12	17	23	24	216
3歳児		34	33	38	43	25	51	25	41	29	29	36	35	419

4. 1. 5. 0125300 フッ素イオン導入に要する経費

1 フッ素イオン導入者状況

(単位：人)

区分	月別	第1回	第2回	計
		平29. 9	平30. 3	
導入者		560	487	1,047

各回計6日間実施

4. 1. 5. 0125400 休日歯科診療に要する経費

1 休日歯科診療実施状況

(診療時間：午前9時～午後5時)

(単位：人)

区分	月別 実施日数	平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
		4									1			
		日 6	日 7	日 4	日 6	日 5	日 6	日 6	日 6	日 8	日 8	日 5	日 5	日 72
市内	0歳～14歳	2	3	3	3	1	2	1	0	7	0	3	1	26
	15歳以上	12	19	6	11	8	10	11	9	29	29	11	11	166
市内計		14	22	9	14	9	12	12	9	36	29	14	12	192
市外		3	2	1	2	8	1	3	1	27	11	0	3	62
合計		17	24	10	16	17	13	15	10	63	40	14	15	254

4. 1. 6. 0125500 母子保健指導に要する経費

1 母子保健事業実施状況【主要な施策】

(単位：人)

区 分	月 別	平29 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30 1	2	3	計
離乳食講習会(前期)		—	36	13	—	60	13	—	33	21	16	22	22	236
離乳食講習会(中・後期)		—	—	30	—	27	—	30	—	—	30	—	25	142
プレママサロン(母親学級)		—	15	—	16	—	16	—	17	—	9	—	21	94
ハロー赤ちゃんクラス(両親学級)		20	—	—	21	—	—	26	—	—	45	—	—	112
育 児 相 談		55	41	51	47	40	55	40	52	61	48	64	68	622
妊 娠 届 出 者		30	41	32	30	32	33	38	23	30	41	20	33	383
す く す く 教 室		—	0	4	5	5	7	—	6	6	7	6	7	53
新 生 児 訪 問 指 導		17	21	26	23	32	28	36	27	25	25	30	32	322
妊 婦 健 康 診 査		370	397	342	403	391	399	373	373	360	361	351	344	4,464
妊婦健康診査(超音波)		20	30	31	27	29	25	41	34	26	29	25	25	342
妊婦健康診査(子宮頸がん)		30	28	19	39	29	25	27	30	19	36	21	35	338
里帰り出産等妊婦健康診査		0	2	5	2	2	0	3	0	6	2	2	6	30
特 定 不 妊 治 療		3(3)	4(5)	2(3)	1(3)	0	0(2)	2(4)	1(3)	2(2)	2(3)	0(2)	3(5)	20(35)

*離乳食講習会(前期)の5月・8月・11月は同一月に2回実施

*里帰り出産等妊婦健康診査は償還払いによる助成金申請実人数

*特定不妊治療は申請実人数、()内は申請延べ人数

2 未熟児養育医療実施状況 (単位：人)

区 分	計
新 規 申 請	9
給 付	7

4. 1. 6. 0125600 乳幼児健康診査に要する経費

1 乳幼児健診実施状況【主要な施策】

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平29 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30 1	2	3	計
乳児健康診査(3~4か月児)	34	31	23	43	28	31	24	26	47	28	30	23	368
乳児健康診査(6・9か月児)	58	65	50	65	49	66	47	75	63	57	49	55	699
乳幼児経過観察健康診査	15	22	13	16	9	16	11	13	15	19	23	20	192
乳幼児発達健康診査	7	7	7	7	5	7	7	6	6	5	7	6	77
乳幼児精密健康診査	2	4	1	3	3	5	1	2	1	1	2	1	26
1歳6か月児健康診査	24	30	27	38	27	49	27	34	24	29	36	41	386
3歳児健康診査	34	33	38	45	25	49	25	41	29	29	36	35	419

*乳幼児精密健康診査は、受診票発行人数

2 乳幼児心理相談実施状況【主要な施策】

(単位：人)

区 分 \ 月 別	平29 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30 1	2	3	計
乳児健康診査(3~4か月児) 心理相談	2	2	2	4	2	2	2	5	4	3	3	1	32
1歳6か月児健康診査 心理相談	4 (2)	8 (2)	3 (1)	9 (3)	7 (3)	12 (6)	4 (4)	11 (2)	7 (3)	6 (3)	5 (3)	9 (1)	85 (33)
3歳児健康診査心理相談	8 (7)	4 (2)	7 (4)	9 (8)	11 (3)	8 (4)	10 (4)	7 (4)	4 (0)	9 (5)	10 (4)	9 (5)	96 (50)

*1歳6か月児健康診査心理相談は、健診時のほか、年6回(5月・7月・9月・11月・2月・3月)の経過観察の相談日を含めた延べ人数

()内は新規相談者数

*3歳児健康診査心理相談は、健診時のほか、年12回の経過観察の相談日を含めた延べ人数

4. 1. 7. 0125800 保健センターの運営に要する経費

1 ブックスタート事業

(単位：人)

区 分	月 別	平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
	診療日数	4									1			
絵 本 配 布		34	31	23	43	28	31	24	26	47	28	30	23	368
読 み 聞 かせ 指 導		16	8	10	14	14	12	12	8	9	9	12	11	135

絵本の配布は乳児健康診査(3~4か月児)時、読み聞かせ指導はBCG予防接種時に実施

4. 1. 8. 0126200 夜間急患センターの運営に要する経費

1 診療実施状況 (診療時間：午後7時~午後10時30分) 【主要な施策】

(単位：人)

区 分	月 別	平29	5	6	7	8	9	10	11	12	平30	2	3	計
	診療日数	4									1			
		24日	24日	26日	25日	26日	24日	25日	24日	23日	23日	23日	26日	293日
市 内		22	39	37	39	34	31	25	38	52	131	76	38	562
市 外		11	7	7	5	10	3	7	6	11	42	17	12	138
計		33	46	44	44	44	34	32	44	63	173	93	50	700
年 齢 別	0 ~ 2 歳	4	1	3	3	4	0	3	2	1	7	2	1	31
	3 ~ 5 歳	1	2	3	3	3	5	3	3	4	8	6	3	44
	6 ~ 14 歳	7	5	11	7	5	5	7	8	23	40	19	10	147
	15歳以上	21	38	27	31	32	24	19	31	35	118	66	36	478
科 目 別	小 児 科	12	8	17	14	12	10	13	14	28	56	27	15	226
	内 科	21	38	26	30	32	23	19	30	33	117	66	35	470
	そ の 他	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	4

(特) 国民健康保険事業会計

(特) 8. 1. 1. 0203500 特定健康診査に要する経費

1 特定健康診査【主要な施策】

平成29年6月1日から10月31日まで5カ月間、国民健康保険に加入している40歳から74歳の方を対象に、市内の医療機関で実施した。

受診率の向上のため、9月に未受診の方を対象として、はがきによる受診勧奨を行い、さらに未受診者のうち昨年度受診結果が特定保健指導の対象等の方に電話による直接の受診の再勧奨を行った。平日に仕事等で受診できない方のため、日曜日に集団健診を実施した。

区分	対象者数	受診者数	(再掲) 集団健診受診者数	受診率
計画目標値	12,269人	7,361人		60.0%
実施状況	10,669人	5,071人	74人	47.5%

実施状況の受診者数及び受診率は、平成30年3月末現在の速報値

(特) 8. 1. 1. 0203600 特定保健指導に要する経費

1 特定保健指導【主要な施策】

特定健康診査の結果でメタボリックシンドローム該当者・予備群である方を選定し、特定保健指導を実施した。積極的支援コース及び動機付け支援コースを各3コースずつ実施した。

区分	対象者数	実施者数	実施率
計画目標値	971人	582人	60.0%
実施状況	327人	50人	15.3%

実施状況の実施者数は、初回面接修了者

2 実施内容【主要な施策】

(1) 積極的支援（初回面接3人実施）

支援項目	支援内容の詳細
初回面接	対象者の生活習慣に関する行動変容を促すため、個別の面接を管理栄養士及び運動指導士が実施。対象者の生活実態にあった目標を設定し行動計画の立案をする。
電話支援 A (1回目)	初回面接後、取り組んでいる実践と結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い、行動計画の修正等、必要な支援を電話で行う。
電話支援 B (1回目)	行動計画の実施状況の確認と、確立された生活習慣改善のための行動維持につながる賞賛や励ましを電話で行う。
電話支援 A (中間評価)	初回面接後、約3カ月目の時期に、取り組んでいる実践の結果について管理栄養士及び運動指導士が評価、再アセスメントを行い行動計画の設定に関する支援を電話で行う。
電話支援 A (2回目)	中間面接後、取り組んでいる実践と結果について管理栄養士等が評価、再アセスメントを行い行動計画の修正等、必要な支援を電話で行う。
電話支援 B (2回目)	行動計画の実施状況の確認と、確立された生活習慣改善のための行動維持につながる賞賛や励ましを電話で行う。
最終評価 (電話)	初回面接より6カ月後に行動変容や目標到達の達成度を電話で確認し評価する。

(2) 動機付け支援（初回面接47人実施）

支援項目	支援内容の詳細
初回面接	対象者の生活習慣に関する行動変容を促すため、個別の面接を管理栄養士及び運動指導士が実施。対象者の生活実態にあった目標を設定し行動計画の立案をする。
最終評価 (電話)	初回面接より6カ月後に行動変容や目標到達の達成度を電話で確認し評価する。

(特) 後期高齢者医療会計

(特) 4. 1. 1. 0900600 健康診査に要する経費

1 健康診査の実施

平成29年6月1日から10月31日まで5カ月間、後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、市内の医療機関で実施した。

対象者には、5月中旬に健康診査受診券を送付し、広報はむらに受診勧奨記事を掲載し、受診率の向上を図った。

対象者数6,034人のうち3,588人が受診し、受診率は59.5%であった。

子ども家庭部・福祉事務所

子 育 て 支 援 課

子 育 て 相 談 課

児 童 青 少 年 課

支 援 係

1. 主要な施策の概要

1 児童手当等の支給

3. 2. 3. 0119400 児童手当等の支給に要する経費

最終予算額 883,500,000円

決 算 額 877,750,000円

【事業内容】

中学生修了前の児童を養育している市内在住の方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例6月、10月、2月、随時）を行った。

2 児童育成手当の支給

3. 2. 3. 0119500 児童育成手当の支給に要する経費

最終予算額 184,770,000円

決 算 額 183,924,500円

【事業内容】

母子家庭または父子家庭およびそれに類する世帯で、必要な要件を満たす18歳に達した日の属する年度の末日以前の児童を養育している父母または、父母以外で児童を養育している方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例6月、10月、2月、随時）を行った。

3 児童扶養手当の支給

3. 2. 3. 0119700 児童扶養手当の支給に要する経費

最終予算額 237,402,000円

決 算 額 235,723,580円

【事業内容】

母子家庭または父子家庭およびそれに類する世帯で、必要な要件を満たす18歳に達した日の属する年度の末日以前（身体障害者手帳1級～3級、愛の手帳1度～3度の障害がある場合は20歳未満）の児童を養育している父母または父母以外で児童を養育している方を対象に、手当の受給申請の受付、認定事務及び支給（定例4月、8月、12月、随時）を行った。

4 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

3. 2. 4. 0120200 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業に要する経費

最終予算額 2,781,000円

決 算 額 1,083,320円

【事業内容】

ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業実施要綱及び要領に基づき、ひとり親家庭にホームヘルパーを派遣し、ひとり親家庭の福祉の増進を図った。

5 母子家庭及び父子家庭自立支援事業

3. 2. 4. 0120300 ひとり親家庭の援護に要する経費

最終予算額 4,200,000円

決算額 3,364,000円

(1) 高等職業訓練促進給付金等事業

【事業内容】

母子家庭の母又は父子家庭の父の就労の際に有利となり、かつ生活の安定に繋がる資格の取得を支援するため、養成機関で修業する期間については高等職業訓練促進給付金を、養成機関修業修了後には高等職業訓練修了支援給付金を支給し、母子家庭又は父子家庭の自立の促進を図った。

(2) 自立支援教育訓練給付金事業

【事業内容】

母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取組を支援するため、教育訓練に関する講座を受講した場合、修了後に自立支援教育訓練給付金を支給し、母子家庭及び父子家庭の自立の促進を図った。

(3) 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

【事業内容】

高等学校を卒業していないひとり親家庭の親及びひとり親家庭の児童が、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指すための講座を受講した場合、修了後に受講修了時給付金を、高卒認定試験に合格した場合に合格時給付金を支給し、ひとり親家庭の自立や生活の安定、ひとり親家庭の親及びひとり親家庭の児童の学び直しの支援を図った。

(4) 母子・父子自立支援プログラム策定事業

【事業内容】

自立支援プログラム策定員が、児童扶養手当受給者の個々の状況、ニーズ等に応じた自立支援プログラムを策定し、ハローワーク等の関係機関と連携を図ることにより、ひとり親家庭の就業を支援した。

6 ひとり親家庭等医療費助成事業

3. 2. 5. 0120500 医療助成に要する経費

最終予算額 29,000,000円

決算額 27,891,260円

【事業内容】

ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

7 乳幼児医療費助成事業

3. 2. 6. 0120700 医療助成に要する経費

最終予算額 86,386,000円

決算額 84,213,370円

【事業内容】

乳幼児の医療費助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

なお、平成18年度から市独自に所得制限を撤廃し、就学前の乳幼児をもつすべての家庭を対象としている。

8 義務教育就学児医療費助成事業

3. 2. 7. 0120900 医療助成に要する経費

最終予算額 110,700,000円

決算額 107,501,762円

【事業内容】

義務教育就学児の医療費助成に関する条例・規則に基づき、申請の受付、認定事務及び医療証の交付事務を行った。

当初から市独自に所得制限を撤廃し、就学期の児童をもつすべての家庭を対象としている。

9 自立支援医療（育成医療）助成事業

3. 2. 8. 0121100 医療助成に要する経費

最終予算額 949,000円

決算額 400,641円

【事業内容】

18歳未満の身体に障害のある児童に対し、指定育成医療機関において、早い時期に治療を受け将来生活していくために必要な能力を得るための医療について給付を行った。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 3. 0119400 児童手当等の支給に要する経費

1 児童手当【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	月 額	延 児 童 数	支 出 額
3歳未満被用者	15,000	9,847	147,705,000
3歳未満非被用者	15,000	2,774	41,610,000
3歳以上小学校修了前 被用者	10,000	33,260	332,600,000
	15,000	4,115	61,725,000
3歳以上小学校修了前 非被用者	10,000	8,274	82,740,000
	15,000	1,503	22,545,000
中 学 生	10,000	16,101	161,010,000
特 例 給 付	5,000	5,563	27,815,000
計		81,437	877,750,000

2 特別児童扶養手当（国制度）

受給者数	83人
------	-----

3. 2. 3. 0119500 児童育成手当の支給に要する経費

1 児童育成手当【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	月 額	延 児 童 数	支 出 額
育 成 手 当	13,500	11,863	160,150,500
障 害 手 当 (都 施 行 分)	15,500	759	11,764,500
障 害 手 当 (市 施 行 分)	12,500	883	11,037,500
	13,500	72	972,000
計		13,577	183,924,500

3. 2. 3. 0119600 心身障害児童施設通園費助成に要する経費

1 心身障害児童施設通園費助成

施 設 数	月 額	延 人 数	支 出 額
0カ所	実 費	0人	0円

3. 2. 3. 0119700 児童扶養手当の支給に要する経費

1 児童扶養手当【主要な施策】 (単位：人、円)

区 分	延 児 童 数	支 出 額
第 1 子	5,992	210,332,990
第 2 子	2,345	21,416,690
第3子以降	702	3,973,900
計	9,039	235,723,580

3. 2. 4. 0120000 母子生活支援施設入所等に要する経費

1 母子生活支援施設入所事業

区分	施設数	世帯数	対象者数	延月数	入所費
民間	3カ所	3世帯	7人	26月	9,661,002円
公立	0カ所	0世帯	0人	0月	0円
計	3カ所	3世帯	7人	26月	9,661,002円

3. 2. 4. 0120100 入院助産施設入所等に要する経費

1 入院助産施設入所事業

区分	施設数	対象者数	分娩児数	入所費
民間	1カ所	1人	1人	563,790円
公立	2カ所	4人	4人	1,732,850円
計	3カ所	5人	5人	2,296,640円

3. 2. 4. 0120200 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業に要する経費

1 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業【主要な施策】

利用世帯数	延利用回数	事業費
3世帯	120回	1,083,320円

3. 2. 4. 0120300 ひとり親家庭の援護に要する経費

1 ひとり親家庭休養ホーム事業

市内に住所を有するひとり親家庭の休養とレクリエーションを目的に、市が保有する羽村市自然休暇村の宿泊費の一部を助成した。

利用期間	利用世帯数(利用者数)	事業費
平成29年4月1日から平成30年3月31日	5世帯(11人)	26,900円

2 母子及び父子・女性福祉資金貸付事業

(1) 母子及び父子福祉資金貸付状況(新規・継続分) (単位: 件、円)

新規分			継続分		
資金の種類	件数	貸付額	資金の種類	件数	貸付額
技能習得資金	0	0	技能習得資金	0	0
修業資金	0	0	修業資金	0	0
医療介護資金	0	0	医療介護資金	0	0
生活資金	0	0	生活資金	0	0
修学資金	16	8,256,000	修学資金	14	9,630,000
就学支度資金	8	2,392,000	計	14	9,630,000
事業開始資金	0	0	※制度改正によりH26.10から父子貸付開始		
事業継続資金	0	0			
就職支度資金	0	0			
住宅資金	0	0			
転宅資金	1	121,900			
結婚資金	0	0			
計	25	10,769,900			

(2) 女性福祉資金貸付状況（新規・継続分）（単位：件、円）

新 規 分			継 続 分		
資金の種類	件数	貸付額	資金の種類	件数	貸付額
技能習得資金	0	0	技能習得資金	0	0
医療介護資金	0	0	医療介護資金	0	0
生活資金	0	0	生活資金	0	0
修学資金	1	486,000	修学資金	0	0
就学支度資金	1	360,000	計	0	0
事業開始資金	0	0			
事業継続資金	0	0			
就職支度資金	0	0			
住宅資金	0	0			
転宅資金	0	0			
結婚資金	0	0			
計	2	846,000			

3 母子家庭及び父子家庭に関する相談及び婦人相談

(1) 総合相談（単位：件）

内 容 / 月	平29 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30 1	2	3	計
電 話 相 談	157	135	142	127	149	126	157	184	159	109	146	146	1,737
面 接 相 談	223	265	229	192	299	225	192	239	245	196	220	168	2,693
合 計	380	400	371	319	448	351	349	423	404	305	366	314	4,430

(2) 相談内容のうち()内実件数（単位：件、%）

件数・率/内容	生活一般	児童関係	経済的支援	その他	計
件 数	1,642 (1,114)	196 (146)	2,546 (1,409)	46 (33)	4,430 (2,702)
相 談 比 率	37.1 (41.2)	4.4 (5.4)	57.5 (52.2)	1.0 (1.2)	100 (100)

(3) 一時保護 DV保護 4件 居所なし 1件 親からの虐待 0件

4 母子家庭及び父子家庭自立支援事業【主要な施策】

(1) 母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業

区 分	支給人数	延支給月数	支 給 額
高等職業訓練促進給付金	4人	35カ月	3,264,000円
高等職業訓練修了支援給付金	2人		100,000円
自立支援教育訓練給付金	0人		0円
高卒認定試験受講終了時給付金	0人		0円
高卒認定試験合格時給付金	0人		0円

(2) 母子・父子自立支援プログラム策定事業

事 業 名	策 定 人 数
母子・父子自立支援プログラム策定	9人

5 ひとり親家庭レクリエーション事業助成金

市内に住所を有するひとり親家庭の休養とレクリエーションを目的に、スポーツセンター・スイミングセンター・水上公園・動物公園の4施設で利用できる「4施設共通利用回数券」購入費の一部を助成した。

利用期間	利用世帯数	事業費
平成29年4月1日から平成30年3月31日	10世帯	14,750円

3. 2. 5. 0120500 医療助成に要する経費

1 ひとり親家庭等医療費助成事業【主要な施策】

受給者数	区分	世帯数	対象者数	助成件数	助成額
	母子世帯	480世帯	957人		
	父子世帯	23世帯	34人		
	養育者世帯	3世帯	5人		
	計	506世帯	996人		

3. 2. 6. 0120700 医療助成に要する経費

1 乳幼児医療費助成事業【主要な施策】

延対象児童数	延助成件数	助成額
2,948人	53,059件	84,213,370円

3. 2. 7. 0120900 医療助成に要する経費

1 義務教育就学児医療費助成事業【主要な施策】

延対象児童数	延助成件数	助成額
4,363人	55,148件	107,501,762円

3. 2. 8. 0121100 医療助成に要する経費

1 自立支援医療（育成医療）助成事業【主要な施策】

延申請者数	延助成件数	助成額
5人	18件	400,641円

保 育 ・ 幼 稚 園 係

1. 主要な施策の概要

1 子ども・子育て支援事業計画の推進

3. 2. 1. 0118700 子ども・子育て支援事業計画の推進に要する経費

最終予算額 391,000 円

決 算 額 386,006 円

【事業内容】

平成 27 年 3 月に策定した羽村市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成 27 年度から平成 31 年度）に基づき、計画事業を推進した。

2 保育事業

(1) 一時預かり事業

3. 2. 2. 0151160 一時預かり事業に要する経費、他

最終予算額 11,928,000 円

決 算 額 6,107,230 円

【事業内容】

保護者の育児疲れの解消、短時間労働、冠婚葬祭などの理由により、緊急又は一時的に必要なとなる保育を実施する事業の運営支援を行った。

(2) 延長保育事業

3. 2. 2. 0151170 延長保育事業に要する経費

最終予算額 39,173,000 円

決 算 額 37,277,900 円

【事業内容】

私立保育園 10 園で実施する 1 時間延長保育と、私立保育園 3 園で実施する 2 時間延長保育の運営支援を行った。

1 時間延長保育 午後 6 時～午後 7 時

2 時間延長保育 午後 6 時～午後 8 時（太陽の子保育園、チューリップ保育園）

午前 6 時 30 分～午前 7 時、午後 6 時～午後 7 時 30 分（富士みのり保育園）

(3) 病児・病後児保育事業

3. 2. 2. 0151180 病児・病後児保育事業に要する経費

最終予算額 16,190,000 円

決 算 額 16,149,100 円

【事業内容】

病気や病気回復期にあつて、集団保育が困難な期間に一時的に児童を預かる事業の運営支援を行った。

(4) 定期利用保育事業

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

最終予算額 14,235,000 円

決算額 10,972,500 円

【事業内容】

パートタイム勤務や短時間労働など、保護者のさまざまな就労形態に対応して、継続的に保育を実施する事業の運営支援を行った。

3 施設整備（園舎建替え）支援事業

3. 2. 3. 0118900 私立保育園の助成に要する経費

最終予算額 266,070,000 円

決算額 266,070,000 円

【事業内容】

耐震化等施設の安全性の確保と、あわせて低年齢児童の定員拡大を行い待機児童の解消を図るため、市内の私立保育園が実施する園舎の建替えについて財政的支援を行った。

4 家庭的保育事業

3. 2. 3. 0119000 家庭的保育事業に要する経費

最終予算額 21,000,000 円

決算額 17,212,227 円

【事業内容】

家庭的保育者が乳幼児を保育する事業の運営支援を行った。また、保育に必要となる備品の購入助成を行った。

5 認証保育所事業

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

最終予算額 67,382,000 円

決算額 61,979,872 円

【事業内容】

認証保育所で乳幼児を保育する事業の運営支援を行った。

6 認証保育所利用者に対する保育料負担軽減補助事業

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

最終予算額 7,059,000 円

決算額 6,584,900 円

【事業内容】

認証保育所に通う児童の保護者が負担する利用者負担（保育料）に対して、経済的な負担を軽減するため保育料負担軽減補助事業を実施した。

7 認定こども園事業

3. 2. 2. 0151100 子ども・子育て支援給付に要する経費、他

最終予算額 151,033,000 円

決算額 143,221,890 円

【事業内容】

幼稚園、保育園、認証保育所等が、その機能を変えずに就学前児童の教育、保育、子育て支援サービスを総合的に提供する、認定こども園事業の運営支援を行った。

8 幼稚園就園奨励事業

10. 4. 2. 0143900 幼稚園就園奨励に要する経費

最終予算額 60,870,000 円

決算額 58,263,867 円

【事業内容】

国の補助制度を活用して、私立幼稚園に通園する園児の保護者の負担軽減を図り、幼稚園への就園を奨励する就園奨励費補助事業を実施した。

9 幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業

10. 4. 2. 0144000 私立幼稚園等園児保護者負担軽減に要する経費

最終予算額 44,781,000 円

決算額 44,436,800 円

【事業内容】

東京都の補助制度を活用して、私立幼稚園及び幼稚園類似の幼児施設に通園する園児の保護者の負担軽減を図り、幼児教育の振興に資するため、幼稚園等保護者負担軽減補助事業を実施した。

2. 主な成果報告 (主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。)

3. 2. 1. 0118700 子ども・子育て支援事業計画の推進に要する経費

1 子ども・子育て支援事業計画の推進【主要な施策】

(1) 羽村市子ども・子育て会議委員

(任期：平 27. 8. 1～29. 7. 31)

職名	氏名	備考
会長	松本多加志	知識経験者
副会長	関谷博	公共的団体の代表者
委員	近藤弘	知識経験者
〃	池田文子	市内教育施設の代表者
〃	田村文雄	〃 任期：～平28. 3. 31
〃	青山直志	〃 任期：平28. 4. 1～
〃	西山豪一	〃 任期：平29. 4. 1～
〃	武藤清美	市内保育施設の代表者
〃	松尾紀子	〃
〃	加藤円香	子どもの保護者
〃	島津淳子	〃
〃	岡部京子	公共的団体の代表者
〃	石塚健市	〃
〃	東恵美子	市内事業所の代表者
〃	矢崎勝人	〃
〃	小林浩一	市民公募委員
〃	福田由佳子	〃

(任期：平 29. 8. 1～31. 7. 31)

職名	氏名	備考
会長	松本多加志	知識経験者
副会長	近藤弘	〃
委員	池田文子	市内教育施設の代表者
〃	海東朝美	〃
〃	堀川芳江	市内保育施設の代表者
〃	松尾紀子	〃
〃	原島陽子	子どもの保護者
〃	小山紗和子	〃
〃	中野良次	公共的団体の代表者
〃	高橋知津子	〃
〃	石塚健市	〃
〃	吉田美鈴	市内事業所の代表者
〃	山崎亮	〃
〃	小林浩一	市民公募委員
〃	関口英代	〃

(2) 開催状況

回数	開催日	内 容
1	平29.7.6	<ul style="list-style-type: none"> 「羽村市子ども・子育て支援事業計画」実施状況の点検・評価について 「羽村市子ども・子育て支援事業計画」量の見込みと確保方策の見直しについて
2	平29.9.4	<ul style="list-style-type: none"> 羽村市子ども・子育て支援事業計画について 今後の予定について
3	平29.12.22	<ul style="list-style-type: none"> 教育・保育施設の利用定員の設定について 平成30年度における私立幼稚園の子ども・子育て支援新制度への移行状況について

3. 2. 2. 0151160 一時預かり事業に要する経費

3. 2. 2. 0151170 延長保育事業に要する経費

3. 2. 2. 0151180 病児・病後児保育事業に要する経費

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

1 保育事業【主要な施策】

(1) 保育園の施設と定員

(平29. 4. 1現在、単位：㎡、人)

番号	施設名	敷地面積	建物面積	開園年月日	定員
1	私立玉水保育園	1,716.75	1,051.79	昭31. 9. 8	120
2	私立富士見第一保育園	1,055.32	942.39	45. 4. 1	109
3	私立富士見第二保育園	1,308.17	1,089.84	47. 4. 1	110
4	私立かやの実保育園	781.58	856.73	52. 1. 1	110
5	私立富士みのり保育園	1,190.64	1,311.20	53. 4. 1	140
6	私立羽村まつの木保育園	1,037.24	464.28	54. 4. 1	90
7	私立羽村たつの子保育園	1,468.48	504.64	55. 4. 1	102
8	私立太陽の子保育園	992.58	851.63	平13. 4. 1	110
9	私立あおぞら保育園	977.54	826.25	25. 4. 1	90
10	私立まつぼっくり保育園	1,169.30	593.84	25. 4. 1	74
11	私立さくら保育園	1,910.90	507.16	26. 4. 1	90
12	私立チューリップ保育園	658.36	284.78	28. 4. 1	30
13	私立羽村しらうめ保育園	1,157.06	590.99	29. 4. 1	80
計		15,423.92	9,875.52		1,255

(2) 休日保育事業

施設	利用延児童数
私立太陽の子保育園	290人

(3) 一時預かり事業

施設	利用延児童数
私立玉水保育園	159人
私立富士みのり保育園	236人
私立羽村たつの子保育園	293人
私立太陽の子保育園	771人
私立まつぼっくり保育園	338人
あすなろ(認定こども園)	3人
多摩学院幼稚園()	97人
チューリップこどものいえ	310人
計	2,207人

(4) 定期利用保育事業

施設	利用延児童数
私立玉水保育園	366人
私立富士みのり保育園	415人
私立羽村たつの子保育園	318人
私立太陽の子保育園	482人
私立まつぼっくり保育園	305人
あすなろ(認定こども園)	67人
チューリップこどものいえ	252人
計	2,205人

(5) 延長保育事業

(単位：人、円)

施設	平均利用児童数	旧国基準額	都基準額	減免分	市補助金合計
私立玉水保育園	9	1,212,000	930,000	8,000	2,150,000
私立富士見第一保育園	6	1,212,000	930,000	37,800	2,179,800
私立富士見第二保育園	6	1,212,000	930,000	100,900	2,242,900
私立かやの実保育園	30	2,120,400	1,430,000	143,000	3,693,400
私立富士みのり保育園	24	3,021,600	2,820,000	144,000	5,985,600
私立羽村まつの木保育園	8	1,212,000	930,000	75,300	2,217,300
私立羽村たつの子保育園	12	1,422,000	1,100,000	125,000	2,647,000
私立太陽の子保育園	13	2,148,000	2,100,000	120,300	4,368,300
私立あおぞら保育園	7	1,212,000	930,000	0	2,142,000
私立まつぼっくり保育園	8	1,212,000	930,000	107,900	2,249,900
私立さくら保育園	7	1,212,000	930,000	1,600	2,143,600
私立チューリップ保育園	12	2,148,000	2,100,000	0	4,248,000
私立羽村しらうめ保育園	4	300,000	600,000	110,100	1,010,100
計	146	19,644,000	16,660,000	973,900	37,277,900

(6) 病児保育事業

(単位：人、円)

施設	利用延児童数	国補助金	都補助金	市委託料	計
病児保育施設あおりんご	257	2,450,000	2,450,000	4,103,000	9,003,000

(7) 病後児保育事業

(単位：人、円)

施設	利用延児童数	国補助金	都補助金	市委託料	計
私立羽村たつの子保育園	73	1,471,000	1,471,000	4,204,100	7,146,100

3. 2. 3. 0118800 保育の実施に要する経費

1 保育園入園状況

(単位：人)

施設	月	平29.4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30.1	2	3	計
私立保育園 (うち管外受託)		1,306 (51)	1,312 (54)	1,319 (56)	1,332 (56)	1,339 (57)	1,340 (60)	1,344 (58)	1,344 (61)	1,344 (58)	1,344 (59)	1,344 (58)	1,344 (60)	16,012 (688)
管外保育園 (委託)		25	27	26	29	31	32	39	39	40	43	45	46	422
合計 (うち管外受託)		1,331 (51)	1,339 (54)	1,345 (56)	1,361 (56)	1,370 (57)	1,372 (60)	1,383 (58)	1,383 (61)	1,384 (58)	1,387 (59)	1,389 (58)	1,390 (60)	16,434 (688)

2 私立保育園運営費負担内訳及び運営費助成

(単位：円)

園名	内 訳					運営費助成金 (市独自)	合計
	運	営	費	等			
	国	都	市	利用者負担額	小 計		
玉水保育園	38,996,840	38,512,733	80,314,607	21,394,550	179,218,730	12,502,260	191,720,990
富士見第一保育園	34,737,365	37,715,681	82,693,850	17,130,200	172,277,096	13,264,540	185,541,636
富士見第二保育園	37,323,400	39,825,952	88,801,142	18,846,500	184,796,994	13,700,640	198,497,634
かやの実保育園	44,895,040	48,821,015	98,108,815	20,500,900	212,325,770	12,195,060	224,520,830
富士みのり保育園	38,851,045	46,497,882	110,385,743	29,664,500	225,399,170	15,626,630	241,025,800
羽村まつの木保育園	41,208,455	40,017,810	81,879,320	17,731,730	180,837,315	13,183,180	194,020,495
羽村たつの子保育園	34,929,660	40,360,028	79,183,932	19,085,200	173,558,820	10,710,920	184,269,740
太陽の子保育園	40,751,730	45,987,457	97,886,803	22,323,310	206,949,300	15,869,350	222,818,650
あおぞら保育園	32,973,335	35,408,795	77,352,910	16,591,220	162,326,260	14,003,722	176,329,982
まつぼっくり保育園	40,671,745	40,584,785	78,450,998	11,704,970	171,412,498	12,369,280	183,781,778
さくら保育園	43,958,375	45,789,655	85,294,080	15,886,500	190,928,610	9,946,510	200,875,120
チューリップ保育園	22,815,350	18,664,284	32,446,726	4,049,400	77,975,760	4,061,720	82,037,480
羽村しらうめ保育園	27,399,915	29,391,631	54,845,724	9,387,900	121,025,170	9,612,050	130,637,220
管外保育園	12,245,635	9,769,017	21,041,388	6,070,600	49,126,640	188,190	49,314,830
計	491,757,890	517,346,725	1,068,686,038	230,367,480	2,308,158,133	157,234,052	2,465,392,185

3 保育需要の推移

(各年度 4月1日現在、単位：人、%)

年 度	未就学児童数 a	申 込 数 b	未就学児童数に 占める割合 b/a	入所児童数 c	申込数に占める 割合 c/b
20	3,160	1,228	38.9	1,204	98.0
21	3,131	1,235	39.4	1,191	96.4
22	3,132	1,274	40.7	1,182	92.8
23	3,038	1,240	40.8	1,176	94.8
24	3,047	1,287	42.2	1,223	95.0
25	2,977	1,290	43.3	1,235	95.7
26	2,912	1,304	44.8	1,276	97.9
27	2,795	1,329	47.5	1,315	98.9
28	2,670	1,358	50.9	1,344	99.0
29	2,595	1,373	52.9	1,358	98.9

※平成27年度から申込数、入所児童数は認可保育所に加え、認定こども園、家庭的保育事業を含む。

4 保育料の納付状況

(単位：円、%)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	不納欠損額	徴収率
現年度	230,386,880	230,367,480	19,400	0	99.9
過年度	7,679,800	1,653,300	6,026,500	0	21.5
計	238,066,680	232,020,780	6,045,900	0	

3. 2. 3. 0118900 私立保育園の助成に要する経費

1 施設整備(園舎建替え)支援事業【主要な施策】

施 設	国補助金	都補助金	市助成金	計
私立羽村まつの木保育園	(158,200,000円) [150,511,000円]	(74,287,000円) [70,679,000円]	(34,654,000円) [32,968,000円]	(267,141,000円) [254,158,000円]
私立羽村しらうめ保育園	(151,133,000円) [7,331,000円]	(63,746,000円) [3,091,000円]	(30,698,000円) [1,490,000円]	(245,577,000円) [11,912,000円]

※私立羽村まつの木保育園は、平成28・29年度の継続事業、私立羽村しらうめ保育園は平成29・30年度の継続事業。

() : 施設整備支援事業の全体額(全体予定額) [] : 平成29年度決算額

3. 2. 3. 0119000 家庭的保育事業に要する経費

1 家庭的保育事業【主要な施策】

家庭的保育事業委託料

(家庭的保育者数は平29.4.1現在)

家庭的 保育者数	利用延 児童数	国 負 担 金	都 負 担 金	市 負 担 金	利用者負担額	計
5人	71人	5,101,530円	2,550,765円	3,018,215円	702,700円	11,373,210円

※相談や指導等の支援を行う連携保育所を配置して実施

※他自治体からの受託児童分は除く。

3. 2. 3. 0119100 認証保育所事業に要する経費

1 認証保育所事業【主要な施策】

認証保育所事業補助

(単位：人、円)

施設	利用延児童数	都補助金	市補助金	計
どんぐりの家保育所	188	10,830,000	10,830,920	21,660,920
チューリップこどものいえ	190	9,864,000	9,865,070	19,729,070
管外保育所	47	3,206,000	3,205,770	6,411,770
計	425	23,900,000	23,901,760	47,801,760

2 認証保育所利用者に対する保育料負担軽減補助事業【主要な施策】

補助対象者数	補助額
27人	6,584,900円

3. 2. 2. 0151100 子ども・子育て支援給付に要する経費

10. 4. 1. 0150900 子ども・子育て支援給付に要する経費

1 認定こども園事業【主要な施策】

認定こども園運営費負担内訳

(単位：人、円)

施設		利用延児童数	国負担金	都負担金	市負担金	計
教育	認定こども園 多摩学院幼稚園	447	3,321,606	4,122,501	4,122,501	11,566,608
	あすなろ	21	1,069,863	990,219	990,218	3,050,300
	管外こども園	0	0	0	0	0
	小計	468	4,391,469	5,112,720	5,112,719	14,616,908
保育	認定こども園 多摩学院幼稚園	429	14,184,010	7,092,005	17,428,175	38,704,190
	あすなろ	492	28,022,545	14,011,271	23,043,014	65,076,830
	管外こども園	33	779,750	389,875	924,275	2,093,900
	小計	954	42,986,305	21,493,151	41,395,464	105,874,920
合計		1,422	47,377,774	26,605,871	46,508,183	120,491,828

10. 4. 2. 0143900 幼稚園就園奨励に要する経費

10. 4. 2. 0144000 私立幼稚園等園児保護者負担軽減に要する経費

10. 4. 2. 0144100 私立幼稚園助成に要する経費

1 羽村市私立幼稚園就園状況

(平29. 5. 1現在、単位：人)

区分 幼稚園名	所在地	定員	在園児数	内訳	
				市内	市外
ルーテル羽村幼稚園	羽村市羽 東2-19-29	105	52	45	7
村野小鳩幼稚園	〃 小作台5-23-1	280	45	18	27
五ノ神幼稚園	〃 緑ヶ丘1-10-10	350	231	153	78
多摩学院幼稚園	〃 緑ヶ丘1-15-8	140	91	57	34
羽村善隣幼稚園	〃 双葉町2-10-7	160	46	12	34
さかえ幼稚園	〃 栄町1-7-3	360	313	118	195
富士学院幼稚園	〃 神明台1-23-3	280	124	95	29
計		1,675	902	498	404

2 幼稚園就園奨励事業【主要な施策】

幼稚園就園奨励費補助金

(単位：人、円)

区 分	対象実人員	補助単価(円)	補助金額			
生活保護世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	308,000	0		
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	308,000	0		
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	308,000	0		
	市民税非課税世帯及び 市民税所得割額非課税世帯 【ひとり親世帯等除く】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	8 (0) (4) (3) (1)	272,000	1,906,400	
		第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	6 (0) (1) (4) (1)	308,000	1,233,900	
		第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	4 (1) (0) (3) (0)	308,000	1,077,300	
		市民税非課税世帯及び 市民税所得割額非課税世帯 【ひとり親世帯等】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	2 (0) (0) (0) (2)	308,000	602,500
			第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	308,000	0
			第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	3 (0) (1) (1) (1)	308,000	872,000
市民税所得割課税額が 34,500円＋(16歳未満の扶養親族 の数×21,300円)＋(16歳以上19歳			第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	18 (0) (5) (7) (6)	139,200	2,417,400

未満の扶養親族の数×11,100円) 以下の世帯 【ひとり親世帯等除く】	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	17 (0) (9) (3) (5)	223,000	3,660,900
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	9 (1) (3) (4) (1)	308,000	2,357,300
市民税所得割課税額が 34,500円＋(16歳未満の扶養親族 の数×21,300円)＋(16歳以上19歳 未満の扶養親族の数×11,100円) 以下の世帯 【ひとり親世帯等】	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	0 (0) (0) (0) (0)	272,000	0
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	1 (0) (1) (0) (0)	308,000	272,000
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	1 (0) (0) (1) (0)	308,000	240,000
市民税所得割課税額が 171,600円＋(16歳未満の扶養親族 の数×19,800円)＋(16歳以上19歳 未満の扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	131 (5) (36) (37) (53)	62,200	7,809,234
	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	110 (6) (35) (37) (32)	185,000	19,477,500
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	11 (5) (3) (3) (0)	308,000	2,654,433
上記の所得割課税額を超える 世帯	第2子 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	74 (3) (21) (22) (28)	154,000	11,047,000
	第3子以降 (満3歳児) (3歳児) (4歳児) (5歳児)	9 (0) (5) (3) (1)	308,000	2,636,000
計		404	—	58,263,867

※第1子とは、1人在園の場合及び1世帯から2人以上在園している場合の最年長者

※第2子とは、同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者

※ひとり親世帯等とは、ひとり親世帯や在宅障害者世帯等

3 幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業【主要な施策】

私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金

(単位：人、円)

区 分	月割人員	対象延人員	補助単価 (月額)	補助金額	
市民税所得割額非課税世帯及び生活保護世帯	第1子 (満3歳児)	10.9 (0)	131 (0)	10,200	797,200
	(3歳児)	(3.8)	(45)		
	(4歳児)	(2.3)	(27)		
	(5歳児)	(4.9)	(59)		
	第2子以降 (満3歳児)	10.7 (0.6)	128 (7)		538,600
	(3歳児)	(2.0)	(24)		
	(4歳児)	(7.1)	(85)		
	(5歳児)	(1.0)	(12)		
市民税所得割課税額が 34,500円＋(16歳未満の 扶養親族の数×21,300円) ＋(16歳以上19歳未満の 扶養親族の数×11,100円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児)	18.6 (0)	223 (0)	8,500	1,858,000
	(3歳児)	(6.3)	(76)		
	(4歳児)	(6.3)	(75)		
	(5歳児)	(6.0)	(72)		
	第2子以降 (満3歳児)	27.2 (0.6)	326 (7)	10,200	2,435,700
	(3歳児)	(12.4)	(149)		
	(4歳児)	(9.0)	(108)		
	(5歳児)	(5.2)	(62)		
市民税所得割課税額が 171,600円＋(16歳未満の 扶養親族の数×19,800円) ＋(16歳以上19歳未満の 扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児)	141.2 (2.0)	1,694 (24)	7,500	12,705,000
	(3歳児)	(36.8)	(441)		
	(4歳児)	(40.7)	(488)		
	(5歳児)	(61.8)	(741)		
	第2子以降 (満3歳児)	124.3 (5.3)	1,492 (63)	9,600	13,413,900
	(3歳児)	(40.6)	(487)		
	(4歳児)	(41.1)	(493)		
	(5歳児)	(37.4)	(449)		
市民税所得割課税額が 216,700円＋(16歳未満の 扶養親族の数×19,800円) ＋(16歳以上19歳未満の 扶養親族の数×7,200円) 以下の世帯	第1子 (満3歳児)	45.0 (0.8)	540 (10)	6,400	3,453,200
	(3歳児)	(12.4)	(149)		
	(4歳児)	(12.9)	(155)		
	(5歳児)	(18.8)	(226)		
	第2子以降 (満3歳児)	38.2 (0.6)	458 (7)	9,000	4,033,600
	(3歳児)	(14.6)	(175)		
	(4歳児)	(10.0)	(120)		
	(5歳児)	(13.0)	(156)		
上記以外の所得割課税 額を超える世帯	第1子 (満3歳児)	58.8 (0.8)	705 (9)	4,000	2,820,000
	(3歳児)	(16.0)	(192)		
	(4歳児)	(20.5)	(246)		
	(5歳児)	(21.5)	(258)		

	第2子以降 (満3歳児)	50.8 (0.3)	610 (3)		2,381,600
	(3歳児)	(13.9)	(167)		
	(4歳児)	(18.7)	(224)		
	(5歳児)	(18.0)	(216)		
計	——	525.6	6,307	——	

※第1子とは、1人在園の場合及び1世帯から2人以上在園している場合の最年長者

※第2子以降とは、同一世帯から2人以上在籍している場合の第1子以外の者及び小学校1～3年生の兄・姉を有する幼児等のことをいう。

4 私立幼稚園各種補助金

- (1) 幼稚園協会補助金 1,000,000円
- (2) 保健衛生事業費補助金 286,200円 (補助単価： 600円／園児)
- (3) 教職員研修費補助金 588,000円 (補助単価： 6,000円／教諭)
- (4) 施設維持修繕費補助金 1,400,000円 (補助単価： 200,000円／園)
- (5) 特別支援教育事業費補助金 3,036,000円 (補助単価： 23,000円／園児・月)

相 談 係

1. 主要な施策の概要

1 妊娠・出産・子育て包括支援拠点の設置と運営

3. 2. 2. 0151105 利用者支援事業に要する経費

最終予算額 11,834,000円

決 算 額 10,782,722円

【事業内容】

妊娠・出産期から子育て期までのさまざまなニーズに対して、切れ目のない総合的相談支援を実施するため、妊娠・出産・子育て包括支援拠点として、子育て世代包括支援センター「羽っぴー」を開設した。

母子手帳交付時に妊婦の全数面接を行い、必要に応じて支援プランの作成や、関係機関との連携による相談支援を行った。

2 訪問型子育て支援サービス事業の充実（乳児家庭全戸訪問事業の充実）

3. 2. 2. 0151120 乳児家庭全戸訪問事業に要する経費

最終予算額 11,000円

決 算 額 6,600円

【事業内容】

乳児のいる全ての家庭を対象に家庭訪問を行い、体重測定や育児相談に応じ保護者の不安の軽減に努めるとともに、妊娠・出産・子育てに関するサービスをまとめた子育て応援ガイドブックや子育てサークルガイド等を配布し、子育て支援に関する情報提供を行った。

また、支援が必要な家庭については、養育支援訪問事業や適切なサービスに繋げ、継続的に支援を行った。

3 発達支援体制の構築

3. 2. 3. 0153000 発達支援に要する経費

最終予算額 8,406,000円

決 算 額 5,802,113円

【事業内容】

乳幼児期から成人期までの切れ目のない発達支援を行うため、臨床心理士を雇用し市内幼稚園・保育園等への巡回相談事業、子どもの発達に関する総合相談事業、発達障害に関する啓発事業を実施した。また、保健・医療・福祉・教育など各分野の連携を図り、組織横断的な体制の構築を検討するため、庁内関係各課による発達支援体制を検討するプロジェクトチームを設置した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 2. 0151105 利用者支援事業に要する経費

1 利用者支援事業・母子保健型【主要な施策】

(1) 総合的相談支援 (単位：件)

相談延件数	1,030	妊娠期の様々な不安や心配事 出産やその後の育児に関すること 子育て期の支援について
-------	-------	---

(2) 妊婦に対する支援 (単位：件)

内 容	件 数
妊 娠 届 出 者 数	383
妊 婦 面 接 者 数	400
支 援 プ ラ ン 作 成 数	227

*妊婦面接者数には、他自治体で妊娠届出をし、母子手帳を交付された転入者を含む。

(3) 母親学級・両親学級 (単位：回、人)

内 容	実施回数	参加人数
プレママサロン（母親学級）	6	94
ハロー赤ちゃんクラス（両親学級）	8	112

(4) 出産子育て応援品（育児パッケージ） (単位：件)

内 容	配布時期	配布件数
おめでとうパッケージ （カタログギフト）	妊婦面接終了時	383
こんにちはパッケージ （国産オーガニック肌着セット）	妊婦面接終了者が出産し、乳 児家庭全戸訪問を受けた時	114
ウェルカムベビー・パッケージ （カタログギフト）	平成29年7月20日～12月15日	327

*ウェルカムベビー・パッケージは、平成28年度中に母子健康手帳を交付された妊婦に
対し配布した。

(5) 1歳児教室「1歳ちゃん♪集まれ～」

1歳児とその保護者を対象に、育児に関する情報提供、仲間づくり及びサービス
利用へのつなぎ、また、育児不安や親子の健康面の相談に対応し、子育て支援事
業として実施した。

(単位：回、人)

開催回数	参加児数	保護者数
8	112	114

*平成29年7月から月1回開催。平成30年1月は降雪により中止。

3. 2. 2. 0151120 乳児家庭全戸訪問事業に要する経費

1 乳児家庭全戸訪問【主要な施策】 (単位：件、%)

出生数	訪問件数	訪問率	新生児訪問	こんにちは赤ちゃん訪問
366	362	98.9	322	40

*他自治体からの依頼による里帰り訪問は、上記以外に14件実施。

3. 2. 3. 0153000 発達支援に要する経費

1 市内幼稚園・保育園等巡回相談事業

(1) 訪問件数 (単位：件)

施設数	定期巡回訪問	フォロー巡回訪問	合計訪問件数	延相談件数
23カ所	42	19	61	215

(2) 相談状況 (単位：件)

相談内容	延件数
行動	265
ことば	52
発達全体	35
社会性	78
生活習慣	47
環境構成・その他	59
計	536

※ 相談内容複数計上

2 子どもの発達に関する総合相談事業

(1) 相談件数 (単位：人、件)

区分	相談人数	相談延件数
就学前	54	72
就学後	16	30
計	70	102

(2) 相談状況 (単位：件)

相談内容	延件数
行動	36
ことば	12
発達全体	20
社会性	8
手続きや施設の紹介	7
子育て不安・その他	19
計	102

3 発達障害に関する啓発事業

- (1) 講演会「発達障害とともに暮らす～家族・支援者が大切にしたいこと～」

実施日 平成29年11月29日 参加者 49名

講師 丸浜 千紘 氏（臨床心理士・東京都公立学校スクールカウンセラー）

4 発達支援体制を検討するプロジェクトチーム

- (1) 発達支援体制を検討するプロジェクトチーム構成部課

福祉健康部（障害福祉課、健康課）

子ども家庭部（子育て支援課、子育て相談課）

生涯学習部（学校教育課、教育支援課、教育相談室）

- (2) 発達支援体制を検討するプロジェクトチーム検討会の開催状況

プロジェクトチーム検討会議 4回

各課との連絡調整会議 27回

子ども家庭支援センター係

1. 主な施策の概要

1 子ども家庭支援センター事業

3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費

最終予算額 5,373,000円

決算額 4,960,056円

【事業内容】

先駆型子ども家庭支援センターとして、関係機関と連携を図りながら、虐待の通報時の迅速な対応や、養育上の課題を持つ家庭への支援を行い、要保護児童対策地域協議会の構成機関とのネットワークの構築に努めた。

また保育園等の待機児童に対応するため、利用者支援事業（特定型）を開始し、子育て支援サービスについての情報提供や相談・助言、関係機関との連絡調整を行った。

子育てボランティア育成も実施し、「おしゃべり場」や児童館事業、保健センター事業、講座等における保育サポートを行った。

2 羽村市要保護児童対策地域協議会の開催

3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費（再掲）

最終予算額 38,000円

決算額 16,000円

【事業内容】

児童福祉法改正や児童虐待死亡事例検証結果等についての研修を行い、子育て支援に関する国の動向や市町村の責務について理解を促した。要保護児童等の支援においては、各機関の役割の明確化や支援の方向性の確認を目的とした個別ケース検討会議を適宜実施した。

また、児童虐待防止をテーマにした講演会を開催したほか、11月の児童虐待防止推進月間において関係機関にポスターやチラシを配布し周知を図った。

3 地域子育て支援センター事業

3. 2. 2. 0151110 地域子育て支援拠点事業に要する経費

最終予算額 17,619,000円

決算額 17,538,532円

【事業内容】

市内3館の児童館では子育て相談を実施し、乳幼児の子どもを持つ保護者の不安の軽減に努めた。また、市内の私立保育園が実施している地域子育て支援センター（2カ所）の事業運営に対して補助金を交付した。各支援センターでは、子ども家庭支援センターと連携を図りながら、親子の交流の場の提供や子育て相談・子育てサークル等の実施、子育て関連情報の発信や子育て講座の開催等を行い、地域の子育てを支援する事業を実施した。

4 養育支援訪問事業

3. 2. 2. 0151130 養育支援訪問事業に要する経費

最終予算額 253,000円

決算額 48,800円

【事業内容】

児童の養育に支援が必要な家庭に対し、相談員や専門資格を持った職員が訪問し、養育に関する指導助言を行ったり、ヘルパーを派遣し育児家事援助を行うことにより、育児負担の軽減と養育環境の整備を図った。

5 乳幼児ショートステイ事業

3. 2. 2. 0151140 子育て短期支援事業に要する経費

最終予算額 1,808,000円

決算額 1,680,342円

【事業内容】

保護者が病気、事故、冠婚葬祭、出張などの理由で保育ができない場合や、保護者がリフレッシュしたい場合に、乳幼児を一時的に保育する事業を実施した。

また、利用者負担額について、経済困窮を抱えた養育困難家庭もサービスを利用しやすくなるよう、生活保護世帯等に対する減額措置を行った。

6 ファミリー・サポート・センター事業

3. 2. 2. 0151150 ファミリー・サポート・センター事業に要する経費

最終予算額 2,489,000円

決算額 2,365,045円

【事業内容】

仕事と育児の両立等を支援し、地域の中で安心して子育てができる環境を整備することを目的として、育児の援助を行いたい者及び育児の援助を受けたい者を会員として組織する、相互援助活動を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 1. 0118300 子育て支援事業に要する経費

1 子ども家庭支援センター事業【主要な施策】

(1) 総合相談

(単位：件)

相談方法	実施月 平29 4	5	6	7	8	9	10	11	12	平30 1	2	3	計
電話相談	198	248	379	451	430	393	241	281	404	235	380	311	3,951
面接相談	119	120	179	180	184	124	99	184	199	122	109	181	1,800
メール、訪問等	79	221	165	150	107	196	151	43	107	52	131	167	1,569
計	396	589	723	781	721	713	491	508	710	409	620	659	7,320

(2) 相談内容、うち()内新規相談再掲

(単位：件、%)

件数・率／内容	養護相談	保健相談	障害相談	非行相談	育成相談	その他	計
件数	6,468 (208)	30 (3)	320 (8)	42 (3)	443 (31)	17 (2)	7,320 (255)
相談比率	88.4 (81.6)	0.4 (1.2)	4.4 (3.1)	0.6 (1.2)	6.0 (12.1)	0.2 (0.8)	100 (100)

※ 虐待相談 養護相談のうち 2,524 (122)件 比率 39.0%

(新規相談件数122件中 非該当40件)

※ 臨床心理士による発達相談(ちょこっと相談)

児童館3館で21回実施、相談件数9件(育成相談内数)

2 要保護児童対策地域協議会の開催【主要な施策】

(1) 開催回数

代表者会議 1回

実務者会議 3回

個別ケース検討会議 26回

(2) 講演会『子どもの虐待～地域で支える子どもの笑顔～』

実施日 平成29年8月2日 参加者 79人

講師 龍野 陽子氏 (子どもの虐待防止センター相談員)

(3) 羽村市要保護児童対策地域協議会の構成機関

行政機関	児童福祉機関	羽村市子ども家庭部、羽村市福祉健康部 東京都立川児童相談所
	保健医療機関	東京都西多摩保健所
	教育機関	羽村市教育委員会、羽村市立小学校 羽村市立中学校、東京都立羽村特別支援学校
	警察・司法機関	警視庁福生警察署
法人	児童福祉関係	市内私立保育園・認証保育所・認定こども園 東京恵明学園、羽村市社会福祉協議会
	保健医療関係	羽村市医師会、羽村市歯科医師会
	教育関係	市内私立幼稚園
その他	その他市長が必要と認める行政機関もしくは法人	
児童福祉に関連する職務に従事する者		民生委員・児童委員、弁護士、人権擁護委員 医師、歯科医師、里親、家庭的保育者
その他		その他市長が必要と認める者

3 子育て講座の開催

(1) ノーバディーズパーフェクト～完璧な親なんていない

子育て中の親同士が、相互に語り合い、学び合うことで育児不安の軽減が図れるよう親支援プログラムを開催し、親の孤立化防止・児童虐待の未然防止に努めた。

実施期間	内容	実参加数	延参加数
6月～7月	全6回	10	54

(2) サタデーおしゃべり場

子育てに関する学習や情報交換・親同士の交流を目的に実施した。両親、祖父母も含めた幅広い世代にも参加を呼びかけ、地域の児童館に来館を促した。

実施日 平成29年6月3日 参加者 29人

(3) みんなで楽しむ子育て講座（パパ講座）

子育て中の父親とその子どもを主な対象とし、父親の積極的な育児参加を促す事を目的に実施した。

実施日 平成29年10月1日 参加者 24人

4 あかちゃん休憩室事業

市内の民間保育施設、大型店及び個人の店舗等の協力を得て、乳幼児をもつ家庭が安心して外出できるための環境整備を図った。また、産業振興課の協力を得て企業活動支援員が市内事業所を巡回する際に、あかちゃん休憩室の登録について働きかけを行い、新規登録事業所の開拓を図った。

平成29年度末(H30.3月)現在 あかちゃん休憩室表示施設 49カ所

3. 2. 2. 0151110 地域子育て支援拠点事業に要する経費

1 地域子育て支援センター事業【主要な施策】

(1) 子育て相談事業

事業名	開設施設名	開設日時	相談件数	延相談件数
子育て相談	中央児童館	火・木・土 9:00～12:00	52人	131件
	東児童館	火・金・日 9:00～12:00	64人	95件
	西児童館	月・水・金 9:00～12:00	87人	140件
計			203人	366件

(2) 地域子育て支援センターひろば事業

施設	延利用人数	相談件数	事業費
私立太陽の子保育園	1,696人	130件	7,803,000円
私立羽村たつの子保育園	3,598人	103件	7,803,000円
計	5,294人	233件	15,606,000円

3. 2. 2. 0151130 養育支援訪問事業に要する経費

1 養育支援訪問事業（専門相談と養育支援ヘルパー派遣による支援）【主要な施策】

(1) 専門相談訪問

子ども家庭支援センター職員による訪問支援を実施した。

専門相談訪問事業 179件

(2) ヘルパー派遣

委託事業者 在宅ケア風車（羽村市緑ヶ丘1-5-12 マンション中野101）

青梅看護師家政婦紹介所（青梅市東青梅1-7-8） H29.4月まで

アイケアサービス青梅（青梅市東青梅1-7-8） H29.5月から

アシストホームヘルパーステーション福生

（福生市本町86-8 スカイビル2階）

派遣実績 派遣家庭 4件 派遣時間総数 32時間（32日）

利用者負担額 1時間あたり800円

※生活保護世帯及び市民税非課税世帯に対し、減免措置あり

3. 2. 2. 0151140 子育て短期支援事業に要する経費

1 乳幼児ショートステイ事業【主要な施策】

委託先	延利用人数	(再掲) 延利用者負担額 減額対象者	事業費
社会福祉法人 東京恵明学園	113 人	59人	1,680,342円

3. 2. 2. 0151150 ファミリー・サポート・センター事業に要する経費

1 ファミリー・サポート・センター事業【主要な施策】

委託先	協力会員	利用会員	両方会員	利用回数	事業費
羽村市社会福祉協議会	79 人	192 人	10人	273 回	2,365,045円

(会員数はH30.3末現在)

主な利用理由（上位3件のみ抜粋）

① 学童保育への送り	86件
② 習い事等への送り	46件
③ 習い事等への迎え	40件

児 童 青 少 年 係

1. 主要な施策の概要

1 学童クラブ事業

3. 2. 2. 0151190 学童クラブの運営に要する経費、他

最終予算額 100,873,000円

決 算 額 98,779,597円

【事業内容】

市内に居住する小学校低学年の児童で、放課後家庭において適切な監護を受けられない児童の健全な遊びと正しい生活習慣を身につけさせるために、市内12カ所の学童クラブを運営した。

2 児童館の運営

3. 2. 9. 0121900 児童館の運営に要する経費、他

最終予算額 54,842,000円

決 算 額 52,578,978円

【事業内容】

中央児童館では、星空映像機器等を活用して、子どもの星座や自然への興味を育て、情操を豊かにすることを目的とした事業を実施した。

西児童館では、ビデオソフトの視聴事業のほか、自由に遊べる遊戯室や工作道具などがある創作室を利用した事業を実施した。

東児童館では、体育室や運動遊具等を活用して、子どもに体を動かして遊ぶことの楽しさを体験させ、情操を豊かにすることを目的としたスポーツ関連事業を実施した。

また、全ての児童館で子育て支援事業を実施した。

夢チャレンジセミナーでは、小・中学生がそれぞれ描いている夢の実現のために、身近で成功あるいは活躍している人たちから直接指導助言を受ける場を設けた。

西児童館では、小作台小学校区域における学童クラブ入所保留児童を対象に、児童館放課後サポート事業を行った。

3 青少年健全育成市民活動の推進

1 0. 5. 1. 0144700 青少年健全育成市民活動の推進に要する経費

最終予算額 5,007,000円

決 算 額 4,960,183円

【事業内容】

青少年対策地区委員会の活動費を補助し、青少年の社会参加活動や体験活動を促進した。

青少年対策地区委員会連絡協議会では、市内7つの小学校区ごとに設置された地区委員会相互の連絡調整を図り、各地区委員会共通の課題解決のための協議を行った。また、協議会として、青少年の健全育成を推進するため様々な活動を行った。

青少年育成委員会では、青少年の非行を未然に防止するため、町内会・自治会

から推薦を受けた39人の委員により組織し、地域のパトロール（7班に編成）をはじめ、福生警察署の同行のもと市内有害図書の点検、ゲームセンターの立入り調査を実施した。

青少年育成団体代表者賠償責任保険及び青少年育成指導者傷害保険は、青少年関係行事の中で生じた事故について参加者の負傷等のために団体の代表者が法律的に賠償責任を問われた場合これを救済するための保険として、また、指導者が活動中に負った傷害を救済する保険として加入した。平成29年度の保険適用は、2件であった。

4 青少年健全育成事業

10. 5. 2. 0144900 青少年健全育成事業に要する経費

最終予算額 2,414,000円

決算額 2,128,773円

【事業内容】

家庭・学校・地域・行政が一体となり、青少年の健全育成・非行防止の取り組みとして、第35回青少年健全育成の日を実施した。

また、心身ともに健やかな子どもたちを育て、地域における異年齢集団の活動を助長するために、第53回少年少女球技大会を実施した。

大島・子ども体験塾では、東京都大島町において、自らの力で積極的に社会に貢献できる人材を育成することを目的に、あきる野市と共同で地域間・異年齢間の交流や大自然を舞台とした様々な活動体験を実施した。

5 放課後子ども教室

10. 5. 2. 0145300 放課後子ども教室の運営に要する経費

最終予算額 7,299,000円

決算額 6,674,997円

【事業内容】

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、小学校の施設等を活用し、ボランティアの協力を得て、児童の自主的な放課後の活動をサポートする、羽村市放課後子ども教室「はむらっ子広場」を市内小学校全校で運営した。

6 子ども若者の育成支援

10. 5. 2. 0151700 子ども・若者の育成支援に要する経費

最終予算額 65,000円

決算額 49,071円

【事業内容】

若年無業者（ニート）やひきこもりなど若者の自立をめぐる問題や児童虐待、いじめ、不登校、有害情報の氾濫などの課題に対応するとともに、ひきこもり等の問題を抱える若者やその家庭を支援するため講演会や相談会を実施した。

2. 主な成果報告（主要な施策は、事業名の後に【主要な施策】と標記しています。）

3. 2. 2. 0151190 学童クラブの運営に要する経費

3. 2. 2. 0151195 学童クラブの施設維持管理に要する経費

1 学童クラブ事業【主要な施策】

(1) 施設と利用状況

(単位：㎡人)

番号	施設名	延床面積	開所年月日	月平均登録児童数
1	奈賀学童クラブ	85.39	昭47. 6. 1	64 (39)
2	東学童クラブ	121.71	48. 6. 1	58 (36)
3	松林学童クラブ	151.95	52. 8. 1	41 (22)
4	小作台学童クラブ	91.80	56. 9. 1	40 (24)
5	武蔵野学童クラブ	100.81	57. 4. 1	70 (40)
6	富士見学童クラブ	132.49	58.10. 1	74 (42)
7	栄学童クラブ	118.33	63. 4. 1	47 (26)
8	小作台第二学童クラブ	152.88	平11. 9. 1	53 (27)
9	西学童クラブ	149.05	18. 4. 1	59 (34)
10	武蔵野第二学童クラブ	142.67	22. 4. 1	31 (17)
11	富士見第二学童クラブ	57.96	22. 4. 1	29 (15)
12	栄第二学童クラブ	59.62	23. 4. 1	17 (10)
計		1,364.66		583 (332)

*月平均登録児童数の欄のうち、()内は一日平均登所児童数

延長利用者 定期：延84人、一時：延1,241人

(2) 学童クラブ育成料の納入状況

(単位：円、%)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	不能欠損額	徴収率
育成料	24,163,500	24,039,500	124,000	0	99.5
育成料(過年度)	1,010,000	139,500	870,500	0	13.8
延長	1,105,400	1,091,000	14,400	0	98.7
延長(過年度)	40,800	9,800	31,000	0	24.0
計	26,319,700	25,279,800	1,039,900	0	96.1

3. 2. 9. 0121900 児童館の運営に要する経費

3. 2. 9. 0122000 児童館の施設維持管理に要する経費

3. 2. 9. 0122200 中央児童館の事業に要する経費

3. 2. 9. 0122300 西児童館の事業に要する経費

3. 2. 9. 0122400 東児童館の事業に要する経費

1 児童館の運営【主要な施策】

(1) 児童館利用状況

(単位：人)

児童館名	利用者	前年比	開館日数	1日平均利用者
中央児童館	21,761	993	309日	70
西児童館	21,266	△853	311日	68
東児童館	38,198	1,343	309日	124
計	81,225	1,483	929日	87

*学童クラブ利用者を除く。

(2) 夢チャレンジセミナーの実施

事業名	日時・場所	内容	参加者
めざせ！ 声のお仕事 ～声の可能性は 無限大～	平成30年3月17日 午前9時15分～ 正午 羽村市コミュニティセンター	発声指導を交えながら、声の可能性について学んだ。	小・中学生10人

(3) 中央児童館

星空ひろば
一般投影

(単位：回、人)

星空ひろば番組名	回数	参加者
「僕達惑星8兄弟」	54	973
「星座解説（春）」	9	121
「星座解説（夏）」	12	254
「星座解説（秋）」	13	233
「星座解説（冬）」	9	188
「ペルセウス座物語」	4	48
「よもやま学園天文部 秋」	3	34
「よもやま学園天文部 春」	2	11
「321 パート1」	2	42
「フレアテス物語」	2	11
その他番組	65	1,193
計	175	3,108

* 投影期間：通年

星空ひろば利用状況 (単位：人・団体、日、人・団体)

個人	団体	計	投影回数	一日平均利用者
1,068	667	1,735	175	19

その他の事業

(単位：日、人)

事業名	内容	開催日数	参加者
ファミリー天体観測会	望遠鏡を利用して季節の星座の観測	4	36
昼間の月観測会	望遠鏡を利用して昼間に見える月の観測	5	51
手作り教室	料理・工作等の実習	3	24
キラキラひろば（火曜日）	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	408
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	9	178
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	10	270
わんわんひろば	遊びを通じた親子のふれあい(9か月未満)	2	22
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店等	1	481
夏休み卓球教室	卓球教室の開催（小学生）	1	8
計		53	1,478

(4) 西児童館

ビデオソフトの個人利用状況 (単位：人)

幼 児	小学生	中学生	高校生	計
35	685	37	2	759

その他の事業 (単位：日、人)

事 業 名	内 容	開催日数	参加者
手作り教室	料理・工作等の実習	3	31
キラキラひろば(金曜日)	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	480
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	9	150
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	10	358
わんわんひろば	遊びを通じた親子のふれあい(9か月未満)	2	34
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店・化学ショー等	1	92
クリスマス会	ツリー点灯式・工作・クリスマス会	1	13
おばけ屋敷	おばけ屋敷	1	178
高橋強志先生の実験	実験ショー	1	20
計		46	1,356

(5) 東児童館

スポーツの日事業 (単位：回、人)

実施回数	内 容	参加者
5	ホッケー、卓球、ラインナップと縄とび、ポッチャ、ドッジビー	69

その他の事業 (単位：日、人)

事 業 名	内 容	開催日数	参加者
手作り教室	料理・工作等の実習	3	21
キラキラひろば(水曜日)	遊びを通じた親子のふれあい(2歳以上)	18	172
あそびのポケット	集団活動による遊びの体験(2歳以上)	9	81
こぐまひろば	遊びを通じた親子のふれあい(2歳未満)	10	210
わんわんひろば	遊びを通じた親子のふれあい(9か月未満)	2	38
児童館の怪談	児童館全体を使用したおばけ屋敷	1	88
ぬりえコンテスト	ぬりえ募集、ぬりえ掲示、投票、発表	2	171
クリスマス会	午前：ダンス・人形劇・ビンゴ・手遊び	1	72
児童館まつり	工作・ゲーム・模擬店等	1	452
計		47	1,305

10.5.1.0144600 青少年問題協議会に要する経費

1 青少年問題協議会

青少年の健全育成に向けた関係機関・団体との連携を強化するため、青少年の現状について問題意識の共有化を図るとともに、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて」と「発達が気になる子どもへの支援」をテーマに定め、意見交換を行った。

(1) 開催日 平成29年10月16日(月)

平成30年 3月19日(月)

(2) 青少年問題協議会委員 (平30.3.31現在)

氏名	備考
並木 心	市長(会長)
井上 雅彦	副市長
塩田 真紀子	教育委員会委員
桜沢 修	教育委員会教育長
三枝 司佳	警視庁福生警察署署長
長嶋 浩一	都立羽村高等学校校長
坂口 昇平	都立羽村特別支援学校校長
石塚 健市	立川児童相談所所長
海東 朝美	小中学校長会会長
愛甲 慎二	小中学校長会副会長
宮澤 正弘	西多摩地区保護司会羽村分区分区長
山下 忠義	民生・児童委員協議会会長
葛尾 豊	青少年対策地区委員会連絡協議会代表
折原 伸司	小・中学校PTA連合会会長
柑子木 裕美	少年指導委員
平 辰男	緑ヶ丘三丁目町内会会長
中野 修	奈賀一町内会会長
井上 肇彦	間坂第一町内会会長
井口 タエ子	青少年育成委員会会長

10.5.1.0144700 青少年健全育成市民活動の推進に要する経費

1 青少年健全育成市民活動の推進【主要な施策】

(1) 青少年対策地区委員会補助金の交付 (単位:円)

地区委員会名	補助金交付額	地区委員会名	補助金交付額
東地区委員会	612,790	松林地区委員会	388,710
西地区委員会	613,190	小作地区委員会	534,310
富士見地区委員会	665,320	武蔵野地区委員会	647,500
栄小地区委員会	501,150	計	3,962,970

(2) 青少年対策地区委員会連絡協議会補助金の交付 637,000円

(3) 青少年育成委員会活動費助成金の交付 45,000円

10. 5. 2. 0144900 青少年健全育成事業に要する経費

1 青少年健全育成事業【主要な施策】

(1) 第35回青少年健全育成の日

期日・場所	内 容	人 数
(期日) 平29. 11. 11 (場所) 生涯学習センター ゆとろぎ及び前面 道路	(1) 青少年健全育成の集い ・「青少年健全育成功労者」及び「模範青少年」、「青少年健全育成ポスターコンクール」入賞者の表彰 ・「大島・子ども体験塾」の活動報告 (2) 子どもフェスティバル 青少年対策地区委員会ごとに子ども達が企画・運営する模擬店の出店、活動報告などを行った。	青少年健全育成功労者 18人 模範青少年 2人 ポスターコンクール入賞者 11人 参加者 延べ3, 589人 〔子ども2, 479人 大人 1, 110人〕

(2) 第32回青少年健全育成ポスターコンクール

期 日	内 容	応 募 数
(募集) 平29. 7. 1～ 8. 31 (審査) 9. 15	青少年がポスターを通じて、自分の考えや希望などを発表できるようにコンクールを実施した。 また、最優秀作品を「青少年健全育成の日」のポスターの図案に採用した。 (最優秀賞 小学生 1点 優 秀 賞 小学生 5点・中学生 5点 入 選 小学生24点・中学生16点)	351点 (小学生234点) (中学生117点)

(3) 社会参加実践活動

期日・場所	内 容	参加人数
(期日) 平29. 7. 2 (場所) 多摩川河川敷及び 学校等公共施設	青少年対策地区委員会ごとに、多摩川河川敷及び公共施設等の清掃活動を行った。	1, 318人

(4) 第53回少年少女球技大会

期 日	参加チーム (選手数)	結 果
平29. 7. 15～ 7. 16	ソフトボール 16チーム キックボール 20チーム 参加者 延べ3,155人 〔子ども 820人 大人 2,335人〕	ソフトボール 優勝 緑ヶ丘西・栄一・栄二 準優勝 間坂第一・第二 3 位 小作東・西・本町、 東台・富士見平第一・ 緑ヶ丘3丁目・UR羽村団地
		キックボール 優勝 神明台上・都営神明台 準優勝 川崎東・上水通り・本町第三 3 位 奈賀2・奈賀1・本町1・ 本町2・東1、 神明台

(5) 多摩・島しょ広域連携活動助成事業・子ども体験塾

事 業 名	期 日	内 容	参 加 者 数
大島・子ども 体験塾	平29. 8. 9～ 8. 13 (5日間)	・大島のなりたち (火山博物館) ・大島町民との交流 (御神火太鼓、夏祭り) ・海水浴とシュノーケリング ・三原山登山 ・ふるさと体験館 (椿油しぼり、草木染、陶芸) 他	羽 村 市 35人 あきる野市 35人

(6) 多摩川危険箇所注意看板の点検

市内多摩川流域18カ所に設置してある注意看板の総点検を実施した。

10. 5. 2. 0145300 放課後子ども教室の運営に要する経費

1 放課後子ども教室【主要な施策】

放課後子ども教室「はむらっ子広場」

実施場所	場所	期日	実施日	参加者数
羽村東小学校	図書室	平29. 4. 14～ 平30. 3. 16 (全67回)	週2回 (月曜日・金曜日)	児童：延べ2,045人 ボランティア ：延べ54人
羽村西小学校	ミーティング室	平29. 4. 10～ 平30. 3. 19 (全33回)	週1回 (月曜日)	児童：延べ 799人 ボランティア ：延べ21人
富士見小学校	多目的室	平29. 4. 18～ 平30. 3. 13 (全35回)	週1回 (火曜日)	児童：延べ2,423人 ボランティア ：延べ86人
栄小学校	放課後子ども教室	平29. 4. 12～ 平30. 3. 7 (全65回)	週2回 (月曜日・水曜日)	児童：延べ2,438人 ボランティア ：延べ146人
松林小学校	放課後子ども教室	平29. 4. 13～ 平30. 3. 19 (全70回)	週2回 (月曜日・木曜日)	児童：延べ1,785人 ボランティア ：延べ65人
小作台小学校	放課後子ども教室	平29. 4. 13～ 平30. 3. 8 (全59回)	週2回 (火曜日・木曜日)	児童：延べ2,922人 ボランティア ：延べ40人
武蔵野小学校	はだたき教室	平29. 4. 14～ 平30. 3. 9 (全32回)	週1回 (金曜日)	児童：延べ1,742人 ボランティア ：延べ34人

10. 5. 2. 0151700 子ども・若者の育成支援に要する経費

1 講演会の開催【主要な施策】

- ・民生委員・児童委員向け

【テーマ】

「ひきこもりの長期化・高齢化のメカニズム」～必要な支援と地域で出来ること～

平成29年 7月19日（水） 羽村市福祉センター 参加者45人

- ・一般市民向け

【テーマ】

ひきこもりの長期化の問題点・必要とされる支援

平成29年 9月 9日（土） 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 参加者30人

2 ひきこもり相談会【主要な施策】

平成29年10月12日（木） 相談者 1人

平成29年10月13日（金） 相談者 1人